

令和 7 年 度

主要な施策の成果説明書

奈良 市

令和7年度の各会計の決算報告をするに当たり、その概要を申し上げます。

令和7年度は、雇用・所得環境の改善などにより景気の緩やかな回復が期待されるものの、物価上昇の影響による経常経費の増加に加え、少子高齢化の進行に伴い社会保障関係経費が引き続き増加する財政環境のもと、当初予算編成におきまして、事務事業の見直しや徹底した行財政改革の取組を進めるとともに、部局内マネジメントの強化による効率的・効果的な行政運営に努めながら、本市が目指す施策の方向性に沿った事業に重点を置き、持続可能なまちづくりと市民サービスの向上を目指して予算を編成いたしました。

その後、物価高騰の影響を受ける生活者支援の対応のほか、市民福祉の向上、社会需要の増加に対応するために補正予算を措置し、議決の精神を遵守しながら、予算の適正な執行と収入の確保に努めるとともに、本市の財政健全化に向けて全庁を挙げた取組を進めた結果、各会計の決算は次のとおりとなっております。

令和7年度会計別総括表

(単位：円)

会計別		予 算 額	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	差引 (形式収支) (C)=(A)-(B)	繰越財源 (D)	実質収支 (E)=(C)-(D)
一 般 会 計		186,976,116,000	166,715,297,248	162,398,468,060	4,316,829,188	959,995,000	3,356,834,188
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	35,508,635,000	33,294,748,511	33,192,532,311	102,216,200	0	102,216,200
	土地区画整理事業	1,825,232,000	1,408,140,930	1,230,431,930	177,709,000	177,709,000	0
	介 護 保 険	38,902,725,000	38,923,475,310	38,674,713,024	248,762,286	0	248,762,286
	母子父子寡婦福祉 資 金 貸 付 金	67,000,000	54,331,558	51,056,635	3,274,923	0	3,274,923
	後期高齢者医療	9,260,356,000	8,989,271,249	8,962,756,649	26,514,600	0	26,514,600
	サマルカンド 交 流 事 業	140,000,000	127,786,300	105,117,586	22,668,714	0	22,668,714
	特別会計 合計	85,703,948,000	82,797,753,858	82,216,608,135	581,145,723	177,709,000	403,436,723
合計		272,680,064,000	249,513,051,106	244,615,076,195	4,897,974,911	1,137,704,000	3,760,270,911

一般会計につきましては、歳入において、昨年度と比べて地方交付税が大幅に増加するとともに市税においても個人市民税や固定資産税が増収となりました。

歳出においては、昨年度に引き続き物価高騰の影響を受ける市民生活の支援や、災害対策の強化、行政サービスの維持に注力するとともに、事業の精査や効率的な執行によって経費節減に努めた結果、3,356,834,188円の黒字決算となりました。

また、特別会計については、令和7年度に新たに設置したサマルカンド交流事業特別会計を含めた6会計すべてで収支均衡または黒字を確保しています。

以下、予算の執行実績について概述いたします。

令和8年9月3日提出

奈良市長 仲 川 元 庸

一般会計歳入状況

(単位：円)

款	予 算 額 (ア)	決 算 額 (イ)	差引 (イ) — (ア)	収入率 (%)	決算構成比 (%)
1. 市 税	56,123,766,000	55,583,275,239	△540,490,761	99.0	33.3
2. 地 方 譲 与 税	914,000,000	870,097,000	△43,903,000	95.2	0.5
3. 利 子 割 交 付 金	100,000,000	137,017,000	37,017,000	137.0	0.1
4. 配 当 割 交 付 金	950,000,000	1,025,019,000	75,019,000	107.9	0.6
5. 株式等譲渡所得割交付金	1,350,000,000	1,540,832,000	190,832,000	114.1	0.9
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	580,000,000	561,549,000	△18,451,000	96.8	0.3
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	8,500,000,000	8,871,257,000	371,257,000	104.4	5.3
8. ゴルフ場利用税交付金	300,000,000	253,072,120	△46,927,880	84.4	0.2
9. 環 境 性 能 割 交 付 金	180,000,000	149,194,000	△30,806,000	82.9	0.1
10. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	3,100,000	3,295,000	195,000	106.3	0.0
11. 地 方 特 例 交 付 金	324,500,000	285,417,000	△39,083,000	88.0	0.2
12. 地 方 交 付 税	24,363,903,000	25,402,851,000	1,038,948,000	104.3	15.3
普通交付税	23,413,903,000	24,395,859,000	981,956,000	104.2	14.7
特別交付税	950,000,000	1,006,992,000	56,992,000	106.0	0.6
13. 交通安全対策特別交付金	50,000,000	27,979,000	△22,021,000	56.0	0.0
14. 分 担 金 及 び 負 担 金	541,559,000	384,051,294	△157,507,706	70.9	0.2
15. 使 用 料 及 び 手 数 料	2,680,561,000	2,491,896,050	△188,664,950	93.0	1.5
16. 国 庫 支 出 金	41,834,400,000	37,064,422,699	△4,769,977,301	88.6	22.2
17. 県 支 出 金	12,951,478,000	12,004,870,242	△946,607,758	92.7	7.2
18. 財 産 収 入	786,866,000	713,715,292	△73,150,708	90.7	0.4
19. 寄 附 金	1,571,700,000	1,275,046,490	△296,653,510	81.1	0.8
20. 繰 入 金	4,031,270,000	2,578,393,459	△1,452,876,541	64.0	1.6
21. 繰 越 金	2,312,769,000	2,380,789,231	68,020,231	102.9	1.4
22. 諸 収 入	2,953,544,000	2,848,558,132	△104,985,868	96.4	1.7
23. 市 債	23,572,700,000	10,262,700,000	△13,310,000,000	43.5	6.2
歳 入 合 計	186,976,116,000	166,715,297,248	△20,260,818,752	89.2	100.0

一般会計歳入一般財源の内訳

(単位：円)

款	予 算 額 (ア)	決 算 額 (イ)	差 引 (イ) - (ア)
1. 市 税	56,123,766,000	55,583,275,239	△540,490,761
2. 地 方 譲 与 税	914,000,000	870,097,000	△43,903,000
3. 利 子 割 交 付 金	100,000,000	137,017,000	37,017,000
4. 配 当 割 交 付 金	950,000,000	1,025,019,000	75,019,000
5. 株式等譲渡所得割交付金	1,350,000,000	1,540,832,000	190,832,000
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	580,000,000	561,549,000	△18,451,000
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	8,500,000,000	8,871,257,000	371,257,000
8. ゴルフ場利用税交付金	300,000,000	253,072,120	△46,927,880
9. 環 境 性 能 割 交 付 金	180,000,000	149,194,000	△30,806,000
10. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	3,100,000	3,295,000	195,000
11. 地 方 特 例 交 付 金	324,500,000	285,417,000	△39,083,000
12. 地 方 交 付 税	24,363,903,000	25,402,851,000	1,038,948,000
13. 交通安全対策特別交付金	50,000,000	27,979,000	△22,021,000
14. 財 産 収 入	456,755,000	384,318,463	△72,436,537
15. 寄 附 金	1,053,500,000	752,233,634	△301,266,366
16. 繰 入 金	3,123,256,000	1,931,365,941	△1,191,890,059
17. 繰 越 金	1,492,616,000	1,560,636,231	68,020,231
18. 諸 収 入	54,535,000	194,834,484	140,299,484
歳 入 一 般 財 源 合 計	99,919,931,000	99,534,243,112	△385,687,888

一般会計歳出款別状況

(単位：円)

款	予 算 額	決 算 額	決算構成比 (%)
議 会 費	668,075,000	644,884,889	0.4
総 務 費	19,837,727,000	16,940,102,266	10.4
民 生 費	83,235,945,000	78,500,724,343	48.3
衛 生 費	16,247,793,000	14,167,264,532	8.7
労 働 費	108,278,000	105,403,515	0.1
農 林 水 産 業 費	1,082,290,000	765,052,715	0.5
商 工 費	1,061,143,000	939,994,301	0.6
観 光 費	1,148,757,000	937,650,787	0.6
土 木 費	19,321,152,000	12,469,501,349	7.7
消 防 費	5,515,135,000	4,612,562,356	2.8
教 育 費	19,258,243,000	13,349,967,797	8.2
災 害 復 旧 費	97,000,000	165,000	0.0
公 債 費	18,668,118,000	18,564,222,192	11.4
諸 支 出 金	690,701,000	400,972,018	0.3
予 備 費	35,759,000	0	0.0
歳 出 合 計	186,976,116,000	162,398,468,060	100.0

一般会計歳出性質別状況

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	決算構成比 (%)
人 件 費	28,277,890,000	27,352,866,573	16.9
扶 助 費	42,417,235,000	41,258,501,329	25.4
公 債 費	18,668,018,000	18,564,122,192	11.4
義 務 的 経 費 計	89,363,143,000	87,175,490,094	53.7
普 通 建 設 事 業	28,255,491,000	14,238,440,691	8.8
災 害 復 旧 事 業	97,000,000	165,000	0.0
投 資 的 経 費 計	28,352,491,000	14,238,605,691	8.8
物 件 費	30,198,364,000	26,631,867,274	16.4
補 助 費 等	22,976,771,000	19,473,544,010	12.0
維 持 補 修 費	2,218,305,000	2,050,347,149	1.3
貸 付 金	674,700,000	631,931,000	0.4
積 立 金	2,163,711,000	1,558,419,080	0.9
繰 出 金	11,028,631,000	10,638,263,762	6.5
そ の 他 経 費 計	69,260,482,000	60,984,372,275	37.5
歳 出 合 計	186,976,116,000	162,398,468,060	100.0

施策の成果（予算執行の実績）

（注）（ ）内の予算額・決算額は令和6年度から繰越した額を示す。（単位：円）
【 】内は令和7年度における担当課（略称）を示す。

一般会計

款 1. 議会費 項 1. 議会費

目 1. 議会費

当初予算額	651,477,000	決 算 額				644,884,889	
補正予算額	16,598,000	財源内訳	諸	70			
流 用 等	0						
現計予算額	668,075,000						
					一	644,884,819	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 議員及び職員の人件費 【人事・議総務】	609,717,000	600,168,078
2. 議会事務経費 【議総務】 (1)議会だより発行（年4回 合計704,000部） (2)定例会年4回（会議日数20日 72時間）、臨時会年1回（会議日数3日 1.5時間）及び常任委員会等（会議開催回数78回 146時間）に伴う会議録検索システムのインターネット配信業務、会議録作成業務及び会議録印刷製本業務並びにインターネットライブ・録画配信及びオンデマンド配信業務（同時中継含む。）	21,108,000	18,923,086
3. 議会活動経費 【議総務】 政務活動費、全国市議会議長会等負担金及び出席旅費	37,250,000	25,793,725

款 2. 総務費 項 1. 総務管理費

目 1. 一般管理費

当初予算額	5,718,595,000
補正予算額	473,315,000
流 用 等	0
現計予算額	6,191,910,000

決 算 額		6,073,243,847		
財源内訳	国	16,259,098	県	9,277,000
	使	4,280	諸	63,280,711
			一	5,984,422,758

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 市長、副市長及び職員の人件費 【人事】	4,714,131,000	4,691,107,992

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 秘書渉外経費 【秘書広】 大阪・関西万博を契機として、海外姉妹都市との交流及び友好関係の深化を図った。万博会場における各国関係者との交流や、東京都内でのウズベキスタン共和国大統領との会談を通じて、2027年に開催予定の「奈良・サマルカンド特別交流展」の成功に向けた期待と協力の意向をいただくなど、今後の国際交流の推進につながる関係構築を行った。	14,574,000	13,473,982
3. 顧問弁護士等経費 【法ガバ】 法律問題に速やかに対応するため、顧問弁護士を任命し、問題の適切な処理を図った。	1,848,000	1,848,000
4. 人事管理経費 【人事】 人事給与等関係に必要な事務経費を執行し、公正かつ能率的な人事行政を推進した。	84,461,000	84,000,357
5. 職員採用等試験経費 【人事】 職員の採用・昇任試験を実施し、人材の確保、職員の適正かつ公正な任用を図った。	13,875,000	10,550,480
6. 人事評価経費 【人事】 職員の能力や実績を客観的に把握し、一人ひとりの能力を向上させるため、人事評価制度の定着を図った。	1,268,000	514,797
7. 会計年度任用職員経費 【人事】 臨時的な業務等に対して会計年度任用職員を任用することにより、効率的な行政の維持・運営を図った。	1,199,629,000	1,143,490,764
8. 職員貸与被服経費 【人事・契約・資管理・斎苑管・月地域・都地域・東出張・幼保こ・母子保・保環境・保衛生・廃対策・都市計・都市政・交通バ・駅周辺・公園緑・開発指・建築指・住宅・土管理・道保全・道維持・道建設・河川耕・建築デ】 職員被服貸与規則に基づき、職員に被服を貸与した。	26,774,000	22,281,136
9. 法令遵守推進経費 【法ガバ】 職員が服務規律及び法令を遵守する体制を整えた。	417,000	396,000
10. 研修事務経費 【人事】 研修関係の図書・資材の購入等の執行により、職員研修全体の円滑な実施を図った。	396,000	197,063
11. 基本研修経費 【人事】 研修を実施することにより、職員に一般的な知識・技能等を習得させた。	12,835,000	12,695,463
12. 専門研修経費 【人事】 研修を実施することにより、職員に専門的な知識・技能等を習得させた。	2,410,000	2,354,900
13. 派遣研修経費 【人事】 本市以外の研修機関・団体等に職員を派遣し、高度な知識・技能等を習得させた。	12,841,000	9,152,660

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
14. 自主研修経費 【人事】 職員が積極的に自己研鑽できるように自己啓発の機会の提供や支援を行った。	1,045,000	741,825
15. 職員福利厚生経費 【人事】 職員に人間ドック等の受診費用の一部を助成し、職員の健康増進及び元氣回復を図った。	19,227,000	16,496,759
16. 職員安全衛生管理経費 【人事】 職員のための相談体制を整備し、職員の職場における安全衛生の確保及び健康の保持増進を図った。	9,318,000	7,052,895
17. 職員健康診断経費 【人事】 定期健康診断・特定業務健康診断等各種健康診断を実施し、職員の健康の保持増進を図った。	16,865,000	14,301,051
18. 職員予防接種経費 【人事】 予防接種を行うことにより、職員のB型肝炎等感染症の予防を図った。	1,584,000	1,193,088
19. 表彰経費 【秘書広】 市政の発展、文化の向上、産業の振興など各般にわたって功績及び善行のあった人を表彰し、その功績を讃えた。 有功表彰 22人 功労表彰 61人 14団体 善行表彰 3人 4団体	2,753,000	2,397,147
20. 顕彰経費 【秘書広】 親善その他の目的で市の賓客として来訪した者に対し、特別名誉市民の称号を贈った。	216,000	215,560
21. 契約事務経費 【契約】 業務の効率化及び質の向上のため、仕様書等検索システムを導入した。また、下記のほぼ全ての案件を電子入札システムで入札を執行した。 入札件数 物品 173件 工事 414件 委託 77件 計 664件	8,322,000	7,780,121
22. 国内都市交流経費 【月地域・観光戦】 (1)友好姉妹都市からの親善訪問団等の受け入れや市内でのパネル展を開催し、交流を行った。 (2)月ヶ瀬地域と交流のある松原市と親交を深め、地域の活性化に寄与した。 また、令和7年度をもって協議会を解散した。	992,000	560,640
23. 外部監査経費 【法ガバ】 包括外部監査の実施に伴い、選定テーマ（令和7年度は「子ども・子育て支援事業に係る財務事務の執行について」）の監査を実施し、自己チェック体制の整備・監査機能の強化に努めた。	12,000,000	12,000,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
24. 行政管理経費 【財政】 外郭団体の経営改革の一環として、適正な人員配置による外郭団体の経営の自立促進を図るため、奈良市外郭団体職員の早期退職に要する経費の補助を行った。	19,038,000	11,461,935
25. 税外債権管理経費 【滞納整】 地方自治法施行令第173条の2の規定により、債権回収業務の委託が可能とされる債権の一部を対象に、弁護士法人へ回収等の業務を委託し、税外債権の縮減を図った。	8,520,000	967,518
26. ガバナンス推進経費 【法ガバ】 本市のガバナンス構築に向けて、リスクマネジメントなどの取組を行った。	510,000	235,500
27. 行政不服審査業務経費 【法ガバ】 行政不服審査法に基づく諮問事項について、奈良市行政不服審査会を3回開催した。	160,000	109,770
28. 物品調達事務経費 【契約】 庁内各課が使用する常用物品や事務用消耗品等の調達を行った。	800,000	799,937
29. 技術監理事務経費 【契約】 品質を確保した工事施工と業務履行について、適正かつ的確な検査を実施した。 適正で公正性のある設計金額の算出を積算システムにより行い、設計業務の効率化を図った。	4,968,000	4,866,507
30. 政治倫理審査会経費 【法ガバ】 政治倫理審査会への諮問案件がなかったため、審査会の開催がなかった。	133,000	0

目 2. 文書費

当初予算額	27,836,000
補正予算額	0
流 用 等	330,000
現計予算額	28,166,000

決 算 額		27,094,612		
財源内訳	諸	131,500		
			一	26,963,112

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 文書管理経費 【総務】 文書管理業務の効率性の向上及び可能な限りのペーパーレス化を推進するとともに、電子決裁機能を利用した在宅ワークに対応するため、文書管理システムの運用を行った。 また、行政文書等の収受及び発送の適正処理を実施した。	18,171,000	18,038,142
2. マイクロ・ファイリング経費 【総務】 保存文書の適正管理を目的に、保存文書の整理を図った。	1,876,000	1,864,170

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. 浄書事務経費 【総務】 デジタル印刷機等の活用により、庁内の印刷事務の効率化と各課の印刷経費の縮減に努めた。	1,391,000	1,328,976
4. 法制事務経費 【法ガバ】 奈良市例規集のデータベースの内容を定期的に更新するとともに、R P Aにより奈良市公報を編集し、奈良市公報定刊号を24回、号外を6回市ホームページに掲載するなど円滑な法制事務の執行を図った。	4,399,000	4,375,625
5. 情報公開経費 【総務】 開示決定等に対する審査請求や奈良市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づく諮問事項について、奈良市情報公開審査会及び奈良市個人情報保護審議会に諮問し、調査審議を行った。	2,084,000	1,487,699
6. 特定個人情報保護評価事務経費 【総務】 全項目評価の再実施に伴う第三者点検の実施はなかったが、特定個人情報保護評価を適切に実施するため、評価実施機関に対して情報提供や助言等を行うとともに、特定個人情報の取扱い状況について監査を実施した。	245,000	0

目 3. 広報費

当初予算額	216,082,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	216,082,000

決 算 額		213,254,765		
財源内訳	県	26,182,883	諸	24,291,968
			一	162,779,914

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 広報事務経費 【秘書広】 報道機関への資料提供等連絡調整を図ることにより市政の広報に努めたほか、奈良県在住・在勤・出身のクリエイターにポスターや動画制作を依頼し、地域活性化や市民理解促進を図った。 また、昨年度に引き続き広報板の修繕に努め、事務を円滑に執行した。	8,161,000	8,077,080
2. しみんだより発行等経費 【秘書広】 「奈良しみんだより」を毎月発行することにより市政や本市の魅力の発信に努めた。 また、市内全域への配布を事業者に委託するとともに、大宮・大安寺西・左京・済美・明治・朱雀地区については地域自治協議会が地区内の配布を行い、地域と協働して幅広く市政情報の発信に努めた。	112,147,000	110,518,400
3. 視聴覚広報経費 【秘書広】 イベント情報だけでなく、力を入れている取組等を含め、ラジオ放送・奈良テレビでの放送に加え、駅デジタルサイネージやSNSなどのツールや動画を活用し、タイムリーな情報発信に努めた。	6,164,000	6,105,950

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
4. インターネット広報経費 【秘書広】 市公式ホームページの利用者にとって正確で新しい情報を入手しやすい環境にするため、ページを更新する職員にとっても使いやすいものとなるようホームページ操作研修を実施したほか、日々の更新承認作業でアクセシビリティの注意喚起や修正方法を丁寧に周知することで、より多くの人に情報提供できるよう改善を図った。 SNSにおいては、LINEのセグメント配信システムを利用することで受信者が入手したい情報を確実にお届けしたり、ニュースリリース配信サイトの活用を行い、奈良市民だけでなく全国に対して情報を発信するなど、効果的・効率的な広報を行った。	4,653,000	4,647,500
5. 広聴事務経費 【総務】 市民の市政に対する意見や提言を市政に反映させるため、専用封筒を市内公共施設に配置した。	54,000	45,598
6. コールセンター経費 【総務】 市民からの市役所への問合せを一元化し、市民満足度の向上や職員の業務の効率化を図るため、市役所コールセンターの運営を行った。	80,403,000	79,360,237
7. 法律相談経費 【総務】 市民サービスの一環として法律相談等を実施した。	4,500,000	4,500,000

目 4. 財政管理費

当初予算額	2,417,000
補正予算額	0
流 用 等	100,000
現計予算額	2,517,000

決 算 額		2,302,318		
財源内訳				
			一	2,302,318

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 財政事務経費 【財政】 市の財政運営を円滑に遂行するために、必要な事務を行った。	2,517,000	2,302,318

目 5. 会計管理費

当初予算額	122,551,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	122,551,000

決 算 額		110,540,956		
財源内訳	財	1,466,950	諸	56,184
			一	109,017,822

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額
1. 会計事務経費 【会計】		118,478,000	106,944,836
(1)審査・支払・収納・決算事務	67,712,453		
(2)財務会計システムの運用	39,232,383		
2. 物品調達管理経費 【会計】		4,073,000	3,596,120
(1)物品の出納・保管	2,368,490		
(2)物品の処分	1,227,630		

目 6. 財産管理費

当初予算額	518,315,000
補正予算額	0
流 用 等	△100,000
現計予算額	518,215,000

決 算 額		469,012,165		
財源内訳	使	41,842,310	財	69,349,453
	諸	21,834,916		
			一	335,985,486

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額
1. 庁舎等管理経費 【総合政・財政・資管理・産業政・都市政】		309,150,000	279,809,999
(1)庁舎等管理及び公有財産の売却等を行った。			
(2)公有財産売却等のため不動産鑑定を実施した。			
2. 共用自動車等管理経費 【資管理・月総住】		56,812,000	49,839,332
(1)共用自動車の整備及び運営管理を行った。			
集中管理車両 107台			
(2)不要になった公用車をインターネットオークションにより売却した。			
売却台数 17台			
3. 保健所・教育総合センター管理経費 【総務】		144,113,000	133,686,885
センターの管理運営を行った。			
4. 資産経営推進経費 【財政】		164,000	0
未利用地等売却のための公募型プロポーザルの実施はなかった。			
5. 庁舎等維持補修経費 【資管理・都総住・北出張・建築デ・議総務】		7,976,000	5,675,949
施設維持修繕等			
庁舎及びその他施設			

目 7. 財産区有財産管理費

当初予算額	221,772,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	221,772,000

決 算 額		23,305,363		
財源内訳	繰入	18,422,228		
			一	4,883,135

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 財産区有財産管理経費 【資管理】 鑑定手数料 外		35,343,000		2,741,205	
2. 地元還元事業経費 【資管理】 中山町地内水路修繕工事 外 16件		93,839,000		18,422,228	
3. 水利権等補償経費 【資管理・道建設】 あやめ池南五丁目共有地 水利権等権利補償		92,590,000		2,141,930	
目 8. 自治振興及び出張所並びに連絡所費					
当初予算額		777,125,000		決 算 額	
補正予算額		476,000		(12,294,260) 554,794,942	
流 用 等		330,000		財 源 内 訳	
現計予算額		(14,000,000) 791,931,000		国 351,000 使 9,620,000	
				財 12,870,159 繰入 15,999,000	
				繰越 (14,000,000) 諸 15,284,881	
				一 (△1,705,740) 486,669,902	
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 自治振興事務経費 【地域づ】		565,000		512,019	
2. 自治会等活動推進経費 【危機管・地域づ】 (繰越分) 地域集会所の新築にあたり、既存建物の解体に掛かる費用の助成を行った。 (現年度分)		(14,000,000) 543,410,000		(12,294,260) 316,777,811	
(1)概ね小学校区単位で結成している自主防災防犯組織に対し、自主的な防災訓練・研修会等の活動に対する財政支援として、交付金を交付した。さらに、今後の災害対策本部業務を見据え、指定避難所の開設・運営を受託した地区及び高齢者等の災害弱者に対する支援強化を実施した地区に対する財政支援を開始した。					
(2)安全安心に暮らせる近隣コミュニティづくりを推進するため、行政事務遂行の協力を得ている単位自治会、地区自治連合会、各地区自主防災防犯組織と相互の連絡調整を図った。 また、地域集会所の新築又は改修に係る経費の一部を助成することにより、地域における自治会活動等の振興を図った。					
3. 市民団体助成経費 【地域づ】 人道・博愛の奉仕精神のもと赤十字活動を使命とする奈良市地区赤十字奉仕団の運営補助と連絡調整を行った。		300,000		300,000	
4. 自衛官募集事務経費 【地域づ】 自衛官募集の応募数の向上を図るために、募集活動を行った。		355,000		351,000	
5. まちづくり振興事業経費 【月地域・都地域】 月ヶ瀬地域振興協議会及び都祁まちづくり協議会に補助金を支出し、地域振興に寄与した。 また、月ヶ瀬地域の産業の育成・振興及び地域経済の活力ある発展を目的として、各地域団体に補助を行った。		6,357,000		5,393,444	

目 9. 市民生活対策費					
当初予算額	52,233,000	決算額			
補正予算額	1,267,000	財源内訳			49,853,334
流 用 等	0				
現計予算額	53,500,000				
				一	49,853,334

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 地域防犯活動推進経費 【危機管・人事】 (1)奈良市安全安心まちづくり基本計画に基づき、防犯教室を開催するなど、防犯思想の普及啓発活動を行うとともに、青色防犯パトロールを実施した。 (2)犯罪抑止効果が期待できる防犯カメラの維持管理及び警察が必要とする箇所に新規設置することで、防犯力の向上を図った。令和7年度は、30台をリースに切替え、30台を新規設置した。 設置台数 603台（地域活性化対策事業分23台を含む。） (3)地域の防犯力を向上し、街頭犯罪を未然に防ぐため、自治会等に防犯カメラ設置費用の一部を補助した。また、令和7年度は補助額を見直し、1団体あたりの上限を20万円から30万円に引き上げた。 補助団体数 19団体 (4)高齢者を狙う悪質電話による特殊詐欺の犯罪被害を未然に防止するため、特殊詐欺等防止対策機器購入費用の一部を補助した。 補助件数 211件		53,500,000	49,853,334	

目 10. 公平委員会費				
当初予算額	1,086,000	決 算 額		
補正予算額	0	財源内訳		439,582
流 用 等	0			
現計予算額	1,086,000			
			一	439,582

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 委員の報酬 【公平委】		595,000	280,000	
2. 公平委員会経費 【公平委】 公平委員会を5回開催し、公平委員会規則の改正、職員団体の登録、職員に対する不利益処分についての審査請求、勤務条件に関する措置の要求を処理するとともに、全国公平委員会連合会及び近畿支部並びに奈良県公平委員会連合会の事業を通じて情報収集等に努めた。		491,000	159,582	

目 11. 恩給及び退職年金				
当初予算額	2,000	決 算 額		
補正予算額	0	財源内訳		1,943
流 用 等	0			
現計予算額	2,000			
			一	1,943

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 恩給及び退職年金 【人事】		2,000	1,943	

目 12. 情報管理費

当初予算額	1,328,807,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,328,807,000

決 算 額		1,096,550,254		
財源内訳	国	94,627,396	諸	648,119
	債	22,600,000		
			一	978,674,739

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 情報管理事務経費 【D X推・A I活】 (1)社会保障・税番号制度対応において、庁内調整やシステムの管理、運用を行い、円滑な情報連携の実施に努めた。また、データ標準レイアウト改版対応等の整備を行った。 (2)最新の生成A I動向の把握や先進事例調査のため、研修に参加した。	68,320,000	64,049,346
2. 情報化推進事業経費 【D X推・A I活・市民】 (1)行政に対する申請・届出等をパソコン・スマートフォンや携帯電話から手続きできる「電子申請汎用受付システム」を奈良県及び県内の市町村と共同運営した。さらなるオンライン化の促進のため、令和5年度に導入したオンライン申請ツールを活用し、いつでも、どこでも申請が可能になるように申請手続の電子化を進め、市民サービスの向上を図った。 (2)デジタル化基盤となる庁舎等情報通信網の安全かつ安定した運用を行い、市民サービスの向上や事務の効率化・迅速化を図った。 (3)業務システムが利用する共通機能及びデータ連携機能を提供する共通基盤システムにおいて安全かつ安定した運用を行った。 (4)自治体情報セキュリティ強化策に基づき、セキュリティ水準の維持管理に努めた。 (5)単純な入力作業等の定型業務を自動化するR P Aや音声テキスト化ツール等を活用し、各課の業務効率化を進めた。 (6)スマートフォン等から生活に身近な手続等について集約したポータルサイト「奈良デジタル市役所」においてユーザー登録者に対するプッシュ配信を行い、市民への情報提供を行った。また、ポータルメニューなどのコンテンツ拡充を行った。 (7)統合型G I Sと公開型G I Sのシステム及び基盤地図の更新を行った。 (8)デジタル活用に不安のある市民向けに、基本的なスマートフォンの操作方法と便利な使い方を学べるスマートフォン講習会を実施した。 (9)市役所本庁舎1階のオンライン申請専用ブースや公衆W i - F iの運用により、オンライン申請を推進した。また、「行かなくてよい窓口」「迷わない窓口」の実現のため、オンライン相談窓口システムやA I &リモート総合案内を継続して活用した。 (10)人事異動に伴うスムーズな引き継ぎ、業務の属人化を解消するためのマニュアル作成ツールや、職員間の問い合わせ対応の効率化を図るための庁内F A Qシステムを活用し、各課の業務効率化を進めた。 (11)自治体情報システムの標準化・共通化事業において、コンサルティング支援を受けながら、対象20業務の本番稼働に向けての準備と検討を進め、住民記録・選挙人名簿管理・固定資産税・個人住民税・法人住民税・軽自動車税・就学・国民年金・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・健康管理・戸籍・戸籍附票・印鑑登録の15業務を本番稼働した。	1,260,487,000	1,032,500,908

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
(12)セキュリティ要件を満たす安全な生成A I サービスを導入し、庁内のA I 活用環境を整備することで、業務効率化と職員のデジタルスキル向上を図った。 (13)窓口の混雑状況や待ち時間をスマートフォン等で確認できる「窓口案内システム」の運用を行った。 (14)各出張所や出先機関と本庁をW e b 会議でオンライン接続することにより、本庁と同じ水準の行政サービスの提供を行うためのオンライン相談受付システムの運用を行った。当該システムは、令和7年10月末で終了し、以降は自宅でオンライン相談が可能となるシステムを活用することとなった。		

目 13. 国際交流費

当 初 予 算 額	14,619,000
補 正 予 算 額	0
流 用 等	0
現 計 予 算 額	14,619,000

決 算 額		7,511,354		
財源内訳	諸	1,115,805		
			一	6,395,549

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 慶州市交流経費 【観光戦】 姉妹都市提携55周年を記念し、行政団の相互訪問のほか、市内の高校生の相互訪問を実施し、相互理解と友好親善の増進に努めた。	5,000,000	3,080,571
2. 西安市交流経費 【観光戦】 中国の友好都市である西安市との交流事業を予定していたが、先方からの申し出により、事業を中止した。	700,000	0
3. 揚州市交流経費 【観光戦】 友好都市提携15周年を記念し、市役所前芝生広場で市民周知事業を実施し、市民の多文化理解と友好親善に努めた。	4,500,000	1,476,006
4. 国際友好姉妹都市交流経費 【観光戦】 友好姉妹都市からの親善訪問団等を受け入れ、これらの都市との相互理解と友好親善の増進に努めた。	2,989,000	1,957,628
5. 国際交流経費 【観光戦】 国外都市から来賓者を迎え、交流に努めた。	1,430,000	997,149

目 14. 住居表示費

当初予算額	619,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	619,000

決 算 額		351,370		
財源内訳				
			一	351,370

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 住居表示整備経費 【市民】 昭和42年から実施してきた住居表示町236町、町界町名整備町135町の維持管理を行った。	619,000	351,370

目 15. スポーツ振興費

当初予算額	58,229,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	58,229,000

決 算 額		57,514,973		
財源内訳	寄	3,900,000	繰入	14,064,330
			一	39,550,643

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. スポーツ推進審議会経費 【スポ振】 本市のスポーツ推進に関する諸政策についての調査・審議を行った。	168,000	46,088
2. スポーツ推進委員経費 【スポ振】 研修等に参加し資質の向上に努めるとともに、地域スポーツ教室の実施等、市民スポーツの普及・振興に努めた。	1,473,000	1,319,430
3. スポーツ振興事務経費 【スポ振】 スポーツ振興に必要な事務を執行した。 また、スポーツ少年団等を対象とした熱中症講演会を開催し、熱中症予防に努めた。	1,843,000	1,706,812
4. スポーツ大会開催経費 【スポ振】 市民スポーツ大会、スポーツ体験フェスティバル、バスケットやろうぜ！バスケットの日2025 in 奈良市の開催や奈良マラソンを共催し、市民へのスポーツ参加機会の提供や生涯スポーツの普及・振興に努めた。	28,840,000	28,840,000
5. 選手派遣経費 【スポ振】 県民スポーツ大会への選手派遣を行い市民の競技力向上に努めたほか、世界的規模の大会に出場するなど優れた選手・団体の支援を行った。	640,000	640,000
6. 青少年スポーツ活動育成経費 【スポ振】 市町村対抗子ども駅伝大会に選手を派遣し、児童の競技力の向上を図るとともに、同大会の普及・振興に努めた。	290,000	235,642

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
7. スポーツ団体の行事の実施奨励と助成経費 【スポ振】 各種体育・スポーツ団体の指導と育成及び団体が行うスポーツ行事の実施奨励に努め、団体の発展とスポーツ技術水準の向上に寄与した。	5,310,000	5,267,895
8. スポーツ産業推進経費 【スポ振】 (1) トップスポーツチームの支援を通じて、スポーツの振興やスポーツ産業の発展に寄与した。また、学校や園においてスポーツ巡回教室を実施し、地元チームへの愛着やスポーツへの興味・関心を持つことへのきっかけづくり等を行った。 (2) ふるさと納税を活用したトップスポーツチームの支援を通じて、スポーツの振興やスポーツ産業の発展に寄与した。	14,228,000	14,064,330
9. 生涯スポーツ推進経費 【スポ振】 地域スポーツ教室やスポーツ講習会、健康スポーツポイント事業等を実施し、スポーツ活動の啓発・振興や市民スポーツの普及に努めた。	867,000	825,476
10. 学校体育施設開放事業経費 【スポ振】 小・中学校の体育施設の開放を行い、市民にスポーツ活動の場を提供することでスポーツの普及・振興に努めた。	4,130,000	4,129,300
11. 友好・姉妹都市スポーツ交流経費 【スポ振】 各種スポーツ交流を通じ、相互の友好親善関係の更なる進展とスポーツの振興に寄与した。	440,000	440,000

目 16. スポーツ施設管理費

当初予算額	540,475,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現 計 予 算 額	540,475,000

決 算 額		537,293,567		
財源内訳	使	130,950,384	財	10,500,000
	繰入	3,872,760	諸	196,051
			一	391,774,372

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. スポーツ施設管理事務経費 【スポ振】	21,880,000	21,525,102
2. 鴻ノ池陸上競技場等管理経費 【スポ振】 (施設利用状況) 延 815,085人	229,708,000	228,271,990
3. 西部生涯スポーツセンター等管理経費 【スポ振】 (施設利用状況) 延 280,468人	238,797,000	238,709,800
4. コミュニティスポーツ施設管理経費 【スポ振】 (施設利用状況) 延 86,785人	13,627,000	13,575,971
5. 月ヶ瀬スポーツ施設管理経費 【人事・月地域】 (施設利用状況) 延 10,601人	2,350,000	1,858,535

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額	決 算 額
6. 都祁スポーツ施設管理経費 【都地域】 (施設利用状況) 延 35,889人				20,000,000	19,336,833
7. スポーツ施設備品整備経費 【スポ振】				1,058,000	1,025,994
8. 施設維持補修経費 【スポ振】				13,055,000	12,989,342
(各施設利用状況)					
施 設 名	利用者数	施 設 名	利用者数		
	(人)				
陸上競技場	278,009	柏木コート	9,504		
補助競技場	63,278	黒谷コート	8,873		
スケートボードパーク	4,508	平城第一コート	2,982		
ランニングステーション	503	平城第二コート	6,184		
投てき練習場	6,373	西部生涯スポーツセンターコート	8,609		
多目的広場	11,340	南部生涯スポーツセンターコート	2,102		
鴻ノ池球場	23,817	南部生涯スポーツセンター多目的コート	583		
緑ヶ丘球場	13,850	西部生涯スポーツセンターゲートボール場	40		
中央体育館	174,313	西部生涯スポーツセンタークラブハウス	320		
中央第二体育館	20,359	青山プール	9,180		
南部生涯スポーツセンター体育館	32,264	西部生涯スポーツセンター屋内温水プール	52,955		
西部生涯スポーツセンター体育館	102,645	ならやま屋内温水プール	0		
柏木球技場	22,327	中央武道場	51,286		
黒谷球技場	9,016	中央第二武道場	45,708		
平城第一球技場	5,928	弓道場	23,576		
平城第二球技場	13,439	鴻ノ池相撲場	530		
奈良阪球技場	5,975	都祁体育館	13,003		
登美ヶ丘球技場	10,569	月ヶ瀬体育館	4,465		
西部生涯スポーツセンター球技場	19,619	月ヶ瀬健民運動場	6,136		
南部生涯スポーツセンター球技場	13,530	都祁生涯スポーツセンターコート	2,488		
鴻ノ池コート	31,175	都祁生涯スポーツセンター多目的コート	195		
青山コート	7,579	都祁生涯スポーツセンタークラブハウス	7		
佐保山コート	2,705	都祁生涯スポーツセンター球技場	20,196		
(コミュニティスポーツ施設の利用状況)					
施 設 名	利用者数	施 設 名	利用者数		
七条コミュニティスポーツ会館	17,503	邑地コミュニティスポーツ広場	64		
南紀寺コミュニティスポーツ会館	11,224	狭川コミュニティスポーツ広場	481		
東市コミュニティスポーツ会館	6,695	田原コミュニティスポーツ広場	3,636		
ならやまコミュニティスポーツ会館	19,695	八条コミュニティスポーツ広場	995		
高の原コミュニティスポーツ会館	17,673	右京コミュニティスポーツ会館	8,819		

目 17. 男女共同参画施策推進費

当初予算額	36,371,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	36,371,000

決 算 額		31,255,818		
財源内訳	国	3,762,000	使	48,450
			一	27,445,368

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 男女共同参画施策事務経費 【共社推】 フードバンクやくらしと仕事のサポートセンターを通じて生理用品を配布し、困難を抱える女性へきめ細やかな支援を行った。	2,066,000	1,054,811
2. ジェンダー平等推進経費 【人事・共社推】 ワーク・ライフ・バランス推進のための講座、女性活躍推進に資する家事・育児と仕事の両立支援、男性心理学ワークショップや大学でのライフキャリア講座、女子中高生向けの理系講座を実施した。また、情報誌を発行し、ジェンダー平等の啓発、男女共同参画社会づくりの機運の醸成を図った。	11,873,000	9,314,921
3. 男女共同参画センター運営管理経費 【共社推】 (公財) 奈良市生涯学習財団の指定管理によりセンターの運営を行った。男女共同参画を目的とする講座の開催、男女共同参画に関する情報の収集、提供、活動団体への学習支援及び交流の場の提供を行い、男女共同参画社会への意識向上を図った。	15,037,000	15,034,038
4. 配偶者暴力相談支援事業経費 【人事・共社推】 配偶者暴力相談支援センターにおいて、DV相談や被害者支援を行い、DV防止施策の一環としてポケットティッシュを作成し啓発を図った。また、一条高等学校で授業の一環として「デートDV」について動画を視聴してもらい、若年層からDVについて考えるきっかけづくりを行った。	7,395,000	5,852,048

目 18. 庁舎等施設整備事業費

当初予算額	142,462,000
補正予算額	646,000
流用等	0
現計予算額	(41,000,000) 184,108,000

決 算 額		(31,859,000) 88,231,382		
財源内訳	繰越	(4,100,000) 4,100,000	債	(28,600,000) 56,400,000
			一	(△841,000) 27,731,382

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	16,588,000	15,994,098
2. 庁舎等施設整備事業 【北出張・駅周辺】 北部会館屋上防水改修その他工事 旧駅周辺整備事務所解体撤去工事に伴う建築設計業務	30,320,000	11,150,700

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. 自転車駐車場整備事業 【環境政】 （繰越分） 高の原第一自転車駐車場の解体工事を実施した。 （現年度分） 利用者の安全性・利便性向上を図るため、経年劣化により老朽化が見られる高の原第二自転車駐車場のＬＥＤ照明改修、屋外階段改修を実施した。	(41,000,000) 11,000,000	(31,859,000) 5,314,100
4. バリアフリー施設整備事業 【交通バ】 近鉄奈良駅の地下１階コンコースと地上階を結ぶエレベーター設置によりバリアフリー化を行うための設置計画場所の概略設計を行った。 ＪＲ平城山駅（東側）の地質ボーリング調査を行った。（翌年度へ繰越）	61,000,000	6,123,184
5. 防災対策施設整備事業 【危機管】 大規模災害時における各団体の防災拠点、物資集積所、1.5次避難所やベクト避難所として鴻ノ池運動公園を活用するにあたり、必要な資機材を格納しておくための「防災用備蓄倉庫」を設置した。	10,000,000	8,976,000
6. 男女共同参画センター整備事業 【共社推】 解体工事の実施に向けた実施設計業務を完了させるとともに、建物内に残置された不用品の撤去作業を行い、解体工事を円滑に進めるための準備を整えた。	14,200,000	8,814,300
		(翌年度繰越額) 55,387,000

目 19. スポーツ施設整備事業費

当初予算額	695,500,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	(240,200,000) 935,700,000

決 算 額		(202,258,100) 361,607,762		
財源内訳	債	(201,800,000) 351,500,000		
			—	(458,100) 10,107,762

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 南部生涯スポーツセンター改修事業 【スポ振】 トイレ改修工事	37,049,000	23,712,700
2. 都祁生涯スポーツセンター改修事業 【都地域】 受水槽給水加圧ポンプ改修工事	7,000,000	4,502,300

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. 鴻ノ池球場改修事業 【スポ振】 東西トイレ改修工事 スタンド改修工事 スコアボード改修工事 内部改修工事 ウォーニングゾーン改修工事 ラバーフェンス改修工事 駐車場整備工事	407,073,000	1,612,082
4. コミュニティスポーツ会館整備改修事業 【スポ振】 右京コミュニティスポーツ会館空調設備設計業務委託（翌年度へ繰越）	3,700,000	0
5. 鴻ノ池陸上競技場改修事業 【スポ振】 エレベーター設計業務委託 競技場手摺改修工事 可動式サブベンチ配備 補助競技場観客席用シェルターベンチ設置	18,887,000	17,770,500
6. 中央体育館改修事業 【スポ振】 （繰越分） シャワー室改修工事 （現年度分） エレベーター設計業務委託 屋上防水改修工事	(37,700,000) 24,313,000	(32,164,000) 19,896,580
7. 中央第二体育館改修事業 【スポ振】 （繰越分） 空調設備整備工事 消防設備改修工事 （現年度分） トイレ改修工事 施設内部改修工事 バスケットゴール改修工事	(90,000,000) 63,978,000	(74,316,000) 53,857,100
8. 中央武道場改修事業 【スポ振】 （繰越分） 消防設備改修工事	(9,100,000)	(7,777,000)
9. 中央第二武道場改修事業 【スポ振】 （繰越分） 空調設備整備工事 （現年度分） トイレ改修工事	(44,000,000) 50,000,000	(37,841,100) 32,822,900

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
10. 学校体育施設開放事業施設整備事業 【スポ振】 (繰越分) トイレ改築工事（大安寺西小、富雄南中、朱雀小） (現年度分) トイレ改築工事（東登美ヶ丘小、二名中、興東館柳生中）		(59,400,000) 83,500,000	(50,160,000) 5,175,500 (翌年度繰越額) 476,700,000	

目 20. 地域づくり推進基金費				
当初予算額	1,000	決 算 額		22
補正予算額	0	財源内訳	財	22
流 用 等	0			
現計予算額	1,000			
				一 0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 地域づくり推進基金経費 【地域づ】		1,000	22	

目 21. 心のふるさと応援基金費				
当初予算額	1,273,750,000	決 算 額		1,062,873,363
補正予算額	0	財源内訳	財	4,189,408
流 用 等	0		寄	304,425,307
現計予算額	1,273,750,000			
				一 754,258,648

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 心のふるさと応援基金経費 【秘書広】		1,273,750,000	1,062,873,363	

目 22. サマルカンド交流事業会計繰出金				
当初予算額	83,880,000	決 算 額		83,643,733
補正予算額	0	財源内訳	繰入	76,643,733
流 用 等	0			
現計予算額	83,880,000			
				一 7,000,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. サマルカンド交流事業特別会計繰出経費 【財政】 ふるさと応援寄附金分 43,935,800 企業からの寄附金分 39,585,767 基金預金利子収入分 122,166	83,880,000	83,643,733

款 2. 総務費
項 2. 企画費

目 1. 企画総務費				
当初予算額	1,009,957,000	決 算 額	(6,171,000) 894,035,830	
補正予算額	30,000,000	財源内訳	国	29,910,491
流 用 等	△878,000		使	86,400
現計予算額	(6,200,000) 1,045,279,000		繰入	19,699,150
			諸	2,073,000
			県	32,626,742
			寄	37,800,000
			繰越	(6,200,000) 6,200,000
			一	(△29,000) 765,640,047
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 企画調整事務経費 【総合政・観光戦】 (1)地方行財政調査資料等の購読により全国都市の統計資料、その他の情報を収集・分析し、行政運営に資した。 (2)リニア中央新幹線中間駅の設置及び早期全線開業の実現に向けて、関係機関や市民に対して誘致啓発活動を展開した。 (3)リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会負担金		10,005,000		7,840,800
2. 市民参画事務経費 【地域づ】 協働に関する職員の意識向上のための研修を実施し、全庁的に意識醸成の推進を図った。		129,000		124,285
3. 公益活動推進経費 【地域づ】 奈良市市民参画及び協働によるまちづくり審議会を開催し、「奈良市市民参画及び協働によるまちづくり推進計画」の進捗管理に係る審議を実施した。		279,000		92,200
4. ボランティアセンター運営管理経費 【地域づ】 ボランティアやNPO活動に対する市民の関心・参加意識を高めるとともに、多様化している様々な活動を支援する拠点であるボランティアセンターの運営管理を、指定管理者制度により奈良市社会福祉協議会が行った。 利用人数 延 10,199人 相談件数 432件		30,336,000		30,319,344
5. アダプトプログラム推進経費 【地域づ】 (1)地域のボランティアによる身近な公共空間である道路・河川等の美化活動に対し、報奨金の交付やごみの回収等の支援を実施した。 令和7年度登録数 114団体 (2)グリーンサポート制度に登録した団体が公園の美化活動を実施することに対し、報奨金の交付やごみの回収等の支援を実施した。また、登録団体の継続的な活動維持を図るため、自走式草刈機の貸出しを実施した。 令和7年度登録数 151団体		21,521,000		21,043,421

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
(3)清潔で四季の花々を目にすることができる公園づくりを目的として、清掃、除草や草花の植付け及び維持管理のために自主的に活動している団体に、花苗代の支給やごみの回収等の支援を実施した。 令和7年度登録数 20団体、1個人		
6. 万博連携事業経費 【総合政】 (繰越分) 大阪・関西万博を契機として、奈良の歴史や文化の背景にある魅力を伝えるための冊子を作成し、ホームページ等で情報発信を行った。	(6,200,000)	(6,171,000)
(現年度分) (1)関係人口を創出するため、県と連携して大阪・関西万博に出展した。また、作成した冊子のコンセプトに合わせ、奈良の魅力を深く体験できるような観光コンテンツを造成した。 (2)万博のコンセプト「共創」による地域課題の解決や経済活性化に資する新事業の創出を目指す3か年プロジェクトの最終年の取組として「第3期奈良市みらい価値共創プロジェクト研究」を実施した。	49,468,000	48,089,148
7. 中核市事務経費 【総合政】 中核市市長で構成される中核市市長会の顧問として運営に関わるとともに、総会・市長会議・プロジェクト会議等に参加し、中核市市長間の協議や中核市共通の課題に関する調査研究に取り組んだ。	1,486,000	388,173
8. 市政推進事項調査研究経費 【総合政】 これからの市政のあり方を考えていくにあたっての基礎資料とすることを目的として、日頃の生活で感じていることや市政についての意見を把握するため、市民意識調査を実施した。	2,970,000	2,935,600
9. 総合計画関係経費 【総合政】 令和9年度から令和13年度までを計画期間とする奈良市第5次総合計画後期推進方針を策定するため、審議会の開催、策定支援業務の委託を行った。	6,900,000	6,578,758
10. 定住促進経費 【秘書広】 子育て世帯および若年層の移住促進にあたり、移住ポータルサイトを一部改修し、フォトギャラリーの新設や移住者インタビュー記事の拡充を行った。視覚的訴求力の高いコンテンツを蓄積し、SNSやLINE等のデジタル媒体を介して「子育て世帯に選ばれる街」としての魅力を戦略的に発信した。あわせて、不動産事業者等との連携体制を構築し、写真素材の無償提供や相互の情報発信を行うなど、情報発信に努めた。	3,980,000	3,562,717
11. 東部地域振興経費 【月地域・東出張】 (1)東部地域の地域課題や解決策を自分ごととして捉えて議論する自分ごと化会議を東部、月ヶ瀬地域で開催したほか、月ヶ瀬地域においては、再生資源収集運搬業務及びコミュニティバス運行業務等の共助をベースとした新たなサービスを実装するとともに、地域内の困りごとを住民同士で解決する仕組みの検証などを行った。また、推進を担う地域おこし協力隊や集落支援員を雇用し、月ヶ瀬ワーケーションルームONONOを中核とした地域住民の交流及び関係人口の創出に取り組んだ。 (2)農村資源・歴史資源といった地域固有の資源を活用したマルシェやツアー、誘客キャンペーンを実施したほか、大阪・関西万博での出展や、広報媒体の刷新と増刷を行った。	72,968,000	64,993,653

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
12. まち・ひと・しごと創生総合戦略経費 【総合政】 地方版総合戦略に基づく地方創生事業に対して、企業版ふるさと納税を活用した寄附の募集を行った。 また、同戦略に係る事業の令和6年度実績における評価を実施し、第2期地方版総合戦略の推進を図った。	4,022,000	3,258,175
13. 多文化共生事業経費 【共社推】 奈良市民の多文化共生に対する意識の醸成、外国人との相互理解促進のためのイベント「多文化共生交流会」を行った。外国人住民の円滑な行政手続きのため、希望する窓口課に対し多言語翻訳機を設置した。併せて、外国人市民へは「ごみの出し方」啓発を、外国人を雇用する企業へは「やさしい日本語」講座を行うことで、相互理解の促進を図った。	1,400,000	911,651
14. 心のふるさと応援寄附促進経費 【秘書広】 「奈良市中心のふるさと応援寄附制度」の推進にあたり、インターネット・雑誌広告の展開や、各種イベントでの試食・試飲を伴う対面PRにより、認知度の向上を図った。 また、各部署別で用途目的を設定し、全庁的なPR体制を構築したほか、宿泊・観光用電子クーポンなどの返礼品を拡充することで、市の魅力発信とさらなる寄附増額を行った。	610,000,000	518,454,422
15. 地域おこし協力隊経費 【人事・月地域・都地域・東出張・農政】 地域おこし協力隊が活動を行った。	42,432,000	32,596,852
16. 産地学官連携事業経費 【総合政】 (1)学生の地域での活動を支援するため、「地域に飛び出す学生支援事業」を実施し、12の学生団体の活動に対し補助を行った。 (2)県内の産業界、地域、高等教育機関、地方公共団体等が連携・協働し、新産業の創出や地域の課題解決・活性化に取り組む「なら産地学官連携プラットフォーム」の活動に対し補助を行った。 (3)若者の定住促進を図るため、奨学金を返還する者に対し14件の補助を行った。	12,767,000	10,555,800
17. 奈良市ポイント制度経費 【地域づ】 市の指定するポイント対象事業への参加や、指定する加盟店で買い物をすることで、「ななまるカード」や交通系ICカードにポイントを貯めることができ、貯めたポイントは市の特産品や奈良交通バスのチャージ券との交換、また加盟店での買い物をする際の割引などに利用することができる「奈良市ポイント制度」を実施し、外出機会の創出や健康への意識づけによる健康寿命の延伸、社会貢献活動への参加による市民参画意識の向上を図った。 事業の見直しにより、令和8年3月31日をもってポイントの付与を終了した。	23,706,000	23,701,565
18. ボランティアインフォメーションセンター運営管理経費 【人事・地域づ】 奈良市ボランティアインフォメーションセンターにおいて、ボランティア活動を始めようとする人々に、必要な情報の提供や助言等を行った。 利用人数 延 52,164人 相談件数 202件	19,283,000	18,984,591

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
19. 地籍管理事業経費 【月総住】 月ヶ瀬地区の地籍管理情報を保全した。		572,000	572,000	
20. 地籍調査経費 【人事・都地域・土管理】 都祁地区及び市街地地区の地籍調査の実施により地籍の明確化を図った。		75,430,000	51,684,198	
21. 交通政策経費 【交通バ】 (1) J R 奈良線複線化促進協議会負担金、関西本線整備・利用促進連盟負担金 (2) 妊産婦の外出支援のためのタクシー利用券を配付し、妊産婦の外出支援・タクシーの利用促進を図った。 (3) 燃料費高騰対策のため、公共交通事業者（タクシー事業者（一般タクシー）、路線バス運行事業者）に対して補助金を交付し支援した。		49,425,000	41,177,477	

目 2. 交通安全対策費

当初予算額	263,028,000	決 算 額				239,989,963	
補正予算額	0	財源内訳	使	49,194,250	繰入	73,901,000	
流 用 等	0						
現計予算額	263,028,000						
					一	116,894,713	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 交通安全運動経費 【危機管・人事】 (1)春・秋の交通安全運動期間に交通安全運動市民決起大会を開催した。 (2)交通安全教室を実施した。 延 104回 9,266人 (3)交通安全指導員とともに交通安全啓発活動や交通環境の巡視を実施した。 (4)令和8年4月1日からの自転車の交通反則通告制度（青切符）の導入に向け、啓発を行った。		5,777,000	5,755,569	
2. 交通環境整備経費 【交通バ】 (1)地域住民の重要な交通手段である路線バスを存続するため、バスの運行に係る費用を負担した（都祁榛原線、天理都祁線）。 (2)旧月ヶ瀬村との合併に伴い、J R 奈良駅から邑地中村まで運行されていた路線バスを月ヶ瀬の石打まで延伸運行した。 (3)中心市街地での交通渋滞の緩和策として、奈良県とともに行楽期の土・日・祝日にパークアンドサイクルライドを実施した。 (4)地域住民の重要な交通手段であるバスを存続するため、コミュニティバスを運行した（米谷町～南福祉センター）。 (5)鉄道駅における高齢者や障害者等の移動等の円滑化を図るため、バリアフリー整備等に対し補助を行った。 (6)近鉄菖蒲池駅利用者及び周辺の通行者の利便性向上のため、駅南口エレベーターの運行管理を行った。 (7)公共交通空白地域・不便地域対策を検討するため、東部山間地域等でコミュニティバスの実証運行を行った。 (8)東部山間～市街地地域のバス路線を維持するため、バスの運行に係る費用を負担した。		202,926,000	181,457,012	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
(9)路線バス利用者の移動等円滑化を促進し、並びに路線バスの利用促進を図るため、路線バスのバリアフリー対応車両導入に対し補助を行った。 (10)既存の路線バスの継続運行が厳しい地域において、地域に車両を無償で貸与し、地域主体型の路線バスに代わる地域交通の実証運行の支援を行った。		
3. 放置自転車対策経費 【環境政】 自転車等放置禁止区域内の放置自転車等の移動・保管・返還及び駐輪指導等を実施した。 移動台数 延 360台	10,921,000	10,230,469
4. 自転車駐車場運営管理経費 【環境政】 駐輪台数 中筋自転車駐車場 延 141,839台 高の原第二自転車駐車場 延 171,352台 高の原第三自転車駐車場 延 161,193台 高の原第四自転車駐車場 延 47,561台	43,404,000	42,546,913

目 3. 環境対策費

当初予算額	265,507,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	(293,603,000) 559,110,000

決 算 額		(187,630,855) 353,617,205		
財源内訳	国	(161,841,000) 268,134,000	県	1,500,000
	使	726,000	財	315,500
	繰越	(10,752,000) 10,752,000	諸	1,574,058
			一	(15,037,855) 70,615,647

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 環境保全対策経費 【廃対策・環境政】 市内各所でもったいない食器市の開催を通じて、食器類のリユース・リサイクルやごみ減量の啓発を推進した。 食器類回収量：約26 t	1,670,000	1,515,178
2. 環境政策経費 【環境政】 市民や学生を対象として、市民環境講座、環境出前講座を実施し、次世代の省エネルギー、エコライフスタイルを推進するため、市立小学校3年生全クラスを対象に、「ECOキッズ！ならの子ども」事業を実施した。また、企業に協力いただき、小学校高学年向けの環境講座を新たに展開した。	1,570,000	1,389,103
3. 地球温暖化対策経費 【環境政】 地球温暖化対策として、国民運動「デコ活」の普及啓発の一環として、民間企業5社に企業協賛いただき、「エコアイデアコンテスト」事業を実施した。	3,823,000	3,613,376

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
4. エネルギー政策経費 【環境政】 (繰越分) 公共施設12施設において民間P P A事業者により太陽光発電設備を導入し、このうち避難所に指定されている10施設には蓄電池も併せて導入した。 (現年度分) 民間事業者による太陽光発電設備の導入4件及び省エネ診断の受診3件並びに住宅への太陽光発電設備及び蓄電池の導入116件に対して補助金を交付し、脱炭素の取組を支援した。また、設置工事に日数を要するため、民間事業者による太陽光発電設備の導入1件について翌年度へ繰越を行った。 今後の施策を検討するため、市民及び民間事業者を対象に脱炭素への取組状況等に関するアンケート調査を実施した。	(293,603,000) 247,888,000	(187,630,855) 150,635,838
5. 環境審議会経費 【環境政】 環境審議会を開催した。	364,000	254,092
6. 環境美化対策経費 【環境政】 ポイ捨て防止に関する条例に基づき、国際文化観光都市及び世界遺産を有する都市としてふさわしいまちの美観の維持・増進に努めた。 また、「おもてなしの心の醸成」の一環として、路上喫煙禁止地域を設け、路上喫煙の防止を図るとともに安全で快適な生活環境の確保に努めた。	4,744,000	4,339,992
7. 産業廃棄物等対策経費 【廃対策】 産業廃棄物処理業許可・届出の事務を行うとともに、事業者への廃棄物処理に関する法令等の周知により、産業廃棄物の適正処理を推進した。	399,000	126,752
8. 自動車リサイクル等推進経費 【廃対策】 自動車リサイクル法に係る業者登録・許可事務を行うとともに、使用済自動車の適正処理を推進した。	419,000	329,734
9. 産業廃棄物適正処理推進経費 【廃対策】 産業廃棄物の排出事業者・処理業者を指導・啓発・育成することにより、適正処理の推進を図るとともに、パトロールの実施等により、不法投棄・野焼きなど不適正処理の早期発見、未然防止に努めた。	4,300,000	3,782,285
10. P C B廃棄物処理経費 【廃対策】 所有者不明物件等に残置された電気機器がP C B廃棄物であるかを調査する経費であったが、対象となる機器は発見されなかった。	330,000	0
		(翌年度繰越額) 3,800,000

目 4. 防災対策費

当初予算額	122,986,000
補正予算額	96,000,000
流用等	0
現計予算額	(103,000,000) 321,986,000

決算額		(86,288,400) 186,472,670		
財源内訳	国	(43,144,200) 43,144,200	繰越	(45,600,000) 45,600,000
	諸	2,000,000	債	(3,800,000) 20,500,000
			一	(△6,255,800) 75,228,470

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 防災会議経費 【危機管】 地域防災計画の修正に係る意見照会や、市や関係機関の防災への取組に関する情報交換等のための防災会議を開催した。 2. 地域防災計画経費 【危機管】 防災体制を強化するため、関連計画等の改定内容や市の体制を反映し、地域防災計画の見直しを実施した。 3. 防災対策経費 【危機管・DX推】 (繰越分) (1)避難所の生活環境の改善に資するための「組立式仮設トイレ」、「発電機」及び「投光器」を配備した。 (2)(1)の資機材等を格納するための「小型備蓄倉庫」を設置した。 (現年度分) (1)非常用食糧など災害対応のための備蓄の充実を図った。 (2)大規模災害時に物資拠点、広域避難前避難所等として鴻ノ池運動公園を活用するための大型エアータント、テント型間仕切り等を整備した。 (3)災害時における効率的な給水活動を行うための仮設給水槽を配備した。 (4)災害が発生した際に職員相互の意思疎通やその対応が円滑にできるようにするための統一された機動的な防災服を配備した。 (5)視覚障害者（1級、2級）への防災情報等の伝達手段としての緊急告知ラジオを配付した。 4. 防災訓練経費 【危機管】 市全体の防災力向上のため、市職員、住民、防災関係機関等の参加のもと、総合防災訓練を開催した。 5. 国民保護対策経費 【危機管】 奈良市国民保護協議会は開催しなかった。 6. 被災地支援対策経費 【危機管】 職員派遣等の被災地支援を実施しなかった。	258,000 1,119,000 (103,000,000) 213,082,000 763,000 207,000 3,557,000	91,706 1,043,849 (86,288,400) 98,312,561 736,154 0 0 (翌年度繰越額) 103,920,000

目 5. 文化振興費

当初予算額	1,080,994,000
補正予算額	399,000
流用等	11,735,000
現計予算額	1,093,128,000

決 算 額		1,064,146,933		
財源内訳	使	101,737,265	財	1,003,850
	繰入	23,629,000	諸	7,462,767
			一	930,314,051

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 文化振興事務経費 【文化振】	3,299,000	1,863,511
2. 文化振興事業経費 【人事・文化振】	20,141,000	12,511,836
(1)「第六回入江泰吉記念写真賞」、「第六回ならPHOTO CONTEST」の開催にあたり、入江泰吉記念写真賞実行委員会に負担金を支出した。 (2)「古都祝奈良2025-2026」の開催にあたり、奈良市アートプロジェクト実行委員会に負担金を支出した。演劇と美術、メディアアートを主軸としたアートプロジェクトを開催し、文化を通じた新たな価値の創造を図った。 参加者数 延 1,417人		
3. 写真美術館管理経費 【文化振】	120,635,000	118,555,124
入江泰吉記念奈良市写真美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた美術を鑑賞し、創造活動を行う機会を充実させるとともに施設の効率的な運営管理を行い、芸術文化の振興を図った。 観覧者数 延 15,068人		
4. 名勝大乗院庭園文化館管理経費 【文化振】	12,360,000	12,360,000
名勝大乗院庭園文化館の指定管理者に(株)ジェイアール西日本ホテル開発（令和7年7月1日から）を指定し、由緒ある歴史的環境の中で、市民・観光客に安らぎの場を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 31,216人		
5. 文化振興補助経費 【文化振・都地域】	29,190,000	23,438,000
文化団体が実施する事業への補助を行い、市民文化の向上を図った。		
6. 彫刻のあるまちづくり経費 【文化振】	544,000	435,932
彫刻等11基の維持管理を行った。		
7. 音声館運営管理経費 【文化振】	43,868,000	39,748,413
音声館の指定管理者に奈良町くりえいとを指定し、多様な文化芸術に触れる機会の提供を通じ、文化活動の拠点としての役割を充実させるとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 32,300人		

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
8. なら100年会館運営管理経費 【文化振】 なら100年会館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団、地下駐車場の指定管理者に日本パーキング㈱を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞したり、自ら文化活動に取り組むことができる場や機会の拡充を図るとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 225,644人	490,766,000	490,299,356
9. ならまちセンター管理経費 【文化振】 ならまちセンターの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、ならまちの中心的な施設として、市民の福祉の増進とふれあい豊かな地域社会づくりに寄与し、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 117,815人	120,662,000	117,690,343
10. 旧最勝院文化施設管理経費 【文化振】 旧最勝院の維持管理を行った。	810,000	805,515
11. 西部会館市民ホール管理経費 【文化振】 西部会館市民ホールの指定管理者に（公財）奈良市生涯学習財団を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 30,058人	55,874,000	55,873,361
12. 北部会館市民文化ホール管理経費 【文化振】 北部会館市民文化ホールの指定管理者に奈良市社会福祉協議会を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 49,868人	23,597,000	23,596,108
13. 杉岡華邨書道美術館管理経費 【文化振】 奈良市杉岡華邨書道美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、質の高い芸術に接する機会を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、書道文化の振興を図った。 観覧者数 延 5,632人	47,209,000	43,904,350
14. 奈良市美術館運営管理経費 【文化振】 奈良市美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市展ならや企画展などの開催のほか、市民ギャラリーとして展示室の貸出しを行うなど、施設の効率的な運営管理を行い、美術文化の振興を図った。 利用者数 延 37,335人	58,138,000	58,137,740
15. 都祁交流センター運営管理経費 【都地域】 都祁交流センターの指定管理者に都祁まちづくり協議会を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞できる機会の提供や地域間交流の促進など、都祁地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 14,382人 （ホール等 13,084人、図書室 1,298人）	25,617,000	25,252,431

目 7. 市民文化振興基金費				
当初予算額	4,032,000	決 算 額		
補正予算額	0	675		
流 用 等	0	財源内訳	財	675
現計予算額	4,032,000			
			一	0
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決 算 額
1. 市民文化振興基金経費 【文化振】		4,032,000		675

目 8. まち・ひと・しごと創生基金費				
当初予算額	20,030,000	決 算 額		
補正予算額	0	20,383		
流 用 等	0	財源内訳	財	383
現計予算額	20,030,000			
			一	20,000
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決 算 額
1. まち・ひと・しごと創生基金経費 【総合政】		20,030,000		20,383

款 2. 総務費 項 3. 徴税費

目 1. 税務総務費				
当初予算額	601,705,000	決 算 額		
補正予算額	△32,985,000	548,479,521		
流 用 等	0	財源内訳	県	532,791,000
現計予算額	568,720,000		諸	522,377
			一	15,166,144
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】		562,743,000		544,295,895
2. 税務事務経費 【市民税・資産税・納税】		5,745,000		4,072,441
(1)各種税務協議会との連携を密にして税務情報等の収集調整を行い、税務職員 の資質向上を図り、市民に信頼される税務行政の推進に努めた。				
(2)各種税務協議会に参加し、円滑な税務事務の運営を図った。				
3. 固定資産評価審査委員会経費 【市民税】		232,000		111,185
中立的かつ専門的な立場から固定資産評価に対する審査申出の対応及びそ の他の事務を行うため委員会の運営を行った。				

目 2. 賦課徴収費

当初予算額	954,518,000
補正予算額	5,380,000
流用等	0
現計予算額	(53,471,000) 1,013,369,000

決 算 額		(53,471,000) 940,406,774		
財源内訳	国	71,852,000	県	63,731,573
	使	13,940,550	繰越	(53,471,000) 53,471,000
	諸	71,063,627		
			一	(0) 666,348,024

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 賦課事務経費 【人事・市民税・資産税】 （繰越分） 総合税システム標準化対応に伴い、外付けシステム及び標準化対象外業務システム（事業所税、家屋評価）を構築した。 （現年度分） （1）課税客体の正確な把握と適正かつ公平な課税事務の推進に努め、電子計算処理システムやアウトソーシングによる課税事務の合理化で、行政事務の処理量の増大に対処した。また、総合税システム標準化について、令和7年9月から対応システムの運用を開始した。 （2）改正地方税法の施行に伴うシステム改修を予定していたが、実作業の実施期間を延長する必要性が生じたため、費用について翌年度へ繰越を行った。	(53,471,000)	(53,471,000)
2. 自主納税促進経費 【人事・納税】 市税の収納率向上を図るため、奈良しみんだより等による自主納税意識の啓発を行うとともに、口座振替納付の普及・拡大に努めた。また、納税者の利便性と収納環境の整備のため、金融機関・市窓口・コンビニエンスストアに収納窓口を設置するほか、スマートフォン決済アプリや地方税共通納税システムの運用により、クレジットカード納付及びペイジー等のキャッシュレス納付を促進し、市民サービスの向上を図った。	573,428,000	533,179,366
3. 滞納整理経費 【人事・納税・滞納整】 市税の滞納整理を進めるため、文書催告や納税指導を行い、なお納税に応じない滞納者に対して、給与・預貯金・不動産等の差押え及び公売等の滞納処分を実施し、徴収強化を図った。また、滞納早期から催告等の納税勧奨を行い、新規滞納の発生並びに滞納の長期化及び高額化の抑制を図り、徴収率向上に努めた。	305,835,000	285,548,834
	80,635,000	68,207,574
		(翌年度繰越額) 4,158,000

款 2. 総務費 項 4. 戸籍住民基本台帳費

目 1. 戸籍住民基本台帳費				
当初予算額	998,398,000	決算額		
補正予算額	13,047,000	832,653,480		
流用等	0	財源内訳	国	311,191,080
現計予算額	1,011,445,000		使	120,237,124
			諸	70,180
			一	401,155,096
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決算額
1. 職員の人件費 【人事】		204,730,000		198,967,180
2. 戸籍住民基本台帳事務経費 【人事・市民・地域づ・西住民・月総住・都総住・東出張・北出張】		804,092,000		631,866,893
(1)戸籍事務及び住民基本台帳事務について、かんたん窓口システムの運用や市民課窓口業務の民間委託に加えて、住民票及び戸籍の証明書等のオンライン申請を実施し、市民サービスの向上に努めた。				
(2)社会保障・税番号制度に基づき、マイナンバーカード等の発行を行った。				
(3)各種証明書のコンビニ交付を行った。奈良市施設内に設置しているキオスク端末の運用を行った。				
(4)振り仮名記載対応に伴い戸籍及び住民記録システムを改修した。また、窓口業務及びコールセンターを民間委託し、振り仮名対応を円滑に遂行した。				
3. 印鑑登録事務経費 【市民・地域づ・西住民・月総住・都総住・東出張・北出張】		904,000		580,819
印鑑登録及び印鑑証明の発行を行った。				
4. 中長期在留者住居地届出等事務経費 【市民】		1,719,000		1,238,588
				(翌年度繰越額)
				17,053,000

款 2. 総務費 項 5. 選挙費

目 1. 選挙管理委員会費				
当初予算額	79,172,000	決算額		
補正予算額	1,825,000	78,234,131		
流用等	0	財源内訳	国	7,843,000
現計予算額	80,997,000		県	53,306
			一	70,337,825
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決算額
1. 委員の報酬及び職員の人件費 【人事・選挙管】		58,671,000		56,609,877

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
2. 選挙管理委員会経費 【選挙管】 委員会の運営、選挙人名簿の調製を行った。 選挙人名簿管理システム等の標準化・共通化事業において、ガバメントクラウドへの移行を完了し、運用を開始した。		22,184,000	21,550,979	
3. 選挙啓発経費 【選挙管】 明るい選挙の啓発のため、市内高校等を対象とした出前授業の実施やポスターコンクールの応募作品の募集など選挙の常時啓発を行った。		20,000	19,969	
4. 在外選挙人名簿登録事務経費 【選挙管】 在外選挙人名簿への登録を行った。		122,000	53,306	

目 2. 衆議院議員選挙費					
当初予算額	0	決 算 額		203,555,958	
補正予算額	240,000,000	財源内訳	県	99,918,400	
流 用 等	0				
現計予算額	240,000,000				
				一	103,637,558

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 衆議院議員選挙経費 【人事・選挙管】 令和8年2月8日執行		240,000,000	203,555,958	

目 3. 参議院議員選挙費					
当初予算額	200,000,000	決 算 額		106,389,730	
補正予算額	0	財源内訳	県	106,389,730	
流 用 等	0				
現計予算額	200,000,000				
				一	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 参議院議員選挙経費 【人事・選挙管】 令和7年7月20日執行		200,000,000	106,389,730	

目 4. 市長及び市議会議員選挙費		
当初予算額	330,000,000	
補正予算額	0	
流用等	0	
現計予算額	330,000,000	
決 算 額		235,739,512
財源内訳	諸	3,600,005
		一 232,139,507
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額
1. 市長及び市議会議員選挙経費 【人事・選挙管】 令和7年7月20日執行		330,000,000
		決 算 額
		235,739,512

款 2. 総務費 項 6. 統計調査費

目 1. 統計調査総務費		
当初予算額	16,597,000	
補正予算額	7,117,000	
流用等	0	
現計予算額	23,714,000	
決 算 額		19,921,677
財源内訳	県	8,060,774
		一 11,860,903
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額
1. 職員の人件費 【人事】		23,599,000
2. 統計調査事務経費 【総務】 各種統計情報の収集・提供を行った。		115,000
		決 算 額
		19,883,779
		37,898
目 2. 統計費		
当初予算額	249,249,000	
補正予算額	0	
流用等	0	
現計予算額	249,249,000	
決 算 額		208,729,498
財源内訳	県	205,806,398
	使	2,923,100
		一 0
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額
1. 国勢調査経費 【人事・総務】 令和7年国勢調査を実施した。		248,780,000
2. 経済センサス調査区管理事務経費 【総務】 令和7年度経済センサス調査区管理に係る事務を実施した。		45,000
		決 算 額
		208,336,162
		23,360

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. 経済センサス－活動調査経費 【総務】 令和8年経済センサス－活動調査の準備事務を実施した。	253,000	226,444
4. 農林業センサス経費 【総務】 2025年農林業センサスの集計等にかかる事務を実施した。	63,000	44,800
5. 統計調査員確保対策経費 【総務】 統計調査員を確保するため、調査員通信を発行する等の事業を実施した。	108,000	98,732

款 2. 総務費

項 7. 監査委員費

目 1. 監査委員費

当初予算額	93,084,000
補正予算額	△22,108,000
流 用 等	0
現計予算額	70,976,000

決 算 額		68,536,801		
財源内訳				
			一	68,536,801

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 委員の報酬及び職員の人件費 【人事・監査】	69,736,000	67,679,379
2. 監査委員経費 【監査】 市の財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理等についての各種監査事務を執行するとともに、全国都市監査委員会、近畿地区都市監査委員会、奈良県都市監査委員会、中核市監査（委員）事務局連絡会の研修等による情報収集により知識の向上に努めた。	1,240,000	857,422

款 3. 民生費

項 1. 社会福祉費

目 1. 社会福祉総務費				
当初予算額	2,076,526,000	決 算 額		
補正予算額	2,568,663,000	(80,807,624) 3,049,981,815		
流 用 等	△10,633,000	財源内訳	国	県
現計予算額	(214,792,000) 4,849,348,000		使	寄
			繰入	繰越
			諸	債
				一
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】		974,996,000		963,719,272

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 社会福祉事務経費 【福政策・障福祉・長寿福・福祉医・介護福】 (1)各種福祉事業の実施、啓発に係る事務 (2)国県支出金精算に伴う返還金 (3)奈良市権利擁護センター運営委託 (4)奈良市若者サポートセンター運営委託 (5)「避難行動要支援者名簿」作成 (6)福祉情報システム賃貸借料	192,457,000	190,731,108
3. 再犯防止等推進経費 【長寿福】 再犯防止推進に係る事業を実施し、関係団体との連携を取りながら、啓発活動などを行った。	208,000	81,342
4. 社会福祉協議会経費 【福政策】 各種福祉事業を行っている奈良市社会福祉協議会に対し、運営活動補助を行った。	118,149,000	118,147,141
5. 社会福祉法人利子補給経費 【福政策】 社会福祉法人に対し、その社会福祉施設建設のための借入金に係る利子を助成し負担を軽減した。	1,237,000	1,230,695
6. 福祉団体助成経費 【都地域・長寿福】 地域福祉行政推進の一翼を担う各関係福祉団体の育成のため、その事業実施及び運営に係る経費を助成した。	1,145,000	1,145,000
7. 生活保護事務経費 【人事・保護】 生活保護施行事務を行った。	40,983,000	32,617,073
8. 国民生活基礎調査経費 【保護】 国民生活基礎調査を行った。	1,176,000	1,011,288
9. 指導監査事務経費 【法ガバ】 社会福祉法人・施設の円滑な運営、高齢者福祉・障害者福祉・児童福祉など福祉サービスの質の確保を図るため、関係法令に基づき指導監査等を行った。	339,000	285,947
10. 低所得者支援・定額減税補足給付金事業経費 【福政策】 (繰越分) 令和6年度における住民税均等割非課税世帯へ1世帯あたり3万円、うち18歳以下の子どもがいる世帯に対し、子ども1人につき2万円の給付金支給を行った。 (現年度分)	(214,792,000)	(80,807,624)
定額減税において減税しきれない方に対し、不足額分の給付金支給を行った。	1,168,409,000	947,764,701
11. 行旅死亡人取扱経費 【保護】 行旅死亡人の納骨及び安置供養を行った。	6,420,000	5,439,894
12. 健康管理支援事業経費 【人事・保護】 被保護者の健康管理支援を行った。	6,099,000	5,918,239

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
13. 社会福祉審議会経費 【福政策・子政策・子安心】 各部会において社会福祉に関する事項について、調査及び審議を行った。 また、児童相談所業務について、調査及び審議を行った。	1,124,000	353,920
14. 福祉避難所機能強化事業経費 【長寿福】 都祁・月ヶ瀬福祉センターに非常用発電機等を設置した。	500,000	417,340
15. 中国残留邦人等地域生活支援経費 【長寿福】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律の施行に要する経費を執行した。	1,709,000	476,900
16. 民生金庫貸付金 【保護】 奈良市民生児童委員協議会連合会が運営する民生金庫に対し、運営資金の貸付を行った。	500,000	500,000
17. 行旅人援護経費 【保護】 旅費等に困窮する行旅者に対し、一時援護金を給付した。	100,000	13,000
18. 住居確保給付金経費 【福政策】 離職、廃業又は休業等での減収により経済的に困窮し、住居を喪失するおそれのある者に対して住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行った。	4,508,000	92,000
19. 自立相談支援事業経費 【福政策】 生活困窮者が困窮状態から早期に脱却するための、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な伴走型の自立支援事業を実施した。また、就労支援については、就労に必要な知識や技能取得のための訓練も行ったうえで、対象者の状況に応じた雇用先を開拓することで就労につなげ、再び困窮状態に陥ることなく最終的に安定的な自立生活を営めるように支援を行った。	57,505,000	57,499,200
20. 都祁福祉センター管理運営経費 【長寿福】 都祁福祉センターの管理運営を行った。	41,654,000	41,653,842
21. 月ヶ瀬福祉センター管理運営経費 【長寿福】 月ヶ瀬福祉センターの管理運営を行った。	33,483,000	33,294,000
22. 介護保険社会福祉法人利用料減額助成経費 【介護福】 減免実施法人 10法人 助成対象法人 5法人	1,655,000	513,000
23. 福祉医療費資金貸付金経費 【福祉医・子給付】 福祉医療受給資格該当者の医療費貸付金制度の利用がなかった。	1,200,000	0
24. 物価高騰支援給付金事業経費 【福政策】 令和8年1月20日時点において、本市に住民登録のある方に対し、1人あたり5,000円の給付金支給を行った。 事業の実施期間に合わせて翌年度へ繰越を行った。	1,979,000,000	566,269,289
		(翌年度繰越額) 1,411,732,000

目 2. 民生委員費

当初予算額	70,565,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	70,565,000

決 算 額		66,275,772		
財源内訳	国	912,000	諸	143,370
			一	65,220,402

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 民生委員事務経費 【長寿福】 民生委員・児童委員の専門知識の習得のための会議・研修を行った。また、民生委員・児童委員の委嘱・解嘱の事務を行った。	3,771,000	2,266,047
2. 民生委員活動経費 【長寿福】 各民生委員・児童委員、地区会長、地区民生委員・児童委員協議会に対する活動費用の支給及び奈良市民生児童委員協議会連合会の事業実施に対する助成を行った。また、民生委員協力員の活動費用の支給を行った。 民生委員・児童委員 778人 46地区 民生委員協力員 26人	64,826,000	62,793,700
3. 民生委員推薦会経費 【長寿福】 民生委員・児童委員候補者の推薦を決定するため、推薦会による書面審議を随時実施した。 また令和7年度には、一斉改選のため、対面で民生推薦会を2回開催した。	150,000	96,000
4. 民生委員改選経費 【長寿福】 民生委員法により、民生委員・児童委員の任期が3年と定められている。令和7年11月末に任期満了となり、12月に一斉改選を行った。	1,818,000	1,120,025

目 3. 障害者福祉費

当初予算額	17,918,558,000
補正予算額	531,195,000
流用等	287,000
現計予算額	18,450,040,000

決 算 額		18,189,222,028		
財源内訳	国	8,507,844,858	県	4,584,741,213
	使	300	諸	99,076,876
			一	4,997,558,781

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 心身障害者福祉事務経費 【障福祉・福祉医】 心身障害者の福祉を推進していくための各種事業実施に係る事務を行った。	104,842,000	58,886,701
2. 障害福祉サービス事業者指定等事務経費 【障福祉】 指定障害福祉サービス事業者等の指定及び指導・監督等の業務を行った。	1,584,000	1,584,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. 障害福祉サービス等事業所指導事業経費 【障福祉】 訪問員が障害児通所支援事業所を訪問し、適切な支援が実施されているかどうかを確認した。 実施箇所 29事業所	2,000,000	812,000
4. 心身障害者広報等発行経費 【障福祉】 視覚障害者に必要な行政情報等を提供するため、奈良しみんだよりなどの広報誌の点字版及び音声版をボランティア団体と協働で制作し、希望者に配布した。	795,000	694,832
5. 心身障害者医療費助成経費 【福祉医】 身体障害者手帳1・2級または療育手帳所持者に対し保険診療の自己負担額の一部を助成し、心身障害者の健康増進に努めた。 助成件数 延 107,425件	546,636,000	527,173,206
6. 障害者虐待防止対策支援事業経費 【人事・障福祉】 障害者に対する虐待の防止等を推進するため、地域における連携体制の整備や支援体制の強化を行った。	7,591,000	7,281,929
7. 重度心身障害者老人等医療費助成経費 【福祉医】 後期高齢者医療制度による医療を受けている人で、身体障害者手帳1・2級または療育手帳所持者に対し保険診療の自己負担額の一部を助成し、高齢の心身障害者の健康増進に努めた。 助成件数 延 78,215件	300,102,000	259,390,878
8. 特別障害者手当等給付経費 【障福祉】 20歳以上の在宅重度重複障害者で、日常生活において常時特別の介護を必要とする者に対する特別障害者手当、20歳未満の日常生活において常時介護を必要とする障害者に対する障害児福祉手当、障害基礎年金に移行できない重度障害者に対する福祉手当を支給した。 特別障害者手当支給人数 延 5,370人 障害児福祉手当支給人数 延 2,627人 福祉手当支給人数 延 42人	201,069,000	201,022,420
9. 福祉タクシー助成経費 【障福祉】 重度心身障害者（児）の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシーの利用料金を一部助成した。	12,500,000	9,981,460
10. 友愛バス優遇措置事業経費 【障福祉】 身体・知的・精神の障害者手帳を受けた障害者に対し、奈良交通バス市内路線の優待乗車を実施した。	153,000,000	153,000,000
11. 障害者訪問理美容サービス事業経費 【障福祉】 在宅の重度心身障害者に対し、理容師が訪問して行う理髪について助成した。 利用回数 48回	130,000	120,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
12. 障害者等位置情報サービス事業経費 【障福祉】 障害の特性上、行方不明になる可能性のある人に対し、早期発見による事故等防止のためGPS情報端末貸出を補助する事業を実施した。年度末に相談があり、対応を継続している。	313,000	0
13. 農福連携等推進事業経費 【障福祉】 農業等に加えて、商工業や観光業等、地域の資源を活用した6次産業化等に向けた連携に取り組む意欲的な障害者就労施設等に対し、コーディネーターが伴走することでマッチングや立ち上げ等の一体的な支援を行った。	31,195,000	29,101,000
14. 福祉団体助成経費 【障福祉】 障害者の自立活動を促進し、福祉を増進することを目的に障害者団体の運営を補助した。	1,980,000	1,752,826
15. 軽度・中等度難聴児補聴器購入助成経費 【障福祉】 身体障害者手帳の交付対象外である軽度・中等度の難聴児の言語、コミュニケーション能力の習得及び学習機会の確保を図り、健全な発達を支援するため補聴器の購入費用の一部を助成した。	1,300,000	932,000
16. 精神障害者医療費助成経費 【障福祉】 精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者に対し、医療費の一部を助成し健康の保持及び増進を図った。	312,000,000	304,795,392
17. 自立支援給付事務経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、各種事業の給付事務を行った。	22,073,000	19,221,558
18. 障害者介護給付費等支給審査会経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、市町村審査会を運営した。 認定審査会開催 60回	16,269,000	14,336,067
19. 介護給付費等支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスで介護の支援を受ける場合（居宅介護等）の費用を支給した。	7,509,617,000	7,509,616,624
20. 訓練等給付費支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスで訓練等の支援を受ける場合（自立訓練等）の費用を支給した。	4,328,912,000	4,324,867,985
21. 地域相談支援経費 【障福祉】 福祉施設入所者や精神病院長期入院者の地域生活への移行や、地域における単身者、また家族等からの支援を受けにくい障害者の地域定着を支援した。	2,569,000	80,453
22. 計画相談支援経費 【障福祉】 障害福祉サービス又は地域相談支援を利用する全ての障害者を対象に、サービス支給決定時のサービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直しについて、計画相談支援給付費を支給した。	170,000,000	161,921,526

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
23. 高額障害福祉サービス等支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、同一世帯に障害福祉サービスを利用する者が複数いる場合等に、世帯の負担を軽減する観点から、償還払い方式により、世帯における利用者負担の軽減を図った。	12,000,000	6,886,877
24. 自立支援医療費支給経費 【障福祉】 (1)更生医療 障害者総合支援法に基づき、18歳以上で身体に障害があつて、手術などにより障害の程度を軽くしたり、除去したり、障害の進行を防ぐことが可能な治療をする人に、保険診療の自己負担分（入院の食事代を除く）を助成した。 (2)精神通院医療 精神障害を持ち、継続的に入院によらない精神医療を受ける人の医療費を助成した。	644,841,000	602,070,140
25. 療養介護医療費支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、医療を必要とし、常時介護を必要とする人が医療施設で受ける医療費を助成した。	62,043,000	59,379,296
26. 補装具給付経費 【障福祉】 障害者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ長期間にわたり継続して使用されるもの等（義肢、装具、車椅子等）の購入又は修理に要した費用を支給した。 交付・修理件数 延 724件	88,481,000	88,480,768
27. 相談支援事業経費 【障福祉】 障害者等、障害児の保護者又は障害者等の介護を行う者などからの相談に応じ、必要な情報提供等や権利擁護のために必要な援助を行った。また、自立支援協議会の中で、地域の相談支援体制やネットワークの構築を行った。	131,490,000	130,790,000
28. 意思疎通支援事業経費 【人事・障福祉】 障害者総合支援法に基づき、聴覚障害者及びその者とのコミュニケーションを必要とする者のコミュニケーションを支援するため、手話通訳者等を派遣する事業を実施することにより、聴覚障害者の自立と社会参加を促進し、福祉の増進を図った。 手話通訳件数 515件	22,027,000	18,436,922
29. 日常生活用具等給付経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、在宅の障害者（児）に対し、自立生活支援用具等を給付することにより、日常生活の便宜を図り、福祉の増進を図った。 給付件数 延 8,809件	100,978,000	100,977,596
30. 移動支援経費 【障福祉】 屋外での移動が困難な障害のある人について、外出のための支援を行った。	295,003,000	294,986,088
31. 地域活動支援センター事業経費 【障福祉】 創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することで、障害者等の地域生活支援の促進を図った。	22,132,000	14,502,275
32. 福祉ホーム運営等事業経費 【障福祉】 利用者が無かったため、補助の該当がなかった。	110,000	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
33. 訪問入浴サービス事業経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、入浴の機会に乏しい在宅の重度障害者（児）に対し、居宅に移動式の入浴セットを持ち込み入浴サービスを行うことで当該障害者等の健康の増進と衛生の保持を図った。 利用回数 延 925回	13,200,000	11,431,250
34. 日中一時支援事業経費 【障福祉】 障害者に対し、活動の場の提供、社会適応訓練、入浴サービス及び給食サービスを提供することにより、日中における活動の場の確保及び障害者を日常的に介護している家族の就労支援と一時的な休息のために日中一時支援事業を実施した。	6,000,000	5,202,100
35. 成年後見制度利用支援事業経費 【障福祉】 判断能力が不十分な障害者の保護のため、成年後見制度の申立て等を実施した。 申立て件数 9件	2,982,000	2,020,100
36. 理解促進研修・啓発事業経費 【障福祉】 障害者週間（12月3日～9日）に合わせたパネル展示、障害者差別解消法を踏まえた内容の講演会及びしみんだよりにおける啓発を実施した。	136,000	129,695
37. 障害者等自発的地域活動支援事業経費 【障福祉】 障害者等やその家族、地域住民等が自発的に行う活動に対する支援（地域生活支援事業の必須事業）を行った。	100,000	100,000
38. 重度障害者就労支援事業経費 【障福祉】 障害福祉サービスでは対象外となっている就労中の支援について雇用施策と連携し支援を実施した。	5,142,000	36,000
39. 障害児支援給付事務経費 【障福祉】 障害児通所支援及び障害児相談支援を行うに当たり必要となる事務を行った。	14,000,000	13,659,258
40. 障害児相談支援事業経費 【障福祉】 児童福祉法に基づく障害児支援のうち、障害児相談支援（障害児支援利用援助及び継続障害児支援利用援助）に要した費用を支給した。	96,931,000	89,562,861
41. 障害児通所支援経費 【障福祉】 児童福祉法に基づく障害児通所支援等を受けた場合の費用を支給した。	3,100,000,000	3,058,629,069
42. 高額障害児通所給付費支給経費 【障福祉】 障害児通所支援に要した費用の合計額から、支給された障害児通所給付費及び特例障害児通所給付費の合計額を控除して得た額が著しく高額であるときに、高額障害児通所給付費を支給した。	1,209,000	1,208,954
43. 総合福祉センター運営管理経費 【障福祉】 社会福祉事業の総合的な推進及び社会福祉活動の育成を図り、市民の福祉の増進に資する総合福祉センターの運営管理を行った。	104,758,000	104,159,922

目 4. 老人福祉費

当初予算額	1,840,687,000
補正予算額	13,144,000
流用等	△3,105,000
現計予算額	1,850,726,000

決 算 額		1,799,359,649		
財源内訳	国	217,435,760	県	102,082,000
	分	37,325,699	使	6,222,520
	諸	209,431,817		
			一	1,226,861,853

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 老人福祉事務経費 【長寿福・介護福】 課の事務運営及び施設の機能維持に必要な修繕を行った。 2. 高齢者補聴器購入費助成事業経費 【長寿福】 交付決定者139人に補助金を交付した。 3. 軽費老人ホーム運営費補助事業経費 【介護福】 市内の軽費老人ホームを設置する事業者、運営に要する経費について補助金を交付し、福祉の増進を図った。 対象 13施設 4. 老人保護施設措置経費 【長寿福】 養護老人ホーム9施設に、延86人を入所措置した。 5. 老人福祉施設整備指導監督事務経費 【介護福】 介護保険サービス事業者の適正な運営のための指導を行った。 6. 万年青年クラブ活動経費 【長寿福】 市内万年青年クラブの活動に対し補助し、高齢者福祉の向上に努めた。 クラブ数 147クラブ 市連合会 1クラブ 地区連合会 20クラブ 7. 後期高齢者健康診査経費 【福祉医・医政策】 (1)奈良県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、健康診査を実施した。 対象者数 64,142人 受診者数 16,533人 受診率 25.78% (2)糖尿病性腎症重症化予防事業を実施した。 参加者 12人 8. 長寿お祝い事業経費 【長寿福】 高齢者が生きがいを感じ、希望を持って健康で明るい生活を送っていただくため、満100歳の誕生日にお祝い品を贈り、長寿をお祝いした。 9. ななまるカード優遇措置事業経費 【長寿福】 70歳以上の高齢者に「ななまるカード」を交付し、市内奈良交通バスの優待乗車、社寺拝観料などの優遇措置を行い、高齢者福祉の増進に努めた。 また、長寿健康ポイント事業の実施により、健康寿命の延伸を図った。	56,824,000 3,800,000 320,018,000 211,182,000 15,741,000 13,440,000 209,492,000 1,180,000 361,637,000	55,768,883 3,524,973 311,080,774 194,521,444 10,793,679 11,958,329 205,991,677 1,009,828 361,592,987

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
10. 訪問理美容サービス事業経費 【長寿福】 利用回数 延 1,613回	4,226,000	4,225,113
11. 高齢者福祉システム管理経費 【長寿福】 地方公共団体の基幹業務システム統一・標準化に伴い、現行の高齢福祉システムを引き続き、当課において利用できるようにシステム及び機器更新を行った。	3,800,000	1,859,000
12. 医療機関送迎サービス事業経費 【長寿福】 月々瀬地域の在宅で概ね65歳以上で、老衰、心身の障害や傷病等のために、一般の公共交通機関の利用が困難な人に医療機関への送迎を実施した。 利用者 21人	905,000	844,346
13. 南福祉センター路線バス運行経費 【長寿福】 南福祉センターへのアクセスとしてセンター利用者用の無料シャトルバスを運行した。令和7年9月に5年間の長期継続契約が満了したため、新たな運行ルート及び時刻表による入札を実施し、10月からは新たな契約に基づき運行を開始した。	5,415,000	5,413,518
14. 包括的支援事業経費 【長寿福】 市内13ヶ所の地域包括支援センターについて、その運営業務を委託し、実施した。	382,545,000	375,708,266
15. 地域介護予防活動支援事業経費 【人事・福祉政策・長寿福】 体操指導を行う専門職を地域へ派遣するとともに、元気ならエクササイズのボランティアポイントの付与を行い、地域における介護予防活動の実践を促進した。また、モデル事業として申し込みのあった8件のボランティア団体に、地域支え合いモデル事業活動補助金として1団体あたり上限額10万円を交付し、地域の介護予防と支え合いの活動を促進した。	7,480,000	2,458,657
16. 生活支援体制整備事業経費 【長寿福】 生活支援コーディネーターを配置し、また協議体を設置し、各地域における支援ニーズを拾い上げるとともに、サービス提供主体の活動のマッチングを行った。	166,160,000	166,000,000
17. 高齢者虐待防止事業経費 【長寿福】 関係機関と連携し、高齢者虐待及び高齢者虐待疑い事象への対応や養護者に対する支援を行った。	158,000	152,480
18. 老人福祉センター運営管理経費 【長寿福】 老人福祉センター「東福祉センター」「西福祉センター」「北福祉センター」「南福祉センター」を運営し、生きがい対策に努めた。	77,569,000	77,567,076
19. 老人憩の家運営管理経費 【長寿福】 老人憩の家18カ所を運営し、老人に憩いの場を提供することにより生きがい対策に努めた。	9,040,000	8,774,619
20. 老人軽作業場運営管理経費 【長寿福】 郷土民芸品等の製作等により、生きがい対策に努めた。	114,000	114,000

目 5. 後期高齢者医療費

当初予算額	4,611,614,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,611,614,000

決 算 額		4,611,613,200		
財源内訳				
			一	4,611,613,200

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 後期高齢者医療費負担経費 【福祉医】 後期高齢者医療制度の医療費に対して支払われる公費負担分（定率1/12）を負担した。	4,611,614,000	4,611,613,200

目 6. 遺族等援護対策費

当初予算額	4,693,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,693,000

決 算 額		3,835,904		
財源内訳				
			一	3,835,904

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 遺族援護事務経費 【長寿福】 慰霊塔公園において、戦没者追悼式を挙行し、戦没者の方々の冥福を祈り、永遠の平和を祈念した。また、奈良市遺族会等の団体の運営及び活動に対し補助を行った。	3,990,000	3,197,539
2. 慰霊塔公園管理経費 【長寿福】 慰霊塔公園の維持管理を行った。	703,000	638,365

目 7. 人権施策費

当初予算額	24,406,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	24,406,000

決 算 額		14,641,577		
財源内訳	県	2,047,000	使	1,200
	諸	3,743,793		
			一	8,849,584

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 人権施策事務経費 【共社推】 人権が尊重されるふれあいのある社会の実現のため、人権啓発集会や研修会への派遣による職員の資質向上を図り、また、あらゆる人権侵害をなくすため、法務局や人権擁護委員、関係機関及び団体と連携を進め、差別のないまちづくりの推進を図った。 また、犯罪被害者等に対する支援及び住宅新築資金等貸付金の回収を行った。	5,252,000	4,328,038
2. 非核平和都市経費 【共社推】 核兵器廃絶と平和な社会の実現を願い、原爆投下日時に合わせて市庁舎で鐘を撞き、その様子をY o u T u b eで配信することで、世界へ平和のメッセージを発信した。また、市内の102寺院で行われた撞鐘には151名の小中学生が参加したほか、「非核平和啓発パネル展」も開催した。 戦後80年の節目には、被爆樹木2世のアオギリを植樹した。さらに、映画『太陽の子』の上映会を通じて戦争の記憶を次世代へ継承し、市民が平和の尊さを再認識する契機とした。	550,000	383,146
3. 環境改善施設管理経費 【共社推】 環境改善施設の維持管理を行った。	10,237,000	7,165,945
4. 環境改善施設維持補修経費 【共社推】 環境改善施設の維持補修を行った。	7,077,000	2,128,100
5. 人権啓発事業経費 【共社推】 市民一人ひとりが人権尊重の理念への理解を深めるため、各種講演会や映画上映会、庁内啓発、人権啓発パネルの展示といった啓発事業を実施した。 これらの取組を通じて、市民の人権意識の高揚を図った。	1,290,000	636,348

目 8. 人権文化センター費

当初予算額	60,912,000
補正予算額	11,082,000
流 用 等	0
現計予算額	71,994,000

決 算 額		68,578,562		
財源内訳	国	14,829,000		
			一	53,749,562

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	40,514,000	39,622,799
2. 人権文化センター管理経費 【人事・共社推】 北人権文化センター、東人権文化センター、南人権文化センターの各施設等の維持管理を行い、中人権・コミュニティセンターについては指定管理によりセンターの運営を行った。職員については研修会に参加し資質を高めた。 また、各種セミナーや講座等を実施し、生涯学習の推進、地域住民の福祉の向上、住民交流の促進及び市民に対する人権啓発の推進を図った。	31,480,000	28,955,763

目 9. 高齢者福祉施設整備事業費

当初予算額	0
補正予算額	30,920,000
流用等	6,972,000
現計予算額	37,892,000

決算額		4,414,000		
財源内訳	国	237,000		
			一	4,177,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 高齢者福祉施設整備事業 【長寿福】 西福祉センター1階に電気式の空調機器を設置した。	6,617,000	4,059,000
2. 老人福祉施設等整備費補助事業 【介護福】 介護関連施設のブロック塀等改修に対して補助金を交付した。 対象 1施設	31,275,000	355,000
		(翌年度繰越額) 30,243,000

目 10. 社会福祉施設整備事業費

当初予算額	3,700,000
補正予算額	3,263,000
流用等	8,569,000
現計予算額	15,532,000

決算額		14,217,900		
財源内訳	国	2,175,000	債	2,600,000
			一	9,442,900

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 社会福祉施設整備事業 【保護・長寿福】 (1)救護施設須加宮寮の防犯カメラ設置に係る費用の一部を助成した。 (2)都祁福祉センターの事務室や研修室等に新たな空調機器を設置した。 (3)月ヶ瀬福祉センターの調理室等に新たな空調機器を設置した。 (4)慰霊塔公園のフェンスの改修工事を行った。	15,532,000	14,217,900

目 11. 障害者福祉施設整備事業費

当初予算額	140,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	140,000,000

決算額		41,406,300		
財源内訳	債	43,400,000		
			一	△1,993,700

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 障害者福祉施設整備事業 【障福祉】 総合福祉センター本館トイレ及び体育館エアコンの改修設計、本館トイレの改修を行った。工事の未完成部分については、翌年度へ繰越を行った。		140,000,000		41,406,300 (翌年度繰越額) 55,000,000	

目 12. 福祉基金費

当初予算額	199,000	決 算 額				46,363,104
補正予算額	48,000,000	財源内訳	財	135,155	寄	46,227,949
流 用 等	0					
現計予算額	48,199,000					
				一		0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 福祉基金経費 【福政策】		48,199,000		46,363,104	

目 13. 国民健康保険会計繰出金

当初予算額	2,640,764,000	決 算 額				2,484,437,443
補正予算額	8,509,000	財源内訳	国	355,206,748	県	1,062,760,198
流 用 等	0					
現計予算額	2,649,273,000					
				一		1,066,470,497

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 国民健康保険特別会計繰出経費 【財政】		2,649,273,000		2,484,437,443	

目 14. 介護保険会計繰出金

当初予算額	5,704,936,000	決 算 額				5,612,496,396
補正予算額	33,395,000	財源内訳	国	192,530,100	県	96,265,050
流 用 等	0					
現計予算額	5,738,331,000					
				一		5,323,701,246

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 介護保険特別会計繰出経費 【財政】		5,738,331,000		5,612,496,396	

目 15. 後期高齢者医療会計繰出金		
当初予算額	1,443,199,000	決 算 額
補正予算額	0	1,433,456,150
流 用 等	0	財源内訳
現計予算額	1,443,199,000	県
		827,999,142
		一
		605,457,008
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額
1. 後期高齢者医療特別会計繰出経費 【財政】		決 算 額
		1,443,199,000
		1,433,456,150

款 3. 民生費 項 2. 児童福祉費

目 1. 児童福祉総務費		
当初予算額	2,684,577,000	決 算 額
補正予算額	532,145,000	3,045,371,770
流 用 等	0	財源内訳
現計予算額	3,216,722,000	国
		397,013,678
		県
		588,817,086
		分
		8,282,800
		使
		600
		寄
		3,000,000
		繰入
		32,659,000
		諸
		9,441,882
		一
		2,006,156,724
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額
1. 職員の人件費 【人事】		決 算 額
		818,937,000
2. 児童福祉事務経費 【人事・子政策・幼保こ・子給付・子育成・子安心】		525,651,000
(1)国県支出金精算に伴う返還金		805,006,468
(2)各施設建設の必要性や待機児童解消に向けて有効な施設の検討を行った。		
(3)奈良市子どもにやさしいまちづくり条例関連事業を行った。		
(4)子育て世代支援PR事業を行った。		
(5)市立幼保施設の民間移管において、移管先法人の選定を行った。（（仮称）六条こども園）		
3. 家庭児童相談員運営経費 【人事・子育成】		9,499,000
様々な子育て家庭から相談を受け、適切な指導助言・情報提供等により児童福祉の向上に努めた。		6,735,313
4. 子どもの貧困対策事務経費 【子育成】		200,888,000
第2期奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計画）に基づき施策を推進した。また、ひとり親世帯等に学習支援事業及び子どもの体験支援事業を委託により実施した。		197,060,022
加えて、物価高騰に際し、ひとり親家庭等経済的に影響が大きい世帯に対し、子どもの食の支援を行った。		

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
5. 子ども医療費助成経費 【人事・子給付】 保険診療の自己負担額の一部を助成し、乳幼児から高校生年代までの健康増進に努めた。 延 495,815件	1,068,604,000	1,004,797,186
6. 児童手当事務経費 【子給付】 児童手当の認定・支払事務の一部を委託により実施した。	52,648,000	38,960,173
7. 児童扶養手当事務経費 【子給付】 児童扶養手当の受付認定・支払事務及び特別児童扶養手当の受付事務を行った。	1,952,000	1,447,229
8. 利用者支援事業経費 【人事】 庁内に子育てナビゲーターを配置し、地域子育て支援拠点事業、子育てスポーツ事業及び関係各課の担当者と連携をとり、相談業務を実施するとともに、子育て支援に関わるスタッフ向けの研修を企画し、実施した。	4,807,000	3,812,080
9. 地域子育て支援拠点事業経費 【子育成】 (1)地域子育て支援拠点事業 市が実施主体となり、法人格を有する団体に委託して、地域の子育て親子の交流促進及び育児相談等を実施し、子育ての孤立感・負担感の解消を図り、全ての子育て家庭を地域で支える取組を行った。加えて、地域の実情に応じ、地域に根ざした運営を行い、関係機関及び子育て支援活動を実施する団体等と連携を図った。 (2)利用者支援事業 地域子育て支援拠点事業の実施団体に委託して、利用者の個別ニーズに基づいた情報提供、相談援助、関係機関との連携及び第1子を出産した母親向けの親子の絆づくりプログラム等を行った。 (3)子育て支援アドバイザー事業（子育ておうえん隊） 地域子育て支援拠点事業の実施団体に委託して、地域の子育て経験豊かな市民を「子育ておうえん隊」として登録し、乳幼児とその保護者が集う場所などに派遣し、子育ての相談、助言、情報提供、絵本の読み聞かせ、遊びの伝授等を行った。	127,987,000	122,638,187
10. 福祉団体助成経費 【子育成】 地域の子育てサークルや民間児童センターの運営活動に対して助成を行い、児童の健全育成や子育て支援に努めた。	2,950,000	2,763,000
11. 保育環境改善事業経費 【幼保こ】 教育・保育サービスが安定的かつ継続的に提供されるよう、市内民間保育所等に対し、高騰する食材費の支援を行った。	23,000,000	19,256,000
12. 多様な事業者の参入促進・能力活用経費 【子給付】 小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業を利用する幼児に係る利用料に関する支援を行い、保護者の負担の軽減を図った。 利用者 延 114人	3,360,000	2,280,000
13. 子育て短期支援事業経費 【子安心】 保護者が一時的に児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設等において児童を養育することにより、子育てを支援した。	3,916,000	2,978,069

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
14. 子育てスポット事業経費 【子育て成】 地域の身近な公共施設の空きスペースを利用し、月に1～2回程度、親子が集える場を提供した。子育てスポットでは相談・援助、情報提供及び講習会を行い、子育ての不安や負担を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進した。	3,875,000	3,637,751
15. 子育て支援施設等利用給付経費 【子給付】 幼児教育・保育の無償化に伴い、認可外保育施設等を利用する保育の必要性の認定を受けている保護者に対して給付を行い、保護者負担の軽減を図った。 預かり保育利用 延 3,657人 認可外保育施設利用 延 1,311人 病児保育事業利用 延 6人 一時預かり事業利用 延 18人 子育て援助活動事業利用 延 8人	64,852,000	64,850,827
16. 少子化対策推進事業経費 【人事・子政策・幼保こ】 (1)子ども・子育て会議の開催 (2)市立認定こども園一時預かり事業（17園で実施） (3)市立幼稚園一時預かり事業（6園で実施） (4)私立幼稚園預かり保育事業（夏休み等長期休業期間中） (5)私立幼稚園2歳児受入推進事業 (6)保育士資格取得支援事業 (7)乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）（公立園1園、私立園3園で実施） (8)出会い・結婚支援事業	150,021,000	122,274,881
17. 子育て家庭支援事業経費 【人事・子育て成】 多胎児を出産された家庭及び10代で妊娠届を提出された家庭等、子育てに不安のある家庭に対し、保育士等の専門職が乳児に必要な育児用品等を宅配することにより、子育て家庭の見守りを実施し、保護者の悩みや心配事の軽減を図った。	3,568,000	3,523,741
18. 保育士等職員研修経費 【幼保こ】 就学前教育・保育内容の充実を図るため、幼稚園・保育所・こども園の職員に対する合同研修を行った。	3,040,000	1,596,635
19. 幼保施設民間移管補助経費 【子政策】 市立幼保施設の民間移管において、引継ぎを円滑に行うため、引継ぎ及び共同保育に係る経費の補助を行った。（済美幼稚園）	3,400,000	1,803,520
20. 児童福祉調査経費 【子政策】 国から予算執行を伴う調査依頼がなかった。	24,000	0
21. 乳児家庭全戸訪問事業経費 【子育て成】 生後4か月未満の乳児のいる全ての家庭（ただし、母子保健課が行う新生児・未熟児訪問、妊婦・産婦訪問の対象者を除く。）を助産師・看護師・保育士等の訪問員（委託）が訪問し、体重測定等を行い乳児の成長を確認するとともに保護者の悩みを傾聴し、子育てに関する情報提供を行うほか、必要に応じて支援機関につなぎ、子育ての孤立化を防ぎ子育ての不安の軽減を図った。 また、子育て応援給付金の申請案内を実施した。 面接件数 1,071件	5,388,000	4,202,748

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
22. ファミリーサポートセンター事業経費 【子育て】 「育児の援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」を会員登録し、会員相互による有償の援助活動の連絡調整を行い、子育てを支援した。また、非課税世帯、多子世帯等の利用者に対して、利用料の一部助成を行った。	8,504,000	8,428,759
23. 次世代育成事業経費 【子育て】 地域子育て支援拠点スタッフ向けの研修会を実施し、地域子育て支援拠点の質の向上とスタッフのスキルアップを図った。	780,000	364,753
24. 要保護児童対策経費 【人事・子支援】 児童虐待の予防・早期発見・再発防止のため、地域の関係する各機関が連携して、虐待から子どもたちを守る取組を進めた。	36,802,000	32,928,351
25. 養育支援訪問事業経費 【人事・子育て】 乳児家庭全戸訪問事業等により把握した、保護者の養育を支援することが特に必要であると判断した家庭に対し、訪問支援員（保育士等）が家庭を訪問し、養育に関する相談・助言・指導等を行った。令和6年度から継続支援の判断基準を拡大して対応し、保護者と一緒にサポートプランを作成・手交する等に取り組み、保護者の育児不安の軽減を図った。 訪問回数 延 469回	3,125,000	3,086,686
26. 医療的ケア児支援事業経費 【人事・幼保こ・子育て】 公立園において医療的ケア児を受け入れ、看護師等を確保・配置するとともに、必要な施設改修、備品・消耗品の購入を行った。	34,006,000	22,867,797
27. 子育て世帯訪問支援事業経費 【人事・子育て】 児童福祉法の改正に伴い、エンゼルサポート事業と子どもケアラーサポート事業を子育て世帯訪問支援事業として実施した。エンゼルサポート事業については、サポーター派遣事業所を1事業所増やし、利便性の向上に繋げた。 また、子どもケアラーサポート事業は、ヘルパー等が訪問して家事育児支援を実施することで、ヤングケアラーの負担を軽減し包括的な支援に繋げた。 加えて、ヤングケアラー支援として、コーディネーターを配置し、関係機関を対象とした会議や研修会を実施し、ヤングケアラーの早期発見、早期支援につなげられるように啓発活動に取り組むとともに連携強化を図った。	23,453,000	18,015,579
28. 権利擁護事業経費 【子政策】 子どもの権利に係る講演会の開催や、子ども向け漫画広告の作成等による周知啓発を行った。	640,000	509,000
29. 児童福祉施設等支援事業経費 【子安心】 物価高騰による児童福祉施設等の負担軽減及び入所者の処遇の質の維持を図るため、児童福祉施設等の設置者に対し、食料費の高騰に係る経費を補助した。	445,000	340,000
30. こどもコーディネーター事業経費 【子育て】 地域資源の現状把握及び整理と、こども家庭センターで支援している家庭の把握（合同ケース会議への参加）などを行った。	5,600,000	5,600,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
31. 子どもの居場所支援事業経費 【子育て】 子どもが安心して過ごせる居場所を運営する民間団体に対して補助を行い、地域における子どもの居場所機能の充実を図った。併せて、支援が必要な子どもを早期発見し、行政や関係機関へ速やかに連携する仕組みを構築することで、子どもに対する地域の支援体制の強化を図った。		25,000,000		22,331,000	

目 2. 児童措置費

当初予算額	11,625,243,000	決 算 額				
補正予算額	945,400,000	11,943,690,068				
流 用 等	0	財源内訳	国	8,243,710,640	県	1,360,895,252
現計予算額	12,570,643,000		分	205,486,991		
					一	2,133,597,185

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 児童保護事務経費 【幼保こ・子給付】 児童福祉法及び子ども・子育て支援法の規定に基づき、事務費を合理的に執行し、保育所等への入所の促進に努めた。		34,231,000		17,491,141	
2. 民間保育所措置経費 【幼保こ】 市内私立保育所及び市外保育所に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立保育所（市外委託を含む。） 30カ所 延 26,645人 市外公立保育所 3カ所 延 12人		3,369,000,000		3,218,801,460	
3. 母子生活支援施設措置経費 【子安心】 児童の福祉のため、母子を母子生活支援施設に入所措置した。 措置世帯数 1世帯 措置人数 2人		15,603,000		7,769,073	
4. 助産施設措置経費 【子育て】 保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊婦の入所を実施した。 2カ所 10人		9,003,000		8,748,326	
5. 家庭支援事業措置経費 【子育て・子安心】 子育て短期支援措置の対象となる保護者及び児童がいなかったため、措置を行わなかった。		642,000		0	
6. 民間保育所運営補助経費 【幼保こ】 保育内容の充実を図るため、職員給与改善、保育士宿舍借り上げ補助及び障害児保育、延長保育、一時預かり、病児・病後児保育等を実施している私立保育所等に対し補助を行い、職員の処遇改善及び児童の健全育成に努めた。		389,992,000		309,084,419	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
7. 児童手当支給経費 【子給付】 次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、0歳から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子を養育する方に対し、児童手当を支給した。	6,577,840,000	6,296,160,000
8. 物価高対応子育て応援手当支給事業経費 【子給付】 物価高の影響を受けている子育て世帯を支援するため、児童手当を受給する世帯に対し、「物価高対応子育て応援手当」を支給した。	962,561,000	933,244,725
9. 小規模保育事業経費 【幼保こ】 小規模保育事業所に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立小規模保育事業所（市外委託を含む。） 9カ所 延 1,404人 なお、本市独自の多子世帯支援として実施している第2子目以降の保育料の無償化分を上乗せして小規模保育事業所に支給した。	373,969,000	350,435,341
10. 事業所内保育事業経費 【幼保こ】 市外の事業所内保育事業所に対し、入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立事業所内保育事業所 1カ所 延 24人 なお、本市独自の多子世帯支援として実施している第2子目以降の保育料の無償化分を上乗せして市外の事業所内保育事業所に支給した。	6,184,000	2,815,480
11. 児童養護施設等措置経費 【子安心】 児童福祉法に基づく措置により、児童養護施設等に入所した児童の保護または里親等へ委託した児童の養育に必要な経費を支弁した。	705,218,000	684,422,705
12. 障害児施設等給付経費 【子安心】 療育や医療を必要とする児童の保護者が、指定障害児入所施設に入所申請を行い、児童が受けた支援サービスに要した経費を給付した。	68,400,000	67,352,635
13. 一時保護委託措置経費 【子安心】 児童福祉施設等に委託して一時保護を行った児童の養育に必要な経費を支弁した。	21,000,000	12,959,483
14. 児童自立支援施設運営委託経費 【子安心】 地方自治法に基づき、奈良県へ事務委託している児童自立支援施設の運営に必要な経費及び当該施設に入所する児童の養育に必要な経費を支弁した。	37,000,000	34,405,280
		(翌年度繰越額) 23,915,000

目 3. 認定こども園費

当初予算額	8,750,019,000
補正予算額	70,970,000
流用等	0
現計予算額	8,820,989,000

決 算 額		8,373,606,009		
財源内訳	国	2,558,565,379	県	1,280,891,993
	分	33,703,750	財	4,352,290
	諸	68,322,222		
			一	4,427,770,375

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	1,740,198,000	1,711,805,630
2. 認定こども園運営管理経費 【幼保こ】 市立認定こども園の諸設備等の充実を図るとともに、適正な運営管理に努めた。 市立認定こども園数 17園 入園者数 延 20,857人	437,019,000	406,849,327
3. 認定こども園業務管理経費 【人事・幼保こ】 市立認定こども園の環境整備を行い、園運営の円滑化に努めた。	42,179,000	40,237,941
4. 認定こども園等運営補助経費 【幼保こ】 保育内容の充実を図るため、職員給与改善、保育士宿舍借り上げ補助及び障害児保育、延長保育、一時預かり、病後児保育等を実施している私立認定こども園等に対し補助を行い、職員の処遇改善及び児童の健全育成に努めた。	600,286,000	416,370,338
5. 施設保守管理経費 【幼保こ】 市立認定こども園施設の保守管理を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	28,656,000	27,558,297
6. 施設維持補修経費 【幼保こ】 市立認定こども園施設の維持補修を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	9,210,000	8,187,557
7. 認定こども園等施設型給付経費 【幼保こ】 市内私立認定こども園や市外私立幼稚園等に対し入所児童の教育・保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立認定こども園（市外委託を含む。） 45園 延 43,710人 市外私立幼稚園 3園 延 577人 市外公立認定こども園 2園 延 13人 なお、本市独自の多子世帯支援として実施している第2子目以降の保育料の無償化分を上乗せして私立認定こども園等に支給した。	5,200,000,000	5,013,468,980
8. 認定こども園施設利用給付経費 【子給付】 幼児教育・保育の無償化に伴い、子ども・子育て支援新制度に移行していない国立大学法人附属幼保連携型認定こども園を利用する保護者に対して給付を行い、保護者負担の軽減を図った。 入所実績 国立大学法人附属幼保連携型認定こども園 1園 延 1,024人	20,364,000	17,791,734

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
9. 認定こども園保育教育士等会計年度任用職員経費 【人事・幼保こ】 市立認定こども園に勤務する会計年度任用職員を任用し、園の円滑な職務執行に努めた。		641,797,000	638,445,617	
10. 特別支援対応会計年度任用職員経費 【人事・幼保こ】 市立認定こども園において、特に個別に支援を要する幼児の対応を行うための支援員を配置し、個に応じた支援の充実を図り、学級の円滑な運営を推進した。		101,280,000	92,890,588	

目 4. 保育所費

当初予算額	773,449,000	決 算 額				670,749,423	
補正予算額	△74,573,000	財源内訳	国	14,552,000	県	744,000	
流 用 等	0		分	15,465,450	諸	9,266,670	
現計予算額	698,876,000						
					一	630,721,303	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】		398,126,000	379,316,034
2. 保育所運営管理経費 【幼保こ】 市立保育所の設備等の充実を図るとともに、適正な運営管理に努めた。 保育所数 3園 入所者数 延 4,070人		58,160,000	50,715,772
3. 施設保守管理経費 【幼保こ】 市立保育所施設の保守管理を行い、保育・教育環境の整備に努めた。		8,008,000	7,652,895
4. 施設維持補修経費 【幼保こ】 市立保育所施設の維持補修を行い、保育・教育環境の整備に努めた。		4,730,000	4,415,453
5. 保育教育士等会計年度任用職員経費 【人事・幼保こ】 市立保育所に勤務する会計年度任用職員を任用し、園の円滑な職務執行に努めた。		199,326,000	198,769,430
6. 特別支援対応会計年度任用職員経費 【人事・幼保こ】 市立保育所において、特に個別に支援を要する幼児の対応を行うための支援員を配置し、個に応じた支援の充実を図り、学級の円滑な運営を推進した。		30,526,000	29,879,839

目 5. 母子福祉費

当初予算額	1,536,088,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,536,088,000

決 算 額		1,420,697,604		
財源内訳	国	439,374,000	県	78,630,000
	分	2,790		
			一	902,690,814

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 母子福祉事務経費 【人事・子給付】 母子家庭等の福祉を増進するため、母子・父子自立支援員がひとり親家庭等の自立に必要な情報提供や相談を行った。	6,578,000	6,512,233
2. 養育費確保支援事業経費 【子給付】 養育費の確保に関する相談を、専門的な助言のできる弁護士の無料相談につないだ。また、養育費を受け取れていないひとり親が、養育費確保に必要な手続きで発生する手数料等の実費払い分や弁護士活動の着手金の一部を補助し、ひとり親家庭の生活の安定と児童の福祉の増進を図った。	3,058,000	693,760
3. ひとり親家庭等医療費助成経費 【子給付】 保険診療の自己負担額の一部を助成し、ひとり親家庭等の保健の向上と経済的負担の軽減に努めた。 延 80,516件	211,939,000	207,164,156
4. 児童扶養手当支給経費 【子給付】 児童扶養手当を支給することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図った。	1,255,000,000	1,175,537,410
5. 母子家庭等支援事業経費 【子給付】 ひとり親家庭の父母を対象に自立支援教育訓練給付金事業、高等職業訓練促進給付金等事業を実施した。また、ひとり親家庭等日常生活支援事業、ひとり親家庭等生活支援事業を委託により実施し、ひとり親家庭の自立促進と福祉の増進を図った。	53,871,000	25,279,205
6. 母子家庭等就業・自立支援センター事業経費 【子給付】 奈良県と共同で母子家庭等就業・自立支援センター事業を実施した。	5,642,000	5,510,840

目 6. 児童館費

当初予算額	117,634,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	117,634,000

決 算 額		117,493,242		
財源内訳	国	3,348,000	県	3,348,000
			一	110,797,242

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 児童館運営管理経費 【人事・放児童】 古市児童館 横井児童館 東之阪児童館 大宮児童館 遊びを通して多様な体験・経験を共有する中で「生きる力」を育むための事業の推進を図るとともに、児童が抱える様々な課題（不登校・いじめ・虐待等）についても、保護者・地域をはじめ各関係機関と連携しながら解決を図り、それらの基本となる「健全な遊び」と「子育て支援」を実施した。 また、就学前の児童とその保護者を対象とした「児童館の子育て広場」を開設し、親子の交流、子育て相談、情報提供や講座等を行い、地域における子育て支援の充実を図った。	117,634,000	117,493,242

目 7. 子どもセンター費

当初予算額	433,306,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	433,306,000

決 算 額		377,809,356		
財源内訳	国	76,811,000	県	20,569,000
	繰入	619,542	諸	3,616,774
			一	276,193,040

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 子どもセンター管理経費 【人事・子安心】 子どもセンターの施設管理上必要な契約等を行い、子どもセンターの維持管理に取り組んだ。 また、旧子ども発達センターの処分に必要な調査等を行った。	48,021,000	41,741,418
2. 児童相談所管理経費 【子安心・子支援】 児童相談所業務で行う心理判定や遊戯療法に必要な用具を購入するとともに、児童相談システムの運用及び保守等を行った。	11,326,000	4,591,646
3. 一時保護所管理経費 【一時保】 一時保護所で使用する被服、消耗品、遊具等を購入するとともに、食事提供業務の委託、寝具等の賃貸借を行った。	32,761,000	28,441,945
4. 児童相談所事業経費 【人事・子安心・子支援・特教育】 (1)適正な養子縁組のあっせんの促進を図るため、養子縁組民間あっせん機関に対して必要な経費の補助を行った。 (2)児童相談所の安定的な運営を図るため、専門性や経験豊富な職員を雇用了。 (3)専門的かつきめ細かな支援を行うための職員研修や24時間受付を行うための休日夜間電話対応業務等を行った。 (4)一時保護所の運営の質を確保するため、第三者評価業務の委託を行った。 (5)児童相談所として援助方針を決定するにあたり、必要に応じて学識経験者等から専門的な助言等を受けて多角的なアセスメントを行った。 (6)里親委託の推進に向けて、啓発・里親研修・里親支援等に取り組んだ。	162,055,000	140,670,407

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
(7)社会的養護出身者が個々の事情に関わらず社会とのつながりの中で安定した生活ができるように、経験豊富な業者に委託し、就労や就学等の支援に取り組んだ。 (8)外部アドバイザーの助言を受け、親子関係の再構築に向けた支援の充実を図った。 (9)支援児童等に代わって未成年後見人に報酬の一部を助成することで、支援児童等の福祉の向上、並びに未成年後見人の負担軽減等を図った。 (10)社会的養育環境の充実を図るため、小規模住居型養育事業の開設支援を公募し、応募のあった1者に対して開設に係る経費の補助を行った。 (11)親子の関係性や子どもとの関わり方等に不安を抱えている家庭に対して、親子間における適切な関係性を構築するために、ペアレント・トレーニングに関する専門知識を有し、実施実績のある外部機関に業務委託を行った。		
5. 一時保護所事業経費 【人事・子安心・一時保・子支援】 (1)子どもの権利擁護を推進するため、一時保護児童及び措置入所児童の意見表明支援事業を行った。 (2)会計年度任用職員を雇用するとともに、一時保護児童の学習・通学支援、及び一時保護児童の歯科検診・指導を行った。 (3)一時保護児童が入院し、付添いが必要と医療機関により判断された場合に、職員に代わって有資格者、里親、児童養護施設職員等に付添いの依頼を行うことができるようにサポート体制を整備した。	112,245,000	103,115,512
6. 発達支援事業経費 【人事・総務・子安心・特教育】 (1)言語・情緒・行動に発達の課題を抱える就学前の幼児とその保護者に対して、心理士等が発達相談や園巡回相談を行い、関係機関と協力し一貫して支援する体制を整え、当該幼児の発達を支援した。幼児（概ね2～3歳児）とその保護者が集い、遊びを通じて発達段階に応じた適切な関わりを体験する発達支援親子教室を実施した。 (2)旧子ども発達センターの維持管理を行った。	32,423,000	26,187,712
7. キッズスペース事業経費 【人事・子育て・子安心】 (1)子どもセンター内に子育て広場及びキッズスペースを開設し、子育てに関する情報提供、相談援助、遊び場でのサポートや親子向けのイベントを実施した。 (2)子育て広場及びキッズスペースを利用する方の利便性向上に向けて、送迎車のリースを行った。	34,475,000	33,060,716

目 8. 学童保育費

当初予算額	1,554,485,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	1,554,485,000

決 算 額		1,462,381,254		
財源内訳	国	360,240,124	県	338,103,000
	使	264,299,970	諸	84,665,144
			一	415,073,016

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 学童保育経費 【人事・教職員・放児童】 バンビーホームの運営と設備等の充実を図り、夏休み等の給食のない平日において昼食提供事業を実施した。 また、市立バンビーホームで働く放課後児童支援員の不足を解消するため、多様な媒体を活用して積極的な採用活動を行ったほか、放課後児童支援員の処遇改善を実施した。	1,549,912,000	1,458,272,976
2. 施設保守管理経費 【教施設】	873,000	750,372
3. 施設維持補修経費 【教施設】	3,700,000	3,357,906

目 9. 児童福祉施設整備事業費

当初予算額	251,774,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現 計 予 算 額	(221,435,000) 473,209,000

決 算 額		(186,340,000) 242,462,312		
財源内訳	国	(98,118,000) 106,118,000	県	(24,529,000) 32,529,000
	繰越	(108,000) 108,000	債	(63,500,000) 95,500,000
			一	(85,000) 8,207,312

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. バンビーホーム整備事業 【教施設】 鼓阪北バンビーホームトイレ改修工事	5,320,000	4,499,000
2. 児童自立支援施設整備事業 【子安心】 地方自治法に基づき、奈良県へ事務委託している児童自立支援施設の体育館改修工事に必要な費用の一部を負担した。	10,454,000	8,584,242
3. 子どもセンター改修事業 【子安心】 子どもセンターの屋外広場について、排水設備の工事を行った。	2,500,000	1,969,000
4. 伏見南バンビーホーム建設事業 【放児童】 当初の入札が不成立となり施工業者が決定しなかったため、翌年度へ繰越を行った。 委託料 3,413,300 事務費 19,302	100,000,000	3,432,602
5. 椿井バンビーホーム建設事業 【放児童】 (繰越分) 工事費 99,594,000	(119,500,000)	(99,594,000)
6. 平城西バンビーホーム建設事業 【放児童】 当初の入札が不成立となり施工業者が決定しなかったため、予算の再調整を行った。 委託料 3,850,000 事務費 196,768	91,000,000	4,046,768
7. 佐保台バンビーホーム建設事業 【放児童】 (繰越分) 工事費 86,746,000	(101,935,000)	(86,746,000)

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額	決 算 額
8. 鳥見バンビーホーム整備事業 【放児童】				42,500,000	33,590,700
	委託料	29,691,200			
	事務費	3,899,500			
					(翌年度繰越額) 93,184,000

目 10. 認定こども園施設整備事業費					
当初予算額	384,098,000	決 算 額		376,255,287	
補正予算額	0	財源内訳	国	237,852,000	債 111,900,000
流 用 等	0				
現計予算額	384,098,000				
				一	26,503,287

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額	決 算 額
1. 認定こども園施設整備事業 【子政策・幼保こ】				27,320,000	19,477,287
(1)市立幼保施設の民間移管において、移管園の整備に必要な用地を取得するための整理を行った。((仮称)六条こども園)					
(2)園舎屋根改修工事（富雄南こども園）					
2. 認定こども園施設整備費補助事業 【子政策】				356,778,000	356,778,000
3号認定子どもの受入体制整備・待機児童の解消・保育環境の整備等を図るため、民間事業者が行う施設整備に対して、助成した。(明治わらべこども園・西大寺北こども園)					
					(翌年度繰越額) 759,000

目 11. 児童相談所基金費					
当初予算額	26,185,000	決 算 額		14,930,796	
補正予算額	0	財源内訳	財	235,196	寄 14,695,600
流 用 等	0				
現計予算額	26,185,000				
				一	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額	決 算 額
1. 児童相談所基金経費 【子安心】				26,185,000	14,930,796

目 12. 母子父子寡婦福祉資金貸付金会計繰出金

当初予算額	8,208,000	決 算 額					0	
補正予算額	0	財源内訳						
流 用 等	0							
現計予算額	8,208,000							
					一	0		

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額
1. 母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計繰出経費 【財政】		8,208,000	0

款 3. 民生費 項 3. 生活保護費

目 1. 生活保護総務費

当初予算額	619,971,000	決 算 額				600,163,205	
補正予算額	49,853,000	財源内訳	国	55,294,586			
流 用 等	0						
現計予算額	669,824,000						
					一	544,868,619	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	438,815,000	431,243,663
2. 生活保護運営対策事業経費 【保護】 被保護世帯の処遇改善と自立更生のための訪問調査を行うとともに、保護費の支給事務を円滑に実施することにより、保護世帯の支援に努めた。	123,661,000	93,788,294
3. セーフティネット支援対策等事業経費 【人事・保護】 生活保護制度の安定運営を確保するため、職員の各種研修会への参加や家計改善支援委託を行い、生活保護業務の実施基盤の整備及び適正化を推進した。	80,263,000	68,176,754
4. 給付金経費 【保護】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づく支援給付金を支給した。		
生活支援	4,500,000	3,676,204
住宅支援	1,300,000	736,800
介護支援	500,000	64,876
医療支援	19,000,000	1,923,750
葬祭支援	700,000	0
配偶者支援	1,085,000	552,864

目 2. 扶助費

当初予算額	12,540,900,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	12,540,900,000

決 算 額		12,237,724,734		
財源内訳	国	9,013,975,727	諸	172,333,228
			一	3,051,415,779

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 生活扶助経費 【保護】 延 68,734人	3,629,911,000	3,472,310,410
2. 教育扶助経費 【保護】 延 3,794人	42,000,000	40,660,117
3. 住宅扶助経費 【保護】 延 69,895人	2,030,000,000	1,957,519,570
4. 介護扶助経費 【保護】 延 17,086人	316,900,000	307,889,990
5. 医療扶助経費 【保護】 延 65,036人	6,319,889,000	6,267,354,349
6. 出産扶助経費 【保護】 2人	1,000,000	212,300
7. 生業扶助経費 【保護】 延 1,439人	30,000,000	26,039,287
8. 葬祭扶助経費 【保護】 延 146人	34,000,000	31,380,816
9. 保護施設事務経費 【保護】 年間収容・利用人員 延 599人	130,000,000	127,256,539
10. 就労自立給付金経費 【保護】 延 41人	2,000,000	1,901,356
11. 進学・就職準備給付金経費 【保護】 延 24人	5,200,000	5,200,000

款 3. 民生費 項 4. 国民年金事務費

目 1. 国民年金事務取扱費				
当初予算額	175,647,000	決算額		
補正予算額	3,319,000	177,089,483		
流用等	0	財源内訳	国	125,852,351
現計予算額	178,966,000		諸	53,211
			一	51,183,921
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決算額
1. 職員の人件費 【人事】		16,132,000		15,517,167
2. 国民年金事務経費 【人事・国年金】		162,834,000		161,572,316
無年金者の防止や年金制度の周知を図るため、年金相談業務や資格関係届・学生納付特例・免除申請・給付業務等に対応するための窓口サービスの強化及び充実に努めた。				

款 4. 衛生費 項 1. 保健衛生費

目 1. 保健衛生総務費				
当初予算額	565,365,000	決算額		
補正予算額	91,758,000	645,960,588		
流用等	0	財源内訳	国	201,000
現計予算額	657,123,000		使	41,220,863
			諸	1,040
			一	604,537,685
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決算額
1. 職員の人件費 【人事】		523,486,000		513,519,046
2. 保健衛生事務経費 【医政策・健康増・母子保】		87,825,000		86,989,065
(1)産婦人科一次救急市町村負担金				
(2)国庫補助金精算に伴う返還金				
3. 救急搬送受入推進経費 【医政策】		44,200,000		44,113,665
増加する救急需要に対応するため市内の公立を除く公的・私的病院に対し助成を行い、救急医療の充実を図った。				
4. たばこ対策促進事業経費 【医政策】		402,000		155,306
喫煙などの生活習慣が関与する生活習慣病の発症や重症化を予防するため、喫煙者の減少及び受動喫煙防止を推進する啓発活動を行った。				
5. 健康危機管理経費 【医政策】		1,210,000		1,183,506
熱中症への注意喚起のほか、指定暑熱避難施設の指定に必要な資器材を整備した。また、災害時の医療提供体制を構築するため、救護所の設置に必要な資器材を整備した。				

目 2. 予防費

当初予算額	1,631,814,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,631,814,000

決算額		924,473,477		
財源内訳	国	40,285,570	県	4,899,696
	諸	4,541,900		
			一	874,746,311

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 予防接種経費 【健康増】 感染症予防のため、各種予防接種を実施し、接種率の維持向上に努めた。 法令改正に伴い、65歳及び経過措置対象者への带状疱疹予防接種を新たな定期接種として実施した。 また、1歳児のおたふくかぜワクチン任意接種及び50歳から64歳までの带状疱疹ワクチン任意接種に対し、接種費用の一部助成を行った。 被接種者数 （予防接種法施行令第3条第2項に基づく特例措置対象者を含む） 5種混合 延 6,742人 4種混合 延 457人 3種混合 延 19人 不活化ポリオ 延 23人 2種混合 2,092人 麻しん又は風しん 延 3,975人 日本脳炎 延 8,140人 B C G 1,721人 インフルエンザ 53,572人 ヒブ 延 121人 小児用肺炎球菌 延 6,741人 ヒトパピローマウイルス 延 3,123人 水痘 延 3,316人 成人用23価肺炎球菌 791人 B型肝炎 延 5,021人 風しん（第5期） 1人 ロタウイルス 延 4,028人 新型コロナウイルス 5,206人 带状疱疹 延 9,223人 おたふくかぜ（任意） 1,489人 带状疱疹（任意） 延 1,408人	1,631,814,000	924,473,477

目 3. 墓地火葬場費

当初予算額	371,910,000
補正予算額	16,870,000
流用等	1,100,000
現計予算額	389,880,000

決算額		363,128,185		
財源内訳	使	286,282,115	繰入	76,842,000
	諸	4,070		
			一	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	73,820,000	72,572,365
2. 墓地火葬場管理経費 【斎苑管】	316,060,000	290,555,820
(1)市営墓地内の清掃・ゴミ処理等を行い、市民が利用しやすい環境づくりに努めた。		
(2)奈良市斎苑 旅立ちの杜の指定管理者に㈱まほろばの杜を指定し、維持管理・運営とサービス向上に向け施設見学会等を実施した。		
(3)関係自治会に対し、水質調査・点検等に対する助成、旧火葬場跡地を含む東山霊苑の美化活動を行った。		
(4)再整備した納骨堂の供用開始に向けた骨壺や備品等を購入した。		

目 4. 診療所費

当初予算額	566,105,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現 計 予 算 額	566,105,000

決 算 額		388,039,211		
財源内訳	国	1,773,000	使	128,351,789
			一	257,914,422

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 田原診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 1,011人	10,000,000	10,000,000
2. 柳生診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 4,015人	16,546,000	16,545,834
3. みどりの家歯科診療所運営経費 【障福祉】 歯科検診で治療を要するとされた障害児等に対し、みどりの家歯科診療所で歯科治療及び虫歯その他口腔内諸疾患の予防に関する指導を行った。 利用者数 延 169人	10,347,000	9,774,369
4. みどりの家鍼灸院運営経費 【障福祉】 はり・きゅう治療により、障害のある方々の症状の軽減と除去を図った。 利用者数 延 1,712人	13,655,000	12,423,586
5. 月ヶ瀬診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 5,814人	10,716,000	10,715,280
6. 都祁診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 14,794人	29,369,000	29,368,300
7. 興東診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 506人	10,000,000	10,000,000
8. 医療検査センター運営管理経費 【医政策】 検診・健診・検査・保健指導施設として、市民の健康の保持・増進・疾病の早期発見及び予防のための事業を行った。	8,941,000	7,538,648

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
9. 休日夜間応急診療所運営管理経費 【人事・医政策】 夜間や休日、年末年始において、急病患者に対して応急診療を行った。 利用者数 （休 日） 延 6,395人 （夜 間） 延 3,295人 （土曜日） 延 803人		435,175,000	260,701,811	
10. 休日歯科応急診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 569人		21,356,000	20,971,383	

目 5. 母子保健費

当初予算額	663,879,000	決 算 額		(1,540,000) 583,133,918		
補正予算額	18,640,000	財源内訳	国	(1,540,000) 246,891,146	県	33,432,500
流 用 等	0					
現計予算額	(1,540,000) 684,059,000					
					一	(0) 302,810,272

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 乳幼児及び妊産婦健康診査経費 【人事・母子保】 妊産婦及び乳幼児に対し、健康診査及び健康相談を実施し、母体及び乳幼児の健康の保持増進に努めた。 妊婦健康診査等補助券交付数 1,960人 受診者数 4 か月児健康診査 1,652人 10か月児健康診査 1,642人 1 歳 7 か月児健康診査 1,787人 3 歳 6 か月児健康診査 1,998人		293,213,000	277,609,119	
2. 母子健康教育及び相談経費 【人事・母子保】 妊産婦及び乳幼児を対象に訪問、育児教室等を実施した。 訪問者数 妊婦訪問 延 33人 新生児産婦訪問 延 756人 乳幼児訪問（未熟児・低体重児を除く） 延 723人 参加組数 5 か月児離乳食教室 延 328組 1 歳 0 か月児むし歯予防育児教室 延 185組 相談者数 妊産婦・乳幼児健康相談 延 1,157人 産後ケア事業（奈良市すまいるm a m a サポート） 利用日数 産後ショートステイ 延 656日 産後デイケア 延 743日 産後アウトリーチ 延 183日		87,166,000	81,081,787	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. フッ化物塗布経費 【人事・母子保】 乳児の早期う蝕予防、かかりつけ歯科医を持つきっかけづくり及び3歳児のう蝕罹患率の低下につなげるため、フッ化物塗布を実施した。 令和7年度受診児数 380人	906,000	860,148
4. 未熟児・低体重児支援経費 【人事・母子保】 未熟児・低体重児の訪問指導 訪問者数 延 129人	849,000	765,482
5. 不妊治療費助成経費 【母子保】 不妊治療を行っている夫婦に対し、経済的負担の軽減を図るため、不妊治療等に要する費用を助成した。 助成組数 一般不妊治療費等 228組 生殖補助医療費 324組	88,770,000	28,971,619
6. 不育症治療費等助成経費 【母子保】 (1)不育症検査費助成 不育症検査に係る費用に対する助成を行った。 助成組数 1組 (2)不育症治療費等助成 不育症検査や治療に係る費用に対し上限30万円の助成を行った。 助成組数 19組（延べ20件）	5,114,000	1,875,350
7. 出産・子育て応援経費 【母子保】 (繰越分) 令和7年度から法制度化された「妊婦のための支援給付金（旧出産・子育て応援給付金）事業」に対応するためのシステム改修を行った。 (現年度分) 出産・子育て応援給付金を支給し、妊婦及び子育て家庭の経済的負担の軽減を図った。（経過措置分） 子育て応援給付金 281件	(1,540,000) 14,050,000	(1,540,000) 14,050,000
8. 妊婦のための支援給付経費 【人事・母子保】 妊婦のための支援給付金を支給し、妊婦及び子育て家庭の経済的負担の軽減を図った。 1回目 1,867件 2回目 1,508件（胎児数1,539件）	192,451,000	176,380,413

目 6. 保健センター運営費

当初予算額	8,811,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	8,811,000

決 算 額		7,764,085		
財源内訳	国	630,000	県	157,000
	諸	2,904,015		
			一	4,073,070

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 保健センター管理経費 【母子保】 東部山間地域在住の市民を対象とする健康保持増進事業の拠点である都祁保健センターの維持管理を行った。	5,143,000	4,260,503
2. 保健センター事業経費 【母子保】 (1)東部山間地域の妊産婦及び乳幼児を対象に健康相談や健康教育等を実施し、母子の健康づくりを推進した。 (2)都祁・月ヶ瀬地域を中心とした40歳以上の市民を対象に健康教育・集団での特定健診を実施し、生活習慣病の予防を図った。また、大腸がん・子宮頸がん・乳がんの集団検診を実施し、がんの早期発見・早期治療に努めるとともに、がん予防のための正しい知識の普及を図った。 受診者数 大腸がん検診 326人 子宮頸がん検診 118人 乳がん検診 151人 肝炎ウイルス検診 1人	3,668,000	3,503,582

目 7. 成人保健費

当初予算額	292,179,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	292,179,000

決 算 額		249,891,307		
財源内訳	国	6,192,481	県	15,488,000
	諸	2,865,990		
			一	225,344,836

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 健康教育経費 【人事・健康増】 市民を対象に、生活習慣病の予防及び健康の保持増進等に関する正しい知識の普及・実践を図るため、各種の健康講座及びウォーキング事業を実施した。 参加者数 健康講座 延 735人 歩数計アプリ事業登録者 2,356人	6,195,000	4,697,073
2. 健康相談経費 【人事・健康増】 (1)生活習慣病予防を目的に、運動習慣づくりや食生活改善に継続して取り組む健康プロジェクトを実施した。 6か月チャレンジ登録者数 213人 (2)家庭における健康管理に資するため、40歳以上の市民を対象に個別の相談に応じ、心身の健康に関し必要な指導及び助言を行った。 相談者数 延 674人	4,158,000	3,958,969

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. 健康診査経費 【健康増】 疾病の早期発見及び早期治療を目的として健康診査及び各種がん検診等を実施した。 受診者数 健康診査 445人 胃がん検診 1,494人 胃がん内視鏡検診 1,465人 肺がん検診 2,579人 子宮頸がん検診 10,059人 乳がん・マンモグラフィ検診 7,732人 大腸がん検診 26,441人 骨粗しょう症検診 1,567人 歯周疾患検診 465人 肝炎ウイルス検診 431人 胃がんリスク検診 1,588人 肺がん低線量CT検診 766人	281,685,000	241,161,608
4. 健康づくり啓発経費 【健康増】 奈良市21健康づくり＜第3次＞計画の歯の健康領域における意見交換会を実施した。 また、関係団体・関係課との懇話会、世界糖尿病デーや健康増進普及月間等に合わせた啓発を行った。	141,000	73,657

目 8. 保健衛生施設整備事業費

当初予算額	218,318,000
補正予算額	△6,818,000
流 用 等	0
現計予算額	(82,400,000) 293,900,000

決 算 額		(82,190,000) 137,345,936		
財源内訳	寄	220,000	債	(78,200,000) 98,700,000
			一	(3,990,000) 38,425,936

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）			現計予算額	決 算 額
1. 保健衛生施設整備事業 【斎苑管・医政策】 (繰越分)			(82,400,000)	(82,190,000)
寺山霊苑納骨堂他整備				
	工事費	78,230,000		
東山霊苑整備				
	工事費	3,960,000		
(現年度分)			211,500,000	55,155,936
寺山霊苑納骨堂他整備				
	工事費	18,181,240		
	備品購入費	19,776,900		
	委託料	1,573,000		
総合医療検査センター				
インターロッキング舗装改修工事、空調機改修工事 (翌年度へ繰越)				
	工事費	15,292,200		
	委託料	173,096		
	手数料	159,500		
				(翌年度繰越額) 83,300,000

目 9. 病院費

当初予算額	582,910,000
補正予算額	8,453,000
流 用 等	0
現計予算額	591,363,000

決 算 額		555,288,816		
財源内訳	国	8,453,000		
			一	546,835,816

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）			現計予算額	決 算 額
1. 病院事業会計繰出経費 【財政】			591,363,000	555,288,816

款 4. 衛生費 項 2. 保健所費

目 1. 保健所総務費

当初予算額	618,678,000
補正予算額	△65,695,000
流 用 等	0
現計予算額	552,983,000

決 算 額		534,511,994		
財源内訳	国	15,898,409	県	31,580,479
	使	8,878,040	諸	498,160
			一	477,656,906

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）			現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】			445,933,000	434,587,176

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 保健所事務経費 【保衛生・保予防】	35,163,000	34,930,672
3. 保健衛生団体助成経費 【保衛生・保予防】 各関係団体への助成を行い、公衆衛生及び保健衛生行政の向上と充実を図った。 補助件数 2件	390,000	290,000
4. 衛生統計調査経費 【保衛生】 国の委託事業である人口動態等の統計調査を実施した。	3,865,000	2,497,805
5. 医事業事指導経費 【保衛生】 薬局、医薬品、毒物劇物販売業及び医療機器販売業・貸与業並びに医療施設への立入検査を行った。 薬局・医薬品店舗販売業立入件数 48件 毒物劇物販売業立入件数 3件 病院、診療所等立入件数 54件	1,583,000	1,389,720
6. 衛生検査経費 【保環境】 食中毒や感染症発生時の微生物検査、食品等の理化学検査を実施した。 微生物検査 522検体 理化学検査 47検体	30,643,000	30,531,648
7. 環境検査経費 【保環境】 大気汚染、水質汚濁、悪臭防止法等に基づく調査を実施した。 (大気・悪臭関係) 常時監視 市内4局 有害大気汚染物質調査 3地点 アスベスト調査 2地点 酸性雨調査 1地点 事業場のばい煙・悪臭等調査 1事業場 (水質関係) 市内主要河川等 28地点 地下水 7地点 ゴルフ場 13カ所 特定施設 延 39事業場 廃棄物処理施設排水・河川水等 77検体	25,662,000	23,006,265
8. 水質検査経費 【保環境】 水道法、建築物における衛生的環境の確保に関する法律、公衆浴場法などに基づき飲料水・プール水・浴場水及び災害時生活用水協力井戸の水質検査を実施した。 飲料水 78検体 プール水 57検体 浴場水 22検体 災害時生活用水協力井戸 4検体	1,048,000	1,038,940
9. 環境保全対策経費 【保環境】 大気・水質・ダイオキシン類・騒音等の実態調査及び大気汚染防止法・水質汚濁防止法等に基づく特定事業場への立入調査を実施した。	6,485,000	5,988,839

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
10. 国民健康栄養調査経費 【保衛生】 国の委任事業として健康増進法に基づき、国民の健康の総合的な推進を図る基礎資料とするため、国民の身体の状態、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにするための調査を実施した。	1,906,000	133,515
11. 栄養指導対策推進経費 【保衛生】 特定かつ多数の者に継続的に食事を提供する施設である特定給食施設に対し、給食の栄養及び衛生管理体制の意識向上を目的とした施設状況調査及び巡回指導を実施することにより、市民の健康増進を図った。 調査施設数 218施設 巡回指導 41施設	169,000	117,414
12. 防疫経費 【保衛生】 消毒依頼はなかった。	136,000	0

目 2. 保健予防費

当初予算額	67,406,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	67,406,000

決 算 額		48,335,517		
財源内訳	国	15,768,586	県	484,000
	諸	971,223		
			一	31,111,708

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 感染症予防対策経費 【保予防】 感染症予防対策 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、健康診断、就業制限及び入院勧告又は措置、消毒、啓発事業等を実施することにより感染症の予防及びまん延防止を図った。 (1)患者対応 二類感染症（結核等） 36人 三類感染症（O157等） 7人 (2)風しん抗体検査 妊娠を希望する女性及び抗体を保有しない妊婦の家族等で罹患歴や予防接種歴が明らかでない者に風しん抗体検査を実施することにより効率的な予防接種につなげ、風しんのまん延防止及び先天性風しん症候群の発生防止を図った。 風しん抗体検査実施者数 27人 (3)エイズ対策 H I V 感染予防の啓発・教育を通して、エイズのまん延予防を図った。 H I V 検査案内ちらしの配布 42校	10,170,000	4,052,297

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
(4)特定感染症予防対策 エイズや他の性感染症対策として、即日H I V検査やH I V検査と同時に梅毒・B型肝炎・C型肝炎検査を行うことで、感染不安の軽減や感染者の早期発見につなげた。 即日H I V抗原抗体検査 27件 H I V・梅毒・B型肝炎・C型肝炎検査 87件 エイズ・性感染症 電話・来所相談 151件		
2. 結核医療費公費負担経費 【保予防】 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院患者の医療（第37条）及び一般の結核患者の医療（第37条の2）に要する費用を負担した。 第37条 承認件数 48件 第37条の2 承認件数 81件	13,907,000	5,254,932
3. 結核予防対策経費 【保予防】 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、家庭訪問指導、就業制限、入院勧告、接触者健診の実施、私立学校等に対する健康診断の補助及び結核予防啓発事業等により、結核の予防及びまん延防止を図った。 年末結核登録者 79人（うち潜在性結核感染症 10人） 新登録患者 36人（うち潜在性結核感染症 11人）	10,051,000	6,551,663
4. 難病対策経費 【人事・保予防】 (1)難病対策事業 在宅の難病患者に対する保健福祉の向上を図ることを目的に、訪問・相談を実施した。 訪問・相談件数 延 418件 ケア会議 13回 その他、指定難病特定医療費助成事業の医療受給者証の申請受付及び同医療受給者証所持者の療養の現状を把握し、患者とその家族を支える体制の構築を図った。 指定難病特定医療受給者証所持者数 4,023人 (2)原爆被爆者対策事業 市内在住の原爆被爆者に対し、県実施の健康診断の通知連絡、各種手当及び医療費償還請求等の受付業務を通じて、被爆者福祉行政の増進を図った。 市内被爆者 120人 (3)長期療養児等支援事業 長期にわたり療養を必要とする児及びその保護者に対し、在宅生活における看護サービスの調整や家庭訪問により適切な指導を行い、日常生活における健康の保持増進及び育児不安の軽減を図った。 対象者数 75人 支援回数 延 402回	31,551,000	31,021,292
5. 精神保健対策経費 【保予防】 精神障害者が地域で暮らすための正しい知識の普及啓発を行い、社会参加と自立の促進を図った。 精神保健福祉相談・訪問指導 延 1,160件	715,000	592,666

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
6. 地域自殺対策強化事業経費 【保予防】 「いのちを支える奈良市自殺対策計画」に基づき、自殺対策に関わる多様な分野に携わる人材の養成や周囲の人々が自殺予防のために行動できるような知識の普及を目的として、市民、福祉サービスの事業所職員、市職員等を対象に研修会を実施した。さらに相談窓口の充実を図るため、こころの健康相談等を実施した。 研修会等 4回 こころの健康相談 面接等 47件 自死遺族の相談 電話相談等 37件	1,012,000	862,667

目 3. 母子保健費

当初予算額	144,197,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	144,197,000

決 算 額		138,388,484		
財源内訳	国	68,559,266	県	5,189,476
	分	4,567,930		
			一	60,071,812

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 未熟児・低体重児支援経費 【保予防】 未熟児養育医療費助成 助成人数 102人	26,677,000	24,802,520
2. 身体障害児及び結核児童支援経費 【保予防】 身体障害児育成医療費助成 助成人数 39人	3,930,000	1,165,545
3. 小児慢性特定疾病医療費助成経費 【保予防】 小児慢性特定疾病医療費助成 助成人数 368人	113,590,000	112,420,419

目 4. 生活衛生費

当初予算額	60,499,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	60,499,000

決 算 額		43,537,801		
財源内訳	使	22,775,590	寄	906,000
	繰入	14,599,650		
			一	5,256,561

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 食品衛生等指導経費 【保衛生】 (1)食品関係営業施設の許可及び監視指導 食品衛生法及び食品表示法に基づき、飲食店等の営業許可及び監視指導を行った。食品の安全性を確保するため、奈良市食品衛生監視指導計画に基づき食品等の収去検査を行い、ホテル・旅館の監視、夏期及び年末の重点監視等の指導を行った。また、患者や乳幼児などの食中毒のハイリスクグループが利用している病院、保育所、学校等の給食施設などの大量調理施設を中心に監視指導を行った。 「令和7年度奈良市食品衛生監視指導計画に基づく立入検査の実施結果」 ・行政処分施設及び乳処理業の監視達成率 108%（監視目標数12、監視実績数13） ・集団給食施設（大量調理施設）、食鳥処理施設、生食用食肉取扱施設、清涼飲料水製造業 等の達成率 116%（監視目標数63、監視実績数73） 令和7年度収去検査 124件 (2)食中毒防止対策 年間を通じて食品関係営業施設等の関係者に対して衛生講習会を実施した。 衛生講習会 7回 (3)食の安全相談窓口 食の安全を脅かす様々な問題が発生していることから、相談窓口を設置し、市民が抱える食に関する疑問及び不安に応えた。 食品関係苦情・相談件数 165件 (4)食鳥処理事業 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づき、立入検査を行い、食鳥肉の衛生的な取扱いについて指導を行った。 食鳥処理施設立入検査 3件	604,000	466,789
2. 生活衛生営業等指導経費 【保衛生】 (1)旅館業、興行場、公衆浴場の許可及び監視指導を行った。 (2)住宅宿泊事業の届出受理及び監視指導を行った。 (3)理容所、美容所、クリーニング所の開設検査及び監視指導を行った。 (4)専用水道、簡易専用水道、遊泳用プールの設置届出検査及び監視指導を行った。 (5)温泉利用施設の利用許可及び監視指導を行った。 (6)特定建築物の届出検査及び監視指導を行った。 (7)墓地等の経営許可及び監視指導を行った。 (8)化製場等の許可及び監視指導を行った。 (9)衛生害虫及びシックハウスの相談に対応した。	167,000	78,794
3. 狂犬病予防対策経費 【保衛生】 狂犬病予防法に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付を行った。また、狂犬病予防法及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、犬の収容（捕獲）を行い、人への危害防止に努めた。	4,280,000	3,708,413
4. 動物管理指導対策経費 【人事・保衛生】 (1)動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、犬・猫の引取りや負傷動物の救護を行った。 (2)動物の愛護及び管理に関する法律及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、動物取扱業の登録、特定動物の飼養の許可及び収容した犬・猫の譲渡を行った。また、譲渡ボランティア協力者に対し謝礼を支払った。	55,448,000	39,283,805

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
(3)人と動物が共生する社会を形成するため、動物愛護の理念についての理解と関心を深めることに努めた。 (4)市広報等を通じて動物の適正飼育の普及啓発を行った。 (5)犬猫預かりボランティアに協力を求めるなど、市において保護された犬・猫を譲渡可能な状態とし、譲渡した犬・猫の適正飼養のために必要な不妊去勢手術に対する一部助成及び飼い主のいない猫（野良猫）の繁殖抑制のために必要な不妊去勢手術支援事業を行い、殺処分ゼロの継続に向けた取組を行った。 (6)殺処分数の削減のため、犬猫等販売業者の協力を得て、動物の適正飼養の推進及び犬・猫の譲渡事業の周知を図った。		

款 4. 衛生費 項 3. 清掃費

目 1. 清掃総務費					
当初予算額	1,481,238,000	決 算 額		1,382,260,487	
補正予算額	50,536,000	財源内訳	使	諸	109,361,184
流 用 等	0				
現計予算額	1,531,774,000				
				一	1,271,467,303
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
ごみ減量の啓発を図るとともに、資源のリサイクル促進のため、ペットボトル、空き缶、ガラスびん、飲料用紙パックなどの分別収集を行った。 収集実績 定期収集分 2,120.019 t 公共施設拠点回収 90.941 t 環境清美センター回収 229.935 t					
1. 職員の人件費 【人事】		768,410,000		751,469,933	
2. 清掃事務経費 【人事・廃対策】		129,185,000		116,738,462	
3. 再生資源化事務経費 【廃対策】 循環型社会を形成するため、収集した再生資源の再商品化に係る機器のメンテナンスを行った。また、ごみの減量化の促進を図るため、次のとおり購入助成を行った。 助成件数 電気式生ごみ処理機 180件 生ごみ堆肥化容器 20件		21,500,000		13,695,820	
4. 再生資源化処理経費 【廃対策・まち美】		472,453,000		439,410,043	
(1)再生資源処分委託等		166,439,509			
(2)再生資源収集委託		206,701,990			
(3)再生資源回収選別作業等委託		39,843,540			
(4)再生資源回収用用具（網袋・コンテナ）		3,498,000			
(5)その他処理等		22,927,004			

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
5. 再生資源収集車両等管理経費 【廃対策・まち美】 トラック5台、小型ダンプ2台、軽ダンプ1台 フォークリフト2台、ショベルローダー2台 計12台	5,511,000	5,171,057
6. 清掃業務審議会等経費 【廃対策】 令和7年度開催回数 2回	287,000	159,420
7. クリーンセンター建設計画策定経費 【ク推進】 奈良市クリーンセンター建設計画策定委員会を開催し、候補地を絞り込む 等、事業の推進を図った。	3,210,000	1,592,959
8. 循環型社会形成推進広報経費 【廃対策】 (1)市民に対する広報としてのごみカレンダーやごみ事典等の作成・配布 2,546,858 (2)ごみ分別アプリ運営 990,000 (3)ごみ減量キャラバン開催 10,000 (4)再資源化事業（たい肥化事業、小型家電） 14,525,429 (5)その他事務 260,273	28,049,000	18,332,560
9. 環境清美施設管理経費 【収集】 環境清美センター事務厚生棟及び駐車場棟の維持管理を行った。	42,169,000	35,690,233
10. クリーンセンター建設準備経費 【ク推進】 奈良市議会で予算が認められた2候補地について、施設配置・造成計画や 地質調査等の調査業務を委託した。（翌年度へ繰越）	61,000,000	0
		(翌年度繰越額) 61,000,000

目 2. 塵芥処理費

当初予算額	1,798,983,000
補正予算額	△50,970,000
流 用 等	0
現計予算額	1,748,013,000

決 算 額		1,740,199,576		
財源内訳	使	69,000		
			一	1,740,130,576

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額																														
一般家庭から排出される燃やせるごみ、燃やせないごみ、プラスチック製容器包装、大型ごみ、有害ごみを分別収集した。 処理区域（全市） 世帯数 169,427世帯 人口 343,905人 ごみ収集量 燃やせるごみ 37,796.09 t 燃やせないごみ 2,759.90 t プラスチック製容器包装 3,087.19 t 大型ごみ 1,803.63 t 有害ごみ 57.45 t 1. 職員の人件費 【人事】 2. 塵芥処理事務経費 【人事・収集・まち美】 家庭ごみ収集運搬業務に必要な消耗品の購入等を行った。 大型ごみ・持込ごみの予約について、電話受付及びインターネット受付により市民の利便性向上を図った。 3. ごみ収集車両管理経費 【収集・まち美】 パッカー車38台、ダンプ7台、小型ダンプ1台、軽ダンプ12台 連絡車2台 計60台 4. ごみ収集委託経費 【収集・まち美・環境政】 市内の中高層住宅、東部地域、月ヶ瀬・都祁地域及び市街地のごみ収集運搬を民間事業者に委託した。	1,086,665,000 49,296,000 50,737,000 561,315,000	1,081,634,884 48,070,517 49,184,717 561,309,458																														
目 3. 最終処分地管理費																																
<table><tr><td>当初予算額</td><td>378,990,000</td></tr><tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr><tr><td>流 用 等</td><td>0</td></tr><tr><td>現計予算額</td><td>378,990,000</td></tr></table>	当初予算額	378,990,000	補正予算額	0	流 用 等	0	現計予算額	378,990,000	<table><tr><td colspan="2">決 算 額</td><td colspan="3">361,644,894</td></tr><tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>一</td><td>361,644,894</td></tr></table>	決 算 額		361,644,894			財源内訳															一	361,644,894	
当初予算額	378,990,000																															
補正予算額	0																															
流 用 等	0																															
現計予算額	378,990,000																															
決 算 額		361,644,894																														
財源内訳																																
			一	361,644,894																												
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額																														
1. 最終処分地事務経費 【土改清】 2. 事業地利用計画策定協議会経費 【土改清】 事業地の跡地利用について、地元等の意向を調査中である。 3. 南部埋立処分地施設管理経費 【土改清】 環境清美工場から搬出された焼却灰・破碎不燃物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺の環境保全及び整備に努めた。	40,506,000 20,000 256,502,000	36,685,770 0 245,131,057																														

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
4. 奈良阪埋立処分地施設管理経費 【土改清】 市内の不法投棄ごみ及び環境清美工場からの搬入物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺環境保全及び整備に努めた。	33,837,000	33,327,436
5. 最終処分地施設維持補修経費 【土改清】 最終処分場からの浸出水を安全な水に処理して河川に放流するため、浸出水処理施設等の維持補修を実施した。	37,100,000	36,872,957
6. 防災・環境保全対策委員会経費 【土改清】 第2工区の浸出水塩化物イオン濃度調査解析業務の委託を行い、流入原水の調査を実施した。	1,031,000	841,120
7. 検査測定経費 【土改清】 最終処分場の浸出水処理施設の下流域において、地域環境保全・安全確保のため水稻調査等を実施するとともに、事業地内における浸出水及び処理水の水質検査等を実施した。	9,994,000	8,786,554

目 4. 環境清美工場維持管理費

当初予算額	1,626,704,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	1,626,704,000

決 算 額		1,270,071,333		
財源内訳	使	480,955,440	諸	22,808,618
			一	766,307,275

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 工場事務経費 【環工場】 粗大ごみ及び不燃性廃棄物を民間事業者処理に委託した。 処理量 5,074.53 t 可燃性廃棄物の一部を近隣市町村に処理を委託した。 処理量 1,516.98 t	472,805,000	286,274,406
2. 焼却炉管理経費 【環工場】 環境清美工場へ搬入される可燃性廃棄物を焼却処理した。 処理量 69,028.67 t	542,160,000	512,854,687
3. 破砕機管理経費 【環工場】 破砕棟の維持管理を行い、粗大ごみ及び不燃性廃棄物を受け入れた。 (破砕機は令和6年10月まで稼働) 受入量 7,410.09 t	8,825,000	8,758,500
4. 有害ごみ等処分経費 【環工場】 焼却炉から排出される焼却灰等を大阪湾広域臨海環境整備センターへ運搬、処理を委託した。 処理量 1,761.00 t 環境清美工場へ搬入される水銀含有廃棄物を民間事業者処理に委託した。 処理量 61.40 t	69,739,000	46,919,575

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額		
5. 工場維持補修経費 【環工場】 焼却処理施設及び破碎処理施設の点検整備及び維持補修を実施した。 焼却炉定期点検補修		516,040,000	398,212,405		
6. 検査測定経費 【環工場】 環境清美工場の各種測定分析及びダイオキシン類測定検査を実施した。		17,135,000	17,051,760		

目 5. し尿処理費

当初予算額	474,596,000	決 算 額			
補正予算額	0	469,230,201			
流 用 等	0	財源内訳	使	16,404,343	
現計予算額	474,596,000				
				一	452,825,858

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額
1. し尿収集運搬経費 【廃対策】 (株)奈良市清美公社及び山辺環境衛生組合において、し尿収集運搬等を行った。 (1)し尿収集運搬業務及び手数料徴収事務委託 155,998,920 (株)奈良市清美公社 し尿年間汲取件数及び汲取量 人頭制及び一般従量制 9,505件 1,631.31kℓ 事業所従量制 2,536件 709.79kℓ (2)山辺環境衛生組合負担金 58,708,280 山辺環境衛生組合 し尿年間汲取件数及び汲取量 1,322件 585.30kℓ 山辺環境衛生組合 浄化槽汚泥年間汲取件数及び汲取量 1,692件 5,238.00kℓ		214,832,000	214,707,200
2. 衛生浄化センター管理経費 【廃対策】 し尿処理量 2,324.10kℓ 浄化槽汚泥処理量 11,697.98kℓ		197,764,000	192,525,626
3. 衛生浄化センター維持補修経費 【廃対策】 (1)汚泥再生処理施設点検補修 35,090,000 (2)監視制御システム点検補修 3,929,200 (3)その他の維持補修等 22,978,175		62,000,000	61,997,375

目6. 清美費

当初予算額	18,113,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	18,113,000

決算額		16,762,070		
財源内訳				
			一	16,762,070

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 清美事務経費【まち美】 「清潔で快適なまちづくり」の実現のため、町内清掃等美化運動に努めるとともに、廃棄物の処理を行った。 実績 町内自主清掃によるごみ及び雑草の搬出 2,042件 807.80 t 不法投棄処理搬出ごみ 16.49 t 空き地の草刈調査指導件数 63件	723,000	587,302
2. 美化推進経費【まち美】 (1)美化推進及び空き地の適正管理 165,930 (2)不法投棄防止 332,695	747,000	498,625
3. 公衆便所管理経費【まち美】 公衆便所4カ所の維持管理に努めた。	6,544,000	5,739,856
4. 清美車両管理経費【まち美】 パッカー車7台、クレーン車3台、ダンプ2台、小型ダンプ1台 軽ダンプ1台、連絡車1台 計15台	10,099,000	9,936,287

目7. 清掃施設整備事業費

当初予算額	1,613,936,000
補正予算額	572,384,000
流用等	0
現計予算額	(1,206,699,000) 3,393,019,000

決算額		(1,206,698,530) 3,212,858,634		
財源内訳	繰越	(11,799,000) 11,799,000	債	(1,141,900,000) 2,741,800,000
			一	(52,999,530) 459,259,634

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	12,360,000	10,934,735
2. 清掃施設整備事業【廃対策・収集・環工場】 (繰越分) ペットボトル圧縮機更新 (現年度分)	(18,920,000) 17,513,000	(18,920,000) 15,436,300
(1)環境清美センター事務厚生棟 粉末消火設備改修工事 (2)環境清美センター多目的ヤード 舗装工事		

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. 大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設事業 【廃対策】 建設委託	6,260,000	6,260,000
4. ごみ収集車両整備事業 【収集・まち美】 (繰越分) 2tパッカー車1台、軽四ダンプトラック1台 計2台 (現年度分) 納期の大幅な延長及び業者選定に時間を要したことにより軽四ダンプトラック3台を翌年度へ繰越を行った。	(11,659,000) 7,706,000	(11,658,530) 0
5. 焼却処理施設整備事業 【環工場】 (繰越分) 環境清美工場焼却施設大規模改修工事 2号炉誘引送風機インバータ取替工事 (現年度分) 環境清美工場大規模改修工事 焼却炉空圧縮機更新工事 環境清美センター焼却棟プラットホームエアカーテン更新工事	(1,176,120,000) 1,520,100,000	(1,176,120,000) 1,513,702,300
6. 固定観測局整備事業 【環工場】 左京固定観測局大気測定器更新工事	34,181,000	25,666,300
7. 南部埋立処分地整備事業 【土改清】 最終処分場の埋め立てに伴うガス抜き管設置工事や排水設備工事等の施設整備を実施した。	16,200,000	8,987,220
8. 土地改良清美事業地取得事業 【土改清】 土地改良清美事業地は借地により用地確保し一般廃棄物の最終処分を行ってきたが、焼却灰搬入終了に伴い、跡地利用を図るため事業用地の買収を行った。	572,000,000	425,173,249
		(翌年度繰越額) 19,903,000

款 4. 衛生費 項 4. 上水道費

目 1. 上水道整備費				
当初予算額	213,837,000	決 算 額		
補正予算額	900,000,000	1,075,880,422		
流 用 等	0	財源内訳	国	繰入
現計予算額	1,113,837,000		355,936,237	176,357,000
				一
				543,587,185
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 東部地域整備事業企業債元利補給経費 【財政】		94,214,000		94,213,760

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
2. 水道事業繰出経費 【財政】		937,442,000	899,521,724	
3. 都祁水道事業繰出経費 【財政】		82,181,000	82,144,938	
目 2. 簡易水道整備費				
当初予算額	22,428,000	決 算 額 18,557,596		
補正予算額	0	財源内訳	繰入	18,557,000
流 用 等	0			
現計予算額	22,428,000			
				一 596
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 月ヶ瀬簡易水道事業繰出経費 【財政】		22,428,000	18,557,596	

款 5. 労働費 項 1. 労働諸費

目 1. 労働諸費				
当初予算額	109,361,000	決算額 105,403,515		
補正予算額	△1,083,000	財源内訳	国	4,969,000
流用等	0			
現計予算額	108,278,000			
				一 100,434,515
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. 職員の人件費 【人事】		20,166,000	19,332,412	
2. 勤労者福祉事務経費 【産業政】 労働関係団体に補助金を交付し活動を支援した。また、障害者の雇用機会の創出を目指し企業への周知・啓発・コンサルティングを行い、職場体験実習の導入を促した。		6,619,000	6,430,377	
3. シルバー人材センター経費 【産業政】 高齢者が年齢に関わりなく、地域で働くことを通じて活力ある地域社会づくりに貢献し、生きがいの充実を図るシルバー人材センターの運営支援に努めた。		12,880,000	12,880,000	
4. 勤労者総合福祉センター運営管理経費 【産業政】 （一財）奈良市総合財団の指定管理により奈良市勤労者総合福祉センターを運営し、勤労者をはじめ市民の文化の向上、福祉の増進及び余暇活用の充実を図った。		29,585,000	29,491,426	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
5. 中小企業勤労者福利厚生事業経費 【産業政】 中小企業勤労者の総合的福祉事業等を実施するため（一財）奈良市総合財団に対し事業補助を行った。	26,002,000	26,002,000
6. 女性就労推進経費 【産業政】 (1)求職者向けに就職に役立つ情報発信や、企業向けに女性が働きやすい職場環境の改善や求人票作成のコンサルティングを実施するとともに、作成した求人票を広く公開することで求職者と企業とのマッチングの機会を創出した。 (2)女性が継続して活躍できる職場環境整備を目的に、市内企業の経営者層に対し、意識改革を促す伴走支援を行った。 (3)女性を対象にD X人材養成講座を実施し、I Tスキルの習得から就職支援まで一貫して支援した。	13,026,000	11,267,300

款 6. 農林水産業費 項 1. 農林費

目 1. 農業委員会費					
当初予算額	86,721,000	決 算 額			
補正予算額	△1,946,000	83,421,783			
流 用 等	0	財源内訳	県	使	78,900
現計予算額	84,775,000		諸		
				一	72,270,045
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 委員の報酬及び職員の人件費 【人事・農業委】		79,010,000		78,229,353	
2. 農業委員会事務経費 【農業委】 農業委員会等に関する法律に基づき、農業委員会総会、推進委員会を開催し、農業・農村の維持発展に努めた。また、農家台帳システムにおいて多種多様な事務処理を簡素化し、事務の効率化を図った。		3,447,000		3,302,264	
3. 農業者年金業務受託経費 【人事・農業委】 農業者の老後生活の安定と福祉の向上及び経営主の若返りや経営の近代化を推進するため、農業者年金制度の普及に努めた。		632,000		538,838	
4. 機構集積支援事業事務経費 【人事・農業委】 優良農地を確保し、農地の有効利用を図るため、農地利用状況調査を行い、遊休農地の解消に努めた。		1,686,000		1,351,328	

目 2. 農業総務費

当初予算額	88,835,000
補正予算額	12,712,000
流用等	1,239,000
現計予算額	102,786,000

決算額		94,822,167		
財源内訳				
			一	94,822,167

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	92,064,000	84,841,700
2. 農業事務経費【月地域・都地域・農政・河川耕】	10,722,000	9,980,467

目 3. 農業振興費

当初予算額	264,666,000
補正予算額	170,090,000
流用等	4,899,000
現計予算額	(5,590,000) 445,245,000

決算額		(5,500,000) 304,709,794		
財源内訳	県	(5,500,000) 201,238,710	使	600
	繰入	4,265,250	諸	2,045,622
			一	(0) 97,159,612

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 交流体験事業経費【農政】 都市部と農村地域の住民間のふれあいを深める場として、また「農」と「食」の理解と関心を高める場として、ふれあい交流ファームを運営した。	3,960,000	960,000
2. 環境保全型農業推進経費【農政】 (1)有機農業等を行う農業者団体に対する支援として、環境保全型農業直接支払交付金事業を行った。 (2)農産物に「有機」等を表示したパッケージの作成費用の補助を行った。 (3)環境にやさしい農業に関するトークセッションを行った。	5,060,000	3,866,040
3. 食育・地産地消推進計画事務経費【農政】 食育を推進する団体を支援した。	118,000	64,000
4. 農業団体育成経費【農政】 持続的な農業経営が可能となる環境を整備するため、農業共済事業や営農指導を行う団体及び若手農業者団体を支援した。	2,905,000	2,905,000
5. 水田農業構造改革対策推進事務経費【人事・農政】 担い手農家の経営の安定に資するよう、諸外国との生産条件の格差から生じる不利を補正する交付金事業、農業経営のセーフティネット対策、水田活用の直接支払交付金事業など農業者の経営安定に係る事務を行った。 主食用米の生産数量の目安 6,144,000 t 経営所得安定対策加入申請件数 50件	4,443,000	4,211,495

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
6. 特産団地育成経費 【農政】 (1)苺の親苗の増殖に対する補助を行った。 (2)梅の郷づくり事業への補助を行った。 (3)国の新基本計画実装・農業構造転換支援事業により、共同利用施設におけるてん茶生産ラインの導入に対する支援を行った。	171,010,000	91,920,000
7. 茶振興事業推進経費 【農政】 (1)茶振興推進のため茶苗木の補助を行った。 (2)全国お茶まつりのための負担金を支出した。	2,270,000	2,270,000
8. 奈良の食プロジェクト事業経費 【農政】 市民の市産農産物への認知度の向上及び購買意欲を高めるため、市産農産物を啓発するイベント及び産地をめぐる体験型ツアー等を実施した。	4,736,000	4,439,650
9. 大和平野土地改良経費 【農政】 大和平野土地改良事業の地元負担金に対する補助を行った。	600,000	600,000
10. 鳥獣対策経費 【農政】 有害鳥獣に対する駆除事業、防除施設設置事業及び鹿害防止柵設置に補助を行った。	46,925,000	44,640,019
11. 畜産対策経費 【農政】 高病原性鳥インフルエンザの発生防止のため、養鶏農家が行う消毒等の経費に補助を行った。	450,000	450,000
12. 農村地域整備開発促進経費 【農政】 農業経営基盤強化資金利子補給の交付等を行った。	489,000	445,163
13. 人・農地問題解決推進経費 【農政】 (繰越分) 農地の集約化に向けて経営改善を行う担い手等に対し、機械・施設等の購入経費の一部を補助する農地利用効率化等支援事業による支援を行った。 (現年度分) (1)新規就農者の育成のため新規就農者育成総合対策事業（経営開始資金）等による支援を行った。 (2)農業経営の改善のため、市内農業者に対してスマート農業機器等の導入経費の一部を補助するスマート農業推進事業を行った。 (3)就農を検討する者を対象に、生産者の元を訪れ農業の具体的なイメージを掴んでもらう就農促進ツアーを実施した。 (4)農業者の所得確保に繋げるため、「経営改善」と「販売力向上」について実践的な講座を実施した。	(5,590,000) 71,917,000	(5,500,000) 38,545,749
14. 中山間地域等直接支払経費 【農政】 農業の生産条件に対する不利を補正するための支援として、中山間地域等直接支払交付金事業を行った。	42,989,000	36,213,231
15. ため池管理経費 【農政】 肘塚南池の管理を行った。	1,716,000	777,700

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
16. 大和高原国営農用地開発事業経費 【農政】 大和高原国営農用地開発事業の完了に伴う負担金及び基幹水利施設と付属施設の管理事業を行った。 委託料 4,759,000 補助金 2,869,000 負担金 1,913,000	9,541,000	9,541,000
17. 多面的機能支払交付金経費 【農政】 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る地域共同の取組を支援し、地域資源の適切な保全管理を推進するとともに、農業用施設の長寿命化を図った。 交付金 56,582,747 委託料 500,000 事務費 278,000	70,526,000	57,360,747
		(翌年度繰越額) 79,090,000

目 4. 土地基盤整備事業費

当初予算額	130,653,000
補正予算額	42,285,000
流 用 等	0
現計予算額	(58,667,000) 231,605,000

決 算 額		(58,666,100) 173,291,021		
財源内訳	県	(3,568,200) 6,743,000	分	6,800,000
	繰越	(55,098,000) 55,098,000	債	23,700,000
			一	(△100) 80,950,021

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	31,503,000	30,560,653
2. 県営ほ場整備事業 【河川耕】 北村地区負担金	21,155,000	16,943,368
3. 県営農業用河川工作物応急対策事業 【河川耕】 尼ヶ辻地区負担金	14,280,000	14,280,000
4. 排水路整備事業 【河川耕】 八条四丁目 農業用排水路整備工事 1カ所	3,814,000	2,796,200
5. 農道整備事業 【河川耕】 地元調整が不調に終わったため、執行しなかった。	1,486,000	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）						現計予算額	決 算 額
6. 市単独土地改良整備補助事業 【斎苑管・河川耕】							
(繰越分)						(55,098,000)	(55,097,900)
農道整備		1 件	用排水路整備		3 件	補助金	55,097,900
機械揚水		1 件					
(現年度分)						68,400,000	46,869,900
農道整備		1 件	ため池整備		6 件	補助金	46,869,900
用排水路整備		6 件	頭首工整備		6 件		
機械揚水		3 件	その他		4 件		
関係機関との調整に不測の日数を要したため、以下については翌年度へ繰越を行った。							
用排水路整備		2 件					
7. ため池防災対策調査計画事業 【河川耕】							
(繰越分)						(3,569,000)	(3,568,200)
ため池豪雨調査		4 カ所					
(現年度分)						32,300,000	3,174,800
ため池現地パトロール		20カ所					
ため池豪雨調査		2 カ所					
補助指令が年度末であったため、以下については翌年度へ繰越を行った。							
ため池劣化状況調査		1 カ所					
ため池豪雨調査		1 カ所					
ため池ハザードマップ		2 カ所					
ため池計画策定		1 カ所					
							(翌年度繰越額) 44,436,000

目 5. 林業振興費

当初予算額	86,002,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	(17,432,000) 103,434,000

決 算 額		(17,431,700) 82,709,113		
財源内訳	国	1,670,000	県	1,842,730
	財	190,466	繰越	(17,432,000) 17,432,000
			一	(△300) 61,573,917

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）						現計予算額	決 算 額
1. 林業振興事務経費 【農政】						5,347,000	5,032,273
林業団体負担金 1 件、補助金 2 件							
2. 森林保全・緑化推進経費 【農政】						196,000	10,000
本市の巨樹等の保存及び緑化の推進を図っている。令和 7 年度は奈良市保存樹等指定の更新に係る審議会を開催した。							
3. 森林整備地域活動支援経費 【農政】						760,000	363,640
森林集約化の取組を支援する国の森林整備地域活動支援対策の交付事務を行った。							

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
4. 元気な森林づくり経費 【農政】 (繰越分) 森林環境譲与税を活用し、市立一条高等学校附属中学校への本市産木材の活用を図った。 (現年度分) 森林環境譲与税を活用し、森林所有者への意向調査等を行い、手入れが行き届いていない人工林の間伐の実施により森林環境の保全を図った。また、森林整備を促進するため、林業の担い手の確保と育成に取り組むとともに、里山整備事業補助金等の補助金交付を行った。	(17,432,000)	(17,431,700)
5. ナラ枯れ被害対策経費 【農政】 ナラ枯れ等による申し出はなかったため、執行しなかった。	450,000	0
6. 美しい森林づくり基盤整備交付金事業経費 【農政】 森林の多面的機能の維持増進のため造林や間伐等の森林施業に対し支援した。	2,446,000	1,670,000
7. 混交林誘導整備事業経費 【農政】 防災機能の高い森林とされる針葉樹と広葉樹の組み合わせさせた「混交林」への誘導整備に係る事業を実施した。	9,862,000	1,570,000
8. 林業施設維持補修経費 【農政】 林道補修用の資材を購入した。	1,581,000	198,000
		(翌年度繰越額) 776,000

目 6. 林業施設整備事業費

当初予算額	30,345,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	30,345,000

決 算 額		7,462,900		
財源内訳	県	1,028,000		
			—	6,434,900

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 林道整備事業 【農政】 J R 新駅周辺の市道と林道の一体的な整備として、林道の改良工事に係る詳細設計業務を行った。	16,350,000	852,500
2. 森林組合活性化事業 【農政】 林内で未利用になっている間伐材の搬出支援を目的として、県産材による間伐材生産（514m³）に対し補助金を交付した。	2,745,000	1,799,000
3. 森林総合保育事業 【農政】 森林の保育施業の支援を目的として、ミニ作業道（L＝375.0m）の設置及び保育間伐（19.34ha）に対し補助金を交付した。	11,250,000	4,811,400

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
				(翌年度繰越額) 9,350,000	

目 7. 森林活性化推進基金費

当初予算額	84,100,000	決 算 額		18,635,937	
補正予算額	0	財源内訳	財	90,036	
流 用 等	0				
現計予算額	84,100,000				
				一	18,545,901

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 森林活性化推進基金経費 【農政】 現年度に譲与された森林環境譲与税の事業充当残額及び預入利息について 基金へ積立を行った。		84,100,000		18,635,937	

款 7. 商工費 項 1. 商工費

目 1. 商工総務費

当初予算額	131,635,000
補正予算額	4,462,000
流用等	0
現計予算額	136,097,000

決 算 額		133,235,700		
財源内訳				
			一	133,235,700

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	134,566,000	131,717,557
2. 商工事務経費 【産業政】	1,531,000	1,518,143

目 2. 商工振興費

当初予算額	146,042,000
補正予算額	7,500,000
流用等	0
現計予算額	153,542,000

決 算 額		86,588,183		
財源内訳	国	4,529,810	財	13,875,618
	寄	3,278,000	繰入	7,658,600
	諸	1,500,000		
			一	55,746,155

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 商工振興事務経費 【産業政】 創業支援施設の維持管理等、市内商工業の振興に努めた。	7,233,000	6,993,271
2. 中小企業振興対策経費 【産業政】 (1)経営基盤・競争力の強化や地域イメージ・ブランド向上のために新たな挑戦を行う事業者や新たに定番化を目指すイベントを実施する団体に補助金を交付した。 (2)市内企業の高付加価値化を図るため、デザインの力を活用する経営手法「デザイン経営」による伴走支援を実施した。 (3)海外展開に意欲ある企業に対し、その足掛かりとしてオーストラリアでのテストマーケティング、現地販売及び商談会への参加を支援した。 (4)燃料価格の高騰や物価高騰に直面する事業者を支援するため、以下2点の取組を実施した。 ・市内に営業所等を有する貨物軽自動車運送事業者に対し支援金を交付した。 ・奈良市と住民の買い物支援事業に関する協定を締結している移動販売業者に対し、移動販売の売上増加につながる新たな取組に対して補助金を交付した。	74,255,000	31,677,394
3. 企業誘致推進経費 【産業政】 IT・クリエイティブ企業のサテライトオフィス誘致に向けては、「働くまち」としての観点から本市の魅力を伝えるために、企業の経営課題を踏まえたマーケティング戦略を立案し、その戦略に基づき、本市の各種メディアやSNSを用いて広報した。また、本市のビジネス環境を紹介する交流イベントを大阪や東京で実施した。事業による認知度向上により、海外IT企業の日本法人設立を含む3社と立地協定を締結した。 製造業等の誘致に向けては、民間開発による新規産業用地創出に向けた取組を実施するとともに、八条・大安寺周辺地区の周知活動や商談を奈良県と連携して行った。	34,635,000	15,977,518
4. ベンチャーエコシステム推進事業経費 【産業政】 (1)創業支援施設「BONCHI」を拠点に、創業相談や創業セミナー、起業家同士の交流等による支援を行うとともに、生き方・働き方を考えるイベント等を通して創業機運の醸成に努めた。 (2)ふるさと納税を活用したクラウドファンディングにより、起業家の新規事業への挑戦を支援した。 (3)更なる事業成長を目指す起業家・経営者を対象に成長促進プログラムを実施した。	24,069,000	23,341,400
5. 移住・就業・起業支援経費 【産業政】 地域の中小企業等における人手不足の解消を目的として、「仕事」に関する情報を積極的に発信する特設サイトを制作し、移住検討者や市内在住の学生及び若年層が市内で働く姿を具体的に思い描けるよう、市内企業に勤める人や起業して働く人等にインタビューを実施し、特設サイト上で多様な働き方の実例を紹介した。	4,950,000	3,658,600

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
6. 産学官連携事業経費 【産業政】 (1)市内在住・在学の学生を対象に、奈良の企業の新規事業に挑戦する短期集中プログラムを実施し、学生の創業機運醸成に努めた。 (2)市内企業と学術機関等との連携マッチング支援のほか、共同研究・開発等を行う事業者へ補助金を交付した。	8,400,000	4,940,000 (翌年度繰越額) 35,000,000

目 3. 伝統産業振興費

当初予算額	56,650,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	56,650,000

決 算 額		55,140,270		
財源内訳	使	194,800	繰入	12,922,500
			一	42,022,970

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 伝統産業振興経費 【産業政】 (一財)伝統的工芸品産業振興協会へ負担金を支払った。	50,000	50,000
2. なら工芸館運営管理経費 【産業政】 なら工芸館への来館者の更なる増加を目指し、ならまち周辺施設と連携したイベントの開催や種々の作品展、工芸教室を開催した。 また、SNS等を活用した広報により、外国人観光客だけでなく、工芸品を継続的に購入する人が増え、工芸品販売コーナーの売上は過去最高を記録し、工芸作家の販路として一定の役割を果たすことができた。	45,505,000	45,500,480
3. 奈良工芸後継者育成経費 【産業政】 奈良伝統工芸の技術・技法の継承のために、後継者育成研修を行った。また、若手工芸作家に対し、経営力向上を図るための取組を行った。 さらに、伝統工芸後継者育成研修第8期生の審査会を実施した。全国の学生等に対し、広く広報を行い、後継者の獲得に繋げた。	11,095,000	9,589,790

目 4. 金融対策費

当初予算額	694,930,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	694,930,000

決 算 額		646,875,363		
財源内訳	諸	632,345,052		
			一	14,530,311

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 中小企業資金融資経費 【産業政】 中小企業融資制度により中小企業及び起業家の資金調達を支援した。		694,930,000		646,875,363	
目 5. 消費生活対策費					
当初予算額	19,322,000	決 算 額		18,154,785	
補正予算額	602,000	財源内訳	県	6,128,921	使 1,029,800
流 用 等	0				
現計予算額	19,924,000				
				一	10,996,064
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 消費生活相談経費 【人事・産業政】 市民の消費生活についての苦情相談に対応することにより、市民の消費生活の保護を図った。		19,558,000		17,864,706	
2. 消費者啓発対策経費 【産業政】 SNSや市ホームページ、しみんだより等に定期的に情報を発信し、消費者啓発を実施した。また市内高等学校において出張授業を行い、若年層に向けた啓発にも取り組んだ。		51,000		50,330	
3. 計量検査事務経費 【産業政】 計量法における計量取引の安全と秩序を維持するため、定期検査を実施し、適正計量の確保に努めた。		315,000		239,749	

款 8. 観光費

項 1. 観光費

目 1. 観光総務費

当初予算額	215,730,000
補正予算額	△10,577,000
流 用 等	0
現計予算額	205,153,000

決 算 額		197,880,963		
財源内訳				
			一	197,880,963

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	205,153,000	197,880,963

目 2. 観光振興費

当初予算額	742,435,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(22,410,000) 764,845,000

決算額		(22,238,040) 698,605,074		
財源内訳	国	17,330,166	県	300,000
	使	5,177,160	財	150,485,553
	寄	2,200,000	繰入	4,000,000
	繰越	(22,410,000) 22,410,000	諸	3,090,731
	債	2,900,000	一	(△171,960) 490,711,464

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 観光振興事務経費 【月地域・観光戦】 (1)観光に来られる方からの請求による観光パンフレット等の発送や、インターネットを通じた国内外への情報発信を行った。 (2)利用履歴や行動履歴など利用者情報を一元管理するCRM（顧客関係管理）機能を有した観光CRMアプリケーションの運営を行った。 (3)雑木等の伐採の他、梅樹の保護育成管理への補助を行い、名勝「月瀬梅林」の良好な景観を保護・育成し、梅文化の発展に寄与した。	49,183,000	46,690,385
2. 観光客受入対策経費 【観光戦】 J R奈良駅東口駅前広場にて観光客をお出迎えするための駅前燈花会を実施し、誘客を図った。	409,000	406,905
3. 外国人観光客誘致促進経費 【人事・観光戦】 市内観光案内板等にQRコードによる多言語案内を配置し、観光施策の外国語対応の推進等を行った。	4,067,000	4,064,476
4. 観光客誘致対策経費 【観光戦】 (1)「奈良市高校生観光特派員」を市から委嘱し、各々の関心や意欲、特性に応じて様々な場面でSNSを中心とした情報発信を実施した。 (2)民間団体が開催するイベント等への支援を通じ、市の観光資源の魅力を市内外にPRした。	36,966,000	34,842,566
5. ライトアップ事業経費 【観光戦】 昼間とは違った魅力ある景観を演出するため、薬師寺のライトアップ事業と、奈良県及び関係団体とともに歴史的建造物7カ所をライトアップする「ライトアッププロムナード・なら」を実施して観光客誘致を図った。 「ライトアッププロムナード・なら」 通年開催（東大寺以外） 19時～22時 実施箇所 春日大社（一之鳥居）・奈良国立博物館（なら仏像館（本館）・仏教美術資料研究センター）・浮見堂・東大寺（大仏殿・中門回廊・南大門）・平城宮跡（朱雀門・第一次大極殿）・薬師寺（東塔・西塔）・猿沢池	1,594,000	1,394,469

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
6. 観光団体育成経費 【観光戦】 観光事業の発展や観光振興施策へ寄与する各種事業に補助を行った。 （主な補助金等） （公社）奈良市観光協会補助金 奈良の鹿保護育成事業負担金 （一財）奈良県デジタルズビューロー負担金	293,015,000	267,551,123
7. 観光案内板等整備経費 【観光戦】 国内外から奈良大和路を訪れる観光客に対して、観光案内板・標識等の整備充実を行い、同時に国際文化観光都市奈良のイメージアップを図った。	1,120,000	1,011,890
8. 奈良町振興事務経費 【観光戦】 (1)奈良町の夜の楽しみとして、「世界遺産の夜 元興寺寄席」を開催し、観光客誘致に努めた。 (2)ならまち地区ときたまち地区において、観光客に仕事場や収集品、地域の伝統や文化に触れる機会を提供する「まちかど博物館」事業を実施した。	4,645,000	4,250,017
9. 観光案内所運営管理経費 【観光戦】 観光案内所において、国内外の観光客へ多言語による観光案内を行った。 案内所利用者数 奈良市総合観光案内所 697,439人 近鉄奈良駅観光案内所 426,381人 奈良市観光センター 126,521人	92,090,000	83,910,109
10. 柳生の里観光施設運営管理経費 【観光戦】 柳生の里を訪れる観光客のため、旧柳生藩家老屋敷、柳生観光駐車場等の運営管理を行った。 旧柳生藩家老屋敷 入館者数 3,032人 柳生観光駐車場 駐車台数 1,847台	14,182,000	11,927,900
11. 観光便所・待機所管理経費 【月地域・都地域・観光戦】 (1)観光便所及びアイドリング・ストップ実践乗務員休憩所の維持管理を行い、観光客の利便を図った。 休憩所利用者数 春日大社 14,411人 薬師寺 1,747人 唐招提寺 702人 (2)トイレピクト「ひとやすみ一休」の維持管理を行った。	26,018,000	25,682,328

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
12. 針テラス運営管理経費 【観光戦】 (繰越分) 道の駅「針テラス」再整備に向け、事業協力者の決定及び再整備事業に関する基本協定書を締結した。また、現状の整理を行った。 (現年度分) 本市の東の玄関口として観光客を受け入れるため、道の駅「針テラス」の維持管理を行い、観光客の利便を図った。また、道の駅「針テラス」再整備に向け、現状の整理を行った。 (1)針テラス維持管理委託 55,968,973 (2)針テラス光熱水費等 43,460,297 (3)再整備に関する費用 1,343,100 (4)その他管理経費 451,150	(22,410,000) 124,975,000	(22,238,040) 101,223,520
13. 月ヶ瀬温泉運営管理経費 【月地域】 施設の維持管理のため、ポンプ等の修繕を行った。	3,759,000	3,666,740
14. 月ヶ瀬梅の資料館運営管理経費 【月地域】 月ヶ瀬梅林や月ヶ瀬地域を訪れる観光客等への梅の資料の公開や、観光案内・P R等を図り、月ヶ瀬梅の資料館の運営管理を行った。 利用者数 24,937人	9,446,000	9,409,200
15. 奈良町観光施設運営管理経費 【観光戦】 ならまち格子の家・転害門前観光駐車場・奈良町からくりおもちゃ館・きたまち鍋屋観光案内所・きたまち転害門観光案内所等の運営管理を行い、観光客の利便を図った。 ならまち格子の家入館者数 50,641人 転害門前観光駐車場駐車台数 6,293台 (その他定期駐車台数 延 59台) 奈良町からくりおもちゃ館入館者数 32,140人 きたまち鍋屋観光案内所来所者数 3,300人 きたまち転害門観光案内所来所者数 8,252人 奈良町にぎわいの家来館者数 72,391人 奈良町南観光案内所来所者数 20,185人 奈良町南観光駐車場駐車台数 14,135台 京終駅観光案内所来所者数 3,809人	67,120,000	67,022,983
16. その他観光施設運営管理経費 【観光戦】 行基広場等の運営管理を行い、観光客の利便を図った。	3,618,000	3,084,530
17. 観光振興基金経費 【観光戦】 本市の観光振興に供するため、入湯税や預金利子等の積立を行った。	10,228,000	10,227,893

目 3. 観光施設整備事業費		
当初予算額	155,500,000	決算額 (17,891,684) 41,164,750
補正予算額	0	国 6,966,000 繰越 (3,359,000) 3,359,000
流用等	0	債 (14,500,000) 28,100,000
現計予算額	(23,259,000) 178,759,000	財源内訳
		一 (32,684) 2,739,750
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額 決算額
1. 観光施設整備事業 【観光戦】 （繰越分） 鹿苑整備事業負担金 市・県・春日大社の三者で費用負担し、老朽化した鹿苑の計画的な整備工事を行った。		(10,579,000) (8,498,784)
（現年度分） （1）鹿苑整備事業負担金 市・県・春日大社の三者で費用負担し、老朽化した鹿苑の計画的な整備工事を行ったが、工事の進捗により、翌年度へ繰越を行った。		155,500,000 23,273,066
（2）J R帯解駅舎改修事業 J R帯解駅舎改修に係る設計を行った。		
2. 温泉施設整備事業 【月地域】 （繰越分） 月ヶ瀬温泉擁壁改修に伴う設計業務委託		(12,680,000) (9,392,900)
		(翌年度繰越額) 130,150,000

款 9. 土木費 項 1. 土木管理費

目 1. 土木総務費		
当初予算額	213,739,000	決算額 231,058,807
補正予算額	24,291,000	使 28,374,630
流用等	0	財源内訳
現計予算額	238,030,000	一 202,684,177
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額 決算額
1. 職員の人件費 【人事】		228,351,000 223,763,588
2. 土木事務経費 【月地域・都地域・住宅・建築デ】		9,679,000 7,295,219
（1）市営住宅明渡事務等を行った。		
（2）住生活の環境保全に向けた庁内連絡体制を確立し、情報共有を行った。		
（3）消耗品（書籍購入）、草刈及び樹木伐採用の燃料、研修負担金等、土木業務に係る事務執行を行った。		

目 2. 開発指導費

当初予算額	1,864,000
補正予算額	0
流用等	385,000
現計予算額	2,249,000

決 算 額		1,756,690		
財源内訳	使	78,800		
			一	1,677,890

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 開発指導事務経費 【開発指】 来訪された市民等が、開発及び宅造の許可等に関する情報を窓口パソコンにて直接閲覧でき、また、開発登録簿においては自動交付できる開発指導管理システムのメンテナンスのため、保守点検業務委託を行った。	1,745,000	1,311,426
2. 開発許可事務経費 【開発指】 都市計画法に定める許可申請の審査業務を行い、周辺市街地と調和する開発となるよう指導した。 開発許可申請（変更含む） 72件	280,000	231,314
3. 建築許可事務経費 【開発指】 都市計画法に定める市街化調整区域内における建築申請の審査業務を行い、市街化区域との均衡あるまちづくりの形成に努めた。 建築許可申請 14件	84,000	76,909
4. 宅地造成許可事務経費 【開発指】 宅地造成及び特定盛土等規制法に定める許可申請の審査業務を行い、災害防止のため必要な規制を行うことにより宅地の安全確保に努めた。 宅地造成許可申請（変更含む） 53件	140,000	137,041

目 3. 建築指導費

当初予算額	31,002,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	31,002,000

決 算 額		20,077,214		
財源内訳	国	6,495,000	県	110,000
	使	2,577,900		
			一	10,894,314

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 建築指導事務経費 【建築指】 建築基準法で定められている各許可申請等について、同法の趣旨、目的に反しないかの検討や判断を行うとともに、同法に違反する建築物等の所有者等に対する周知や指導に努めた。	736,000	473,109

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 建築確認事務経費 【建築指】 市内において建築される建築物が建築基準法に適合していることを確認するとともに、既存建築物についても適切な維持管理に努めるよう指導した。 確認済証交付件数 建築基準法第6条 1,079件 計画通知 22件	9,315,000	6,158,867
3. 建築動態統計調査経費 【建築指】	110,000	110,000
4. 建設リサイクル事務経費 【建築指】 特定建設資材の分別解体及び再資源化を促進することにより、再生資源の十分な利用及び廃棄物の減量に努めた。 届出件数 750件 通知件数 196件	236,000	193,703
5. 耐震改修促進事業経費 【建築指】 (1)市内に存する木造住宅の地震に対する安全性の向上を図ることを目的として、今後の耐震改修工事の要否を確認するために耐震診断員の派遣事業を行った。 派遣件数 19件 (2)地震によるブロック塀等の倒壊等による被害を防ぐため、不特定多数の者が利用する道路に面する、倒壊等の危険性があるブロック塀等の撤去を実施する所有者に対し、撤去に要する費用の補助を実施した。 ブロック塀等撤去費補助件数 9件 (3)「建築物の耐震改修の促進に関する法律（平成7年法律第123号）」に基づき定めている「奈良市耐震改修促進計画」の計画期間が令和8年3月に終了することから、令和8年4月から令和18年3月の10カ年を計画期間とする改定を業務委託により行った。	19,833,000	13,141,535
6. 建築物土砂災害対策改修促進事業経費 【建築指】 土砂災害特別警戒区域内の既存建築物の安全性を確保するため、土砂災害対策改修工事を実施する所有者に対し工事に要する費用の補助を予定したが、財源となる国庫補助金及び県支出金が当初の要望額を下回る査定結果となり、事業実施に必要な予算の確保に至らなかったため、募集を見合わせた。	772,000	0

款 9. 土木費 項 2. 道路橋梁費

目 1. 道路橋梁総務費				
当初予算額	855,985,000	決 算 額		
補正予算額	51,869,000	(61,870,850) 874,930,935		
流 用 等	0	財源内訳	国	(19,230,970) 107,123,885
現計予算額	(61,872,000) 969,726,000		使	16,131
			繰越	197,712,500
			一	(42,642,000) 42,642,000
			財	1,885
			諸	3,772,606
			一	(△2,120) 523,661,928
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】		350,124,000		344,695,019

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 道路橋梁事務経費 【人事・都市政・道保全・道維持・道建設】 まちづくりの企画立案及び政策検討に関する打合せを行った。	13,474,000	11,876,666
3. 道路管理経費 【D X推・土管理・道保全・道維持】 (繰越分) 定期点検業務を行った。 橋梁 下河橋（富雄北一丁目） 外 169橋 道路附属物（歩道橋）学園前駅北歩道橋（学園北一丁目）他 1橋 道路台帳の補正等道路管理業務に万全を期した。 (現年度分) (1)定期点検業務を行った。 橋梁 下河橋（富雄北一丁目） 外 170橋 道路附属物（歩道橋）学園前駅北歩道橋（学園北一丁目）他 1橋 (2)路面下空洞調査 緊急輸送道路他（登美ヶ丘中町線他） L=35km（翌年度へ繰越） (3)道路台帳の補正等道路管理業務に万全を期した。 (4)奈良市駐車場案内システム案内板の撤去を行った。 (5)月ヶ瀬八幡橋のケーブル腐食調査を行った。	(34,966,000)	(34,965,400)
4. 街路灯管理経費 【人事・道維持】 (繰越分) ハイウェイ灯倒壊に伴い緊急点検を実施し、倒壊の恐れの高いハイウェイ灯10基の撤去を行った。 (現年度分) 96灯の街路灯を新設し、開発等に伴う街路灯69灯の移管を受けた。 また、倒壊の恐れが中程度のハイウェイ灯70基の修繕工事を行った。灯籠型照明の点検調査を行った。	(26,906,000)	(26,905,450)
5. 月ヶ瀬八幡橋維持管理基金経費 【土管理】	238,000	1,885
6. 街区基準点管理経費 【土管理】 街区基準点の管理を行うとともに、利用者の閲覧及び検索業務を実施した。	2,727,000	858,000
		(翌年度繰越額) 28,000,000

目 2. 道路橋梁維持費

当初予算額	1,170,799,000
補正予算額	1,315,000
流 用 等	0
現計予算額	(4,300,000) 1,176,414,000

決 算 額		(4,248,200) 1,146,720,531		
財源内訳	債	(4,200,000) 463,400,000		
			—	(48,200) 683,320,531

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	18,347,000	17,711,553
2. 道路橋梁維持補修経費 【人事・D X推・斎苑管・月地域・都地域・道維持】 (繰越分)	(4,300,000)	(4,248,200)
(1)道路改修工事 市道北部第205号線 (白毫寺町) 1カ所 (現年度分)	1,142,915,000	1,114,136,324
(1)道路橋梁等の修理等の工事を実施した。 舗装道補修工事 大安寺一丁目地内 外 135カ所 道路修繕工事 中山町西三丁目地内 外 124カ所 交通安全施設修繕工事 佐保台西町地内 外 16カ所 舗装道大規模改修工事 富雄元町二丁目 外 12カ所 道路大規模改修工事 七条西町一丁目地内 舗装道幹線道路補修工事 左京六丁目地内 外 4カ所 土木施設修繕 都祁相河町地内 外 7カ所		
(2)橋梁の塗装塗替設計委託を実施した。 月ヶ瀬八幡橋		
(3)私道舗装の新設及び補修に対して助成を行った。 あやめ池南四丁目 外 10件		
(4)道路損傷等通報システムの運用を実施した。		
(5)奈良市包括的道路維持管理業務委託を実施した。		
(6)道路の補修等工事を実施した。(翌年度へ繰越) 市道東部第285号線(横井三丁目) 1カ所 市道北部第339号線(鹿野園町) 1カ所		
3. 土木管理センター管理経費 【道維持】 土木管理センター設備を適切に管理した。	10,852,000	10,624,454
		(翌年度繰越額) 13,325,000

目 3. 道路橋梁新設改良費

当初予算額	5,490,173,000
補正予算額	42,579,000
流 用 等	0
現計予算額	(1,288,537,000) 6,821,289,000

決 算 額		(1,103,695,042) 2,725,083,351	
財源内訳	国	(613,933,734) 881,906,730	県 (5,851,000) 5,901,000
	分	1,271,600	繰越 (555,000) 555,000
	債	(509,300,000) 1,456,600,000	
			一 (△25,944,692) 378,849,021

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	248,352,000	245,475,689
2. 道路橋梁新設改良事業 【人事・土管理・道保全・道建設・文化財】 (繰越分)	(1,048,991,000)	(882,755,978)
無名橋209(中山町)他7橋		
平城山旅客通路(佐保台一丁目) 工事費 523,082,025		
高槻橋(中町)他3橋 委託料 177,454,535		
中町1号歩道橋(中町)他1橋1施設 発掘調査費 117,931,181		
八条一丁目地内他外2カ所 用地費 39,319,514		
用地取得 3,447.4㎡ 補償費 21,042,423		
市道南部第90・118号線道路新設改良補助事業 事務費 3,926,300		
西九条佐保線道路新設改良補助事業		
発掘調査 A=2,215.5㎡		
鹿野園町地内 外2カ所 L=194m		
用地取得 89.42㎡		
西九条佐保線道路新設改良単独事業		
(現年度分) 工事費 509,127,075	3,684,005,000	1,148,030,140
平城山旅客通路(佐保台一丁目) 委託料 417,728,276		
高の原橋(右京一丁目)他8橋 発掘調査費 75,951,897		
鶴舞橋(鶴舞東町)他1橋(翌年度へ繰越) 用地費 67,629,017		
高槻橋(中町)他14橋 補償費 52,273,296		
八軒町歩道橋(西木辻町)他1施設 事務費 25,320,579		
あやめ新橋(あやめ池南九丁目)他1施設11橋(翌年度へ繰越)		
六条三丁目地内他外2カ所		
用地取得 3,021.95㎡		
中部第346号線他新設改良事業		
市道南部第90・118号線道路新設改良補助事業		
西九条佐保線道路新設改良補助事業		
発掘調査 A=2,902㎡		
西ノ京西南北線新設事業		
発掘調査 A=513.5㎡		
鶴舞橋歩道橋(鶴舞東町)他17橋		
鶴舞橋歩道橋(鶴舞東町)他5橋(翌年度へ繰越)		
鹿野園町地内 外20カ所 L=635.6m		
用地取得 129.84㎡		
市道南部第90・118号線道路新設改良単独事業		
西九条佐保線道路新設改良単独事業		
3. 舗装新設事業 【道建設】		
(繰越分)	(1,300,000)	(1,111,000)
恋の窪三丁目地内 L=45.3m		
(現年度分)	10,000,000	8,435,900
窪之庄町地内 外8カ所 L=200.8m		

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額	決 算 額
4. 交通安全施設整備事業 【月地域・都地域・交通バ・道維持・道建設】					
(繰越分)	工事費	4,741,000		(8,580,000)	(7,821,000)
押熊町地内他	委託料	3,080,000			
(現年度分)				377,484,000	76,126,694
(1)歩道整備	工事費	66,185,900			
歩道整備 西大寺宝ヶ丘地内他 L = 320.0m	委託料	9,775,134			
(2)ロータリー整備	事務費	165,660			
学園南三丁目地内 L = 98m					
(3)防護柵設置					
帝塚山六丁目地内 外 16カ所					
(4)区画線					
西新在家町地内 外 22カ所					
(5)啓発標識等設置					
中山町西二丁目地内 外 27カ所					
(6)カーブミラー設置					
南登美ヶ丘 外 8 件					
(7)J R 平城山駅周辺の一体的なバリアフリー化整備のため、東口駅前広場側に設置するスロープの詳細設計を実施した。(翌年度へ繰越)					
(8)踏切道内及び踏切道周辺の視覚障害者誘導用ブロック整備設計					
事業区間 芝辻町二丁目～大宮町五丁目 L = 0.2 k m (翌年度へ繰越)					
5. 通学路整備事業 【道建設】					
(繰越分)				(79,767,000)	(64,547,164)
中登美ヶ丘四丁目地内 外 1 カ所 L = 46.1m	委託料	59,231,964			
	工事費	5,315,200			
(現年度分)				823,571,000	64,833,886
針町地内 外 22カ所 L = 369.2m	工事費	45,324,400			
四条大路三丁目地内 L = 18m	補償費	11,885,772			
	委託料	7,623,714			
6. 道路排水施設改良事業 【道建設】					
(繰越分)				(33,538,000)	(31,100,200)
	委託料	31,100,200			
(現年度分)				162,990,000	34,969,000
田中町地内 外 3 カ所 L = 147.2m	工事費	34,969,000			
7. 雨水排水施設改修事業 【土管理】				19,000,000	13,715,900
奈良北雨水ポンプ場水中ポンプ2台について、更新工事を実施した。					
8. 無電柱化推進事業 【道保全】					
(繰越分)				(116,361,000)	(116,359,700)
六条奈良阪線(高天町地内他)	委託料	116,359,700			
(現年度分)				207,350,000	29,801,100
六条奈良阪線(高天町地内他) L = 500m	委託料	27,705,100			
六条奈良阪線(高天町地内他) L = 260m	補償費	2,096,000			
(翌年度へ繰越)					
					(翌年度繰越額)
					1,790,809,000

款 9. 土木費 項 3. 河川費

目1. 河川総務費

当初予算額	26,286,000
補正予算額	579,000
流用等	0
現計予算額	26,865,000

決算額		25,728,770		
財源内訳				
			一	25,728,770

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	26,097,000	24,982,875
2. 河川事務経費【河川耕】 河川関係団体との連絡調整等を行った。	768,000	745,895

目2. 河川堤防維持費

当初予算額	152,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	152,000,000

決算額		148,327,049		
財源内訳	債	15,000,000		
			一	133,327,049

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 河川維持補修経費【月地域・都地域・河川耕】 北椿尾町 外 82カ所	152,000,000	148,327,049

目3. 河川堤防改修費

当初予算額	192,258,000
補正予算額	12,048,000
流用等	0
現計予算額	(39,000,000) 243,306,000

決算額		(36,051,000) 180,198,689		
財源内訳	債	(34,000,000) 140,300,000		
			一	(2,051,000) 39,898,689

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	38,741,000	37,023,815
2. 特定保水池整備事業【河川耕】 法蓮町 佐保田第一池	10,500,000	1,050,500

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. 普通河川改修事業 【河川耕】 (繰越分) 奈良県急傾斜地崩壊対策事業負担金 (現年度分) 藤原町藤原川 外 14カ所 中畑町トヨ谷川 (翌年度へ繰越)	(3,205,000) 61,900,000	(3,205,000) 49,429,152
4. 浸水対策事業 【河川耕】 (繰越分) 南京終町六丁目地内他能登川支流 外 1カ所 (現年度分) 西九条一丁目～杏町 前川支流 外 24カ所	(35,795,000) 58,400,000	(32,846,000) 41,555,222
5. がけ地防災対策整備補助事業 【河川耕】 申請件数 2件	3,000,000	1,001,000
6. 急傾斜地崩壊対策事業 【河川耕】 奈良県急傾斜地崩壊対策事業負担金 (翌年度へ繰越)	31,765,000	14,088,000
		(翌年度繰越額) 28,500,000

款 9. 土木費 項 4. 都市計画費

目 1. 都市計画総務費

当初予算額	803,592,000	決算額				(14,350,600)
補正予算額	372,000					750,679,026
流用等	0	財源内訳	国	(6,080,000)	県	246,000
現計予算額	(14,351,000)		使	11,588,000	繰越	(8,271,000)
	818,315,000		諸	8,189,430		8,271,000
				67,895		
					一	(△400)
						722,316,701

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	715,076,000	697,663,591
2. 都市計画事務経費 【都市計・都市政・公園緑・道建設】	68,680,000	37,862,716
(1)高の原駅周辺での公共空間を使い「欲しい暮らしを自分でつくる」をテーマにしたワークショップ「Public Life Labo」を実施した。		
(2)高の原駅前広場リニューアルに向け、プロポーザルを経て、高の原駅前広場公共空間活用に向けた民間事業者選定支援アドバイザー業務及び高の原駅周辺地区エリアマネジメント構築支援業務を委託した。(翌年度へ繰越)		
(3)八条・大安寺周辺地区における組合施行の土地区画整理事業の事業化に向けて、事業計画の精査を進めながら、個別面談や役員会、総会等を通じて権利者の合意形成を進めた。あわせて、準備組合において、事業区域及び業務代行予定者を決定し、事業化の推進を図った。		
(4)八条・大安寺周辺地区の事業に関連して、立地適正化計画の見直しを検討した。		

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額																													
(5)奈良国際文化観光都市建設審議会でも市決定の都市計画道路（19路線）の「都市計画道路の廃止方針」「都市計画道路区域内における建築許可基準の緩和」について報告し、公表した。 (6)三条通りを歩行者が安全に歩ける賑わいのある道路とするため、三条通りの道路規格等検討業務委託を行った。 (7)「奈良市みどりの基本計画」の策定を機に、計画の推進を図るため「みどりのまちづくり推進庁内会議」を開催した。庁内関係課が参加し、みどりに関する施策の方向性や取組事例を共有するとともに、外部有識者2名を招き、専門的な助言を受けながら、庁内の理解促進と連携強化を図った。 (8)地域と定めた公園利用のローカルルールを周知するため、令和8年度実施予定の看板設置工事に先立ち、看板デザインの作成を委託した。利用者に分かりやすく情報を伝えられるよう、表示内容やレイアウトを検討し、看板のデザインを作成した。 (9)県市連携でのまちづくりを進めていくため、都市計画全般の推進に努めた。																															
3. 奈良国際文化観光都市建設審議会経費 【都市計】 奈良国際文化観光都市建設審議会を開催し、都市計画決定等について調査審議を行い、行政運営に資した。	934,000	449,292																													
4. 国土利用計画法事務経費 【都市計】	235,000	80,844																													
5. バリアフリー基本構想策定経費 【交通バ】 (繰越分) 奈良市の移動等の円滑化促進のため、「奈良市バリアフリー基本構想」の改定を行った。	(14,351,000)	(14,350,600)																													
(現年度分) 奈良市の移動等の円滑化促進のため、「奈良市バリアフリー基本構想」の改定に向けた委託契約を締結した。(翌年度へ繰越)	18,000,000	0																													
6. バリアフリー推進事業経費 【交通バ】 奈良市移動等円滑化促進協議会を開催した。	1,039,000	271,983																													
		(翌年度繰越額) 29,943,000																													
目 2. 景観まちづくり総務費																															
<table><tr><td>当初予算額</td><td>1,176,000</td></tr><tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr><tr><td>流 用 等</td><td>0</td></tr><tr><td>現計予算額</td><td>1,176,000</td></tr></table>	当初予算額	1,176,000	補正予算額	0	流 用 等	0	現計予算額	1,176,000	<table><tr><td colspan="2">決 算 額</td><td colspan="3">595,588</td></tr><tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>一</td><td>595,588</td></tr></table>	決 算 額		595,588			財源内訳															一	595,588
当初予算額	1,176,000																														
補正予算額	0																														
流 用 等	0																														
現計予算額	1,176,000																														
決 算 額		595,588																													
財源内訳																															
			一	595,588																											
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額																													
1. 景観まちづくり事務経費 【都市計】 景観行政を効率的、総合的にするため審議会等を組織し、国際文化観光都市にふさわしい魅力あるまちづくりの推進を図った。	1,176,000	595,588																													

目 3. 景観まちづくり推進費

当初予算額	75,370,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	75,370,000

決 算 額		47,940,912		
財源内訳	国	20,575,000	使	692,000
			一	26,673,912

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 屋外広告物事務経費 【都市計】 奈良市屋外広告物等に関する条例に基づき、市内の地域性、設置する物件の特性に合わせ、大きさ・高さ・色彩等を制限し、広告物と建物・道路・緑地などの都市の景観や周辺の環境に適する美しい広告景観を目指した。	774,000	692,308
2. 景観歴史まちづくり経費 【都市計】 市民団体等と市の共催により奈良らしい景観を後世に伝えるため、景観に関する講座等を開催し、市民の景観意識の向上を図った。	392,000	148,170
3. 古都・風致保全事務経費 【都市計】 古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法及び奈良市風致地区条例に基づく許可業務等の推進に努めた。	318,000	254,760
4. 都市景観形成地区保存整備事業経費 【観光戦】 奈良町都市景観形成地区に所在する非歴史的建造物の新築、建替え、改修等の事業のうち、周囲の町並みに調和するようなものとなるよう景観形成を図る建造物の外観の修景事業に対し1件の補助を行った。 また、奈良町エリアで実施する修理・修景事業に対する意見聴取を実施した。	2,100,000	656,990
5. 歴史的風致形成建造物保存整備事業経費 【観光戦】 「奈良市歴史的風致維持向上計画」における重点区域内における歴史的風致形成建造物の外観の修理に対し7件の補助を行った。	70,166,000	45,214,550
6. 新奈良町にぎわい構想推進経費 【観光戦】 奈良町（きたまち、ならまち、高畑、京終・紀寺エリア）のにぎわいとまちづくり活動の促進を図るため、まちづくり団体と共催し、地域の文化資源を特別に公開するイベント「奈良町見知ル」を開催した。 また、きたまちエリアでは地域課題に大学生が取り組み、発表する「インターカレッジフォーラム i n 奈良きたまち」を大学、まちづくり団体と協働し実施した。	1,620,000	974,134
		(翌年度繰越額) 10,000,000

目 4. 街路事業費

当初予算額	1,900,571,000
補正予算額	△11,033,000
流用等	0
現計予算額	(844,334,000) 2,733,872,000

決 算 額		(783,075,062) 1,416,955,477		
財源内訳	国	(410,314,022) 658,899,012	繰越	(320,000) 320,000
	債	(363,100,000) 664,700,000		
			一	(9,341,040) 93,036,465

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）			現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】			24,152,000	23,611,834
2. 街路事業 【人事・都市政・駅周辺・道建設・文化財】 (繰越分)			(844,334,000)	(783,075,062)
大和中央道（敷島工区）	工事費	471,416,254		
奥柳登美ヶ丘線	補償費	153,376,410		
六条奈良阪線（東西工区）	委託料	79,880,200		
西大寺東線	用地費	78,402,198		
建物移転補償費				
用地買収 119.88㎡				
(現年度分)			1,852,717,000	605,676,081
大和中央道（敷島工区）	補償費	299,595,490		
奥柳登美ヶ丘線	工事費	170,048,300		
六条奈良阪線（東西工区）	用地費	94,758,930		
西大寺東線	委託料	31,719,918		
用地買収 159.08㎡	事務費	7,871,854		
建物移転補償	発掘調査費	1,681,589		
発掘調査 A=28㎡				
高の原駅前広場街路整備補助事業				
工事請負契約、工事監督支援業務委託、補償調査				
3. 西大寺駅北口駅前広場整備事業 【駅周辺】			12,669,000	4,592,500
引継ぎ図書作成業務委託				
				(翌年度繰越額) 767,376,000

目 5. J R 奈良駅付近連続立体交差事業費

当初予算額	799,490,000
補正予算額	181,718,000
流用等	0
現計予算額	(629,767,000) 1,610,975,000

決 算 額		(611,215,468) 1,023,688,975		
財源内訳	繰越	(67,000) 67,000	債	(603,100,000) 902,900,000
			一	(8,048,468) 120,721,975

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. J R関西本線高架化事業 【都市計】 (繰越分) J R関西本線高架化及び新駅設置に対して、奈良県に繰越事業費相当分（高架工事等）の負担金を支出した。 (現年度分) 繰越分と同様に現年度事業費相当分（高架工事等）の負担金を支出した。 事業主体である奈良県の事業進捗に応じて負担金を支払っており、工事の進捗状況により、繰越分が生じたため、翌年度へ繰越を行った。		(629,767,000)	(611,215,468)	
		981,208,000	412,473,507	
			(翌年度繰越額) 305,653,000	

目 6. 都市下水路維持費

当初予算額	700,000	決 算 額			
補正予算額	0	8,990			
流 用 等	0	財源内訳			
現計予算額	700,000				
				一	8,990

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 都市下水路維持補修経費 【河川耕】 関係機関との調整が不調に終わったため、都市下水路の補修工事を実施しなかった。		700,000	8,990	

目 7. 都市下水路布設事業費

当初予算額	4,500,000	決 算 額			
補正予算額	0	1,485,000			
流 用 等	0	財源内訳			
現計予算額	4,500,000				
				一	1,485,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 都市下水路整備事業 【河川耕】 大安寺二丁目 京終都市下水路 調査 外1カ所		4,500,000	1,485,000	

目8. 緑化整備費

当初予算額	245,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	245,000,000

決算額		243,771,000		
財源内訳				
			一	243,771,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 街路樹管理経費【道維持】 街路等の緑化を総合的に推進し、緑のまちづくりに寄与した。	244,000,000	242,946,000
2. 樹木維持補修経費【道維持】 街路等の緑化を総合的に推進し、緑のまちづくりに寄与した。 西登美ヶ丘四丁目	1,000,000	825,000

目9. 公園管理費

当初予算額	294,940,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	294,940,000

決算額		293,016,931		
財源内訳	国	7,387,000	使	5,498,037
	諸	1,160,746		
			一	278,971,148

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 公園管理経費【DX推・スポ振・月地域・公園緑】 (1)都市公園緑地外586カ所を年間清掃し、公園管理の維持向上を図り心豊かなまちづくりに努めた。 (2)月ヶ瀬梅林公園の管理を行った。 (3)鴻ノ池運動公園の樹木を伐採し、公園管理の維持向上を図った。 (4)市が管理する545カ所の公園遊具点検を資格を有する事業者へ委託した。	269,418,000	267,577,741
2. 公園維持補修経費【公園緑】 安全で快適な公園を提供するため、遊具等の補修及び工事を実施し、公園施設の整備充実を図った。	25,522,000	25,439,190

目10. 公園事業費

当初予算額	551,947,000
補正予算額	46,574,000
流用等	1,960,000
現計予算額	(464,900,000) 1,065,381,000

決算額		(463,261,900) 792,842,222		
財源内訳	国	15,000,000	寄	(30,000,000) 104,100,000
	繰入	9,075,000	繰越	(96,100,000) 96,100,000
	債	(270,900,000) 445,700,000		
			一	(66,261,900) 122,867,222

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】				25,021,000	23,788,356
2. 公園施設長寿命化対策整備補助事業 【公園緑】 公園施設長寿命化対策整備補助事業 公園施設長寿命化に伴う整備工事（翌年度へ繰越）				60,000,000	30,000,000
3. 公園整備単独事業 【スポ振・公園緑】 （繰越分）				(464,900,000)	(463,261,900)
(1)鴻ノ池運動公園整備	工事費	463,261,900			
中央駐車場改修工事					
遊具広場法面改修工事					
ランニングコース整備工事					
路面標示設置工事					
歩道橋部材撤去工事					
大型バス駐車場他整備工事					
みどりの丘整備工事					
旧奈良少年刑務所職員宿舎解体撤去工事					
鴻ノ池運動公園一般駐車場他整備工事					
(2)平城第3号近隣公園整備工事					
(3)帝塚山南四丁目街区公園他整備工事					
(4)平城第2号公園修景施設再整備工事					
（現年度分）				515,460,000	275,791,966
(1)鴻ノ池運動公園整備	工事費	270,742,200			
遊具広場等測量設計委託	委託料	4,950,000			
遊具広場等改修設計委託	事務費	99,766			
ランニングコース整備工事					
みどりの丘整備工事					
園路壁面撤去工事					
中央体育館前浄化槽撤去工事					
受変電設備廻りフェンス設置他整備工事（翌年度へ繰越）					
一般駐車場他整備工事					
みどりの丘整備工事（翌年度へ繰越）					
(2)街区公園等整備工事（翌年度へ繰越）					
(3)街区公園等測量設計業務委託					
					(翌年度繰越額) 267,140,000
目 11. 駐車場管理費					
当初予算額	69,310,000	決 算 額			
補正予算額	0	41,735,034			
流 用 等	0	財源内訳	諸	41,735,034	
現計予算額	69,310,000				
				一	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. J R奈良駅駐車場管理経費 【土管理】 J R奈良駅第1・第2駐車場の管理運営に万全を期した。 利用台数 153,106台		69,310,000		41,735,034	

目 12. 駐車場整備事業費

当初予算額	0	決 算 額				0
補正予算額	9,600,000	財源内訳				
流 用 等	0					
現計予算額	9,600,000					
					一	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. J R奈良駅駐車場整備事業 【土管理】 J R奈良駅第2駐車場防水板購入費（翌年度へ繰越）		9,600,000		0	
				(翌年度繰越額) 9,600,000	

目 13. 土地区画整理事業会計繰出金

当初予算額	1,105,740,000	決 算 額				1,024,230,040
補正予算額	0	財源内訳				
流 用 等	0					
現計予算額	1,105,740,000					
					一	1,024,230,040

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 土地区画整理事業特別会計繰出経費 【財政】		1,105,740,000		1,024,230,040	

款 9. 土木費 項 5. 下水道費

目 1. 下水道整備費				
当初予算額	893,703,000	決 算 額		
補正予算額	0	885,570,556		
流 用 等	0	財源内訳		
現計予算額	893,703,000			
			一	885,570,556

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 下水道事業会計繰出経費 【財政】	893,703,000	885,570,556

款 9. 土木費 項 6. 住宅費

目 1. 住宅管理費

当初予算額	479,355,000	決算額				(19,910,000)
補正予算額	20,265,000					489,795,700
流用等	0	財源内訳	国	(9,955,000)	使	
現計予算額	(20,000,000)		繰越	14,923,000	諸	386,077,120
519,620,000				(10,000,000)		39,477,660
				10,000,000		
					一	(△45,000)
						39,317,920

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	103,032,000	100,167,593
2. 住宅管理経費 【人事・住宅】 (繰越分) P F I 導入可能性検討調査の後続事業である P F I アドバイザリー業務委託を行った。 (現年度分) 指定管理者制度を導入し、指定管理者により市営住宅の適正な維持管理を行った。	(20,000,000)	(19,910,000)
3. 住宅維持補修経費 【住宅】 市営住宅を良好に維持するため、補修を行った。	361,141,000	348,589,951
4. 空家等対策経費 【住宅】 (1)管理不全な状態の空き家の所有者又は管理者に対し、空き家の適正管理を促した。また、特定空家等と判断した物件について、所有者自らが除却する場合に費用の一部を補助した。 (2)第三期奈良市空家等対策計画を策定した。	8,000,000	5,242,446
5. 空家等利活用推進経費 【住宅】 空き家の利活用推進事業として、空き家総合窓口の設置、空き家・町家バンク運営を行った。	16,927,000	9,815,911
6. マンション管理適正化推進事業経費 【住宅】 奈良市マンション管理適正化推進計画に基づき、適切な管理計画を有するマンションの認定業務を実施した。マンション管理セミナーを開催した。	10,227,000	5,881,261
	293,000	188,538

目 2. 公営住宅整備事業費		
当初予算額	166,837,000	決算額 (39,000,000) 103,303,862
補正予算額	1,232,000	国 (19,500,000) 繰越 (5,000,000) 20,517,000 5,000,000
流用等	0	債 (19,500,000) 76,500,000
現計予算額	(44,000,000) 212,069,000	財源内訳
		一 (△5,000,000) 1,286,862
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額
1. 職員の人件費 【人事】		6,869,000
2. 公営住宅整備事業 【住宅】		
(繰越分)		(44,000,000)
外壁塗装等改修工事を実施した。		
(現年度分)		161,200,000
外壁塗装等改修工事を実施した。		
第10号（古市）市営住宅解体工事及び第19号（梅園）市営住宅解体工事（翌年度へ繰越）		
		(翌年度繰越額) 89,603,000

款 10. 消防費 項 1. 消防費

目 1. 常備消防費		
当初予算額	4,023,621,000	決算額 3,957,458,383
補正予算額	117,922,000	分 24,239,196 使 1,537,850
流用等	0	寄 100,000 諸 37,417,404
現計予算額	4,141,543,000	債 10,200,000
		一 3,883,963,933
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額
1. 職員の人件費 【消総務】		3,747,490,000
2. 常備消防事務経費 【消総務・消防・消予防・消防急・消指令】		54,581,000
複雑化・多様化する社会情勢の変化に伴い生じる消防事象に的確に対応するため、消防関係機関との連携を一層強化し、各種情報の収集・分析に努め、その結果を消防行政に反映させるとともに、消防業務の効率的かつ合理的な推進を図った。		
3. 教育訓練経費 【消総務・消防】		11,267,000
職員の資質向上と教育の徹底並びに高度な知識及び技術の向上に努めた。		8,275,570

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
4. 消防職員貸与被服経費 【消総務】 消防吏員服制規則に則った消防被服等を貸与し、職員の規律の保持に努めるとともに消防活動に万全を期した。	27,298,000	26,530,840
5. 消防庁舎管理経費 【消総務】 公務の適正かつ円滑な執行を図るため、良好な職場環境の維持及び改善等庁舎の管理に努めた。	104,325,000	102,336,278
6. 消防機器管理経費 【消防・消救急】 複雑多様化する消防事象及び各種災害事象に対応するため、消防車両をはじめ各種資機材等の整備を進め、消防救急救助活動の円滑かつ確実な遂行に努めた。	32,004,000	30,691,042
7. 消防活動経費 【消防・消救急】 複雑多様化する消防事象に対応するため、消防及び感染症対策に係る各種資機材等の充実強化を図り、消防・救急・救助活動に万全を期した。	54,332,000	44,586,934
8. 防火啓発推進経費 【消予防】 各種イベントで防火運動を積極的に実施し、火災予防啓発を行うなどソフト面の充実を図るとともに、女性防災クラブの育成・指導により地域防災の確立に努めた。	4,289,000	3,996,671
9. 通信機器管理経費 【消指令】 消防通信指令総合システム等の維持補修により円滑な運営を図るとともに、消防支援情報の整備など消防通信体制の維持・強化に努めた。	105,248,000	101,657,415
10. 応急手当普及啓発活動経費 【消救急】 急病や交通事故をはじめとする各種救急事故により心肺停止状態等の生命危機に陥った傷病者に対し、救急隊到着までの救命処置空白時間の解消及び救命率の向上を図ることを目的として、応急手当講習を実施した。	709,000	576,097

目 2. 非常備消防費

当初予算額	161,968,000	決 算 額				141,159,534	
補正予算額	4,787,000	財源内訳	国	4,781,040	県	39,000	
流 用 等	0		諸	16,207,557			
現計予算額	166,755,000						
					一	120,131,937	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 消防団運営経費 【消総務】 消防団の運営の円滑化と団員の訓練等研修に努めるとともに、消防団活動に万全を期した。	144,623,000	124,916,553
2. 消防団員貸与被服経費 【消総務】 消防団員服制規則に則った消防被服を貸与し、消防団員の規律の保持に努めるとともに消防団活動に万全を期した。	5,505,000	3,157,960

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
3. 消防操法大会経費 【消総務】 神奈川県横浜市で開催された第26回全国女性消防操法大会に広報指導分団が参加した。		4,552,000	4,195,524	
4. 消防団消防機器管理経費 【消総務・消防】 消防団における機械器具の整備充実を図るとともに、機械器具の適正な維持管理に努め、消防団活動に万全を期した。		12,075,000	8,889,497	

目 3. 水防費					
当初予算額	109,000	決 算 額			
補正予算額	0	108,127			
流 用 等	0	財源内訳			
現計予算額	109,000				
				一	108,127

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 水防資器材整備経費 【消防】 水害発生に備え資器材の備蓄及び整備に努め、水害発生時に迅速に対応できる体制を構築した。		109,000	108,127	

目 4. 消防施設維持費					
当初予算額	4,770,000	決 算 額			
補正予算額	0	4,481,125			
流 用 等	0	財源内訳			
現計予算額	4,770,000				
				一	4,481,125

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 消防施設維持補修経費 【消防】 災害発生に備え消防施設の整備補修を要するもののうち、緊急を要するポンプ格納庫及び防火水槽等22カ所を補修し、消防活動に万全を期した。		4,770,000	4,481,125	

目 5. 消防施設費						
当初予算額	1,011,336,000	決 算 額				
補正予算額	597,000	(187,409,200) 509,355,187				
流 用 等	0	財源内訳	国	(15,777,000) 28,130,000	分	(1,052,337) 36,773,217
現計予算額	(190,025,000) 1,201,958,000		繰越	(30,221,000) 30,221,000	債	(132,100,000) 345,000,000
					一	(8,258,863) 69,230,970

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	16,734,000	16,140,047
2. 消防施設整備事業 【消総務】		
（繰越分）	(59,713,000)	(57,119,700)
北消防署自家給油取扱所新規整備工事		
指令センター男性浴室改修工事		
南消防署女性用トイレ新規設置工事		
（現年度分）	180,500,000	79,246,200
消防局第2庁舎屋上防水工事		
消防局・南消防署併設庁舎屋上防水工事		
西消防署自家給油取扱所新規整備工事（翌年度へ繰越）		
南消防署西大寺分署女性用仮眠室等改修工事（翌年度へ繰越）		
3. 消防車両整備事業 【消防・消指令】		
（繰越分）	(45,925,000)	(45,925,000)
災害対応特殊消防ポンプ自動車CD-I型 1台		
（現年度分）	225,700,000	79,299,000
災害対応特殊救急自動車 1台		
高規格救急自動車 1台		
指令車 2台		
査察車 2台		
共用車 1台		
消防団用軽四輪積載車 2台		
消防ポンプ自動車CD-I型 2台（翌年度へ繰越）		
資機材搬送車1台（翌年度へ繰越）		
4. 小型動力ポンプ整備事業 【消防】	6,900,000	6,534,000
小型動力ポンプB-2級 3台		
5. 防火水槽整備事業 【消防】		
（繰越分）	(84,387,000)	(84,364,500)
地元要望に基づき、水利不便地に対して防火水槽整備事業の推進を図った。		
6. 消火栓整備事業 【消防】	9,000,000	7,629,600
新設消火栓整備 1基		
既設消火栓整備 7基		
7. 指令設備整備事業 【消指令】	570,999,000	130,999,000
市民の有事に迅速に対応するための新たな消防指令システムの更新整備に向け、支援事業者と協議・調整を行い調達を実施した。		
本格的なシステム構築開始が令和8年度になることから、システム整備業務委託料については、翌年度へ繰越を行った。		
8. 災害用無人航空機整備事業 【消防】	2,100,000	2,098,140
災害用無人航空機1基		
		(翌年度繰越額) 628,976,000

款 11. 教育費 項 1. 教育総務費

目 1. 教育委員会費

当初予算額	1,635,873,000
補正予算額	101,356,000
流用等	0
現計予算額	1,737,229,000

決 算 額		1,673,516,514		
財源内訳	諸	7,449,849		
			一	1,666,066,665

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 委員の報酬及び職員の人件費 【教政策・教職員】	1,408,749,000	1,372,778,505
2. 教育委員会事務経費 【幼保こ・教政策・教総務・地域教】 教育長が公務を行うにあたり、必要な経費の執行及び教育委員会事務局運営を行った。	3,943,000	1,647,358
3. 教育委員会職員貸与被服経費 【教施設・教職員・文化財・保健給】 学校の用務員・調理職員及び課職員に被服を貸与した。	2,241,000	1,693,000
4. 教育委員会会計年度任用職員経費 【人事・幼保こ・教職員・文化財】 会計年度任用職員を任用した。	306,892,000	282,746,651
5. 私学振興経費 【幼保こ】 私立幼稚園の運営補助等を行った。	15,404,000	14,651,000

目 2. 教育振興費

当初予算額	1,608,269,000
補正予算額	△127,574,000
流用等	1,908,000
現計予算額	(1,760,000) 1,484,363,000

決 算 額		(1,760,000) 1,342,654,596		
財源内訳	国	65,757,004	県	58,926,740
	使	324,500	財	370,560
	寄	1,600,000	繰入	25,618,000
	繰越	(1,760,000) 1,760,000	諸	1,656,814
			一	(0) 1,186,640,978

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員（少人数学級講師等）の人件費 【教職員】	158,511,000	134,250,231
2. 学事振興事務経費 【教総務・教施設・教職員】	111,094,000	108,334,154
3. 教育企画事務経費 【教政策・地域教】 奈良市中学生・高校生等海外夢応援プロジェクト補助金事業について、必要経費の執行及び補助金の交付を行った。	2,752,000	1,865,239

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
4. 補充講師経費 【人事・幼保こ・教職員】 補充講師（幼稚園） 3人 複式対応（田原小・柳生小・興東小） 12人 生徒指導等対応ほか非常勤講師 32人	55,312,000	39,822,773
5. 少人数学級実施経費 【人事・幼保こ】 園児数の減少により、会計年度任用職員を配置することなく、少人数学級を実施できた。	4,576,000	0
6. 児童・生徒支援教員経費 【人事・幼保こ・教職員・学教育】 (1)特別支援教育支援員 個別に支援を要する児童・生徒への対応を行うため特別支援教育支援員を配置し、支援体制の強化を図った。 小学校 109人 中学校 41人 幼稚園 9人 肢体不自由 16人 (2)日本語指導支援 日本語指導を必要とする児童生徒に対し、学校生活や学習に必要な日本語を習得させるために指導員を派遣し、児童生徒の実態に応じた日本語指導や学習支援を行った。また、支援の在り方に関して、指導員や教員に対する研修を行った。 対象児童・生徒 52人 指導員 24人	130,819,000	122,163,239
7. 教員資質向上経費 【人事・教職員】 教員の業務負担軽減のため、スクール・サポート・スタッフを配置した。 また、学校現場におけるトラブルに対して適切な対処ができるよう、学校長が弁護士に相談できる体制を整えた。	40,562,000	38,944,136
8. 遠距離通学児童生徒通学対策経費 【教総務】 (1)通学バス運行委託等 99,755,200 (2)遠距離通学児童生徒通学費助成 879,966	109,745,000	100,635,166
9. 通学区域検討委員会経費 【教総務】 市立小学校及び中学校の通学区域の設定又は変更について調査審議を要する案件が生じた場合に委員会を開催するが、該当案件がなかった。	191,000	0
10. 学校規模適正化推進経費 【教政策】 若草中学校区の学校規模適正化について、保護者や地域を対象に説明会を開催した。また、鼓阪・佐保両地域の代表で構成される若草中学校区新小学校開校準備委員会で新しい学校について協議を行った。	631,000	98,092
11. 教育委員会施策評価等策定経費 【教政策】 外部評価者と教育委員による施策評価懇談会を開催し、教育委員会施策評価報告書を作成した。	97,000	89,558
12. 交通安全教育推進経費 【教総務】 各学校における通学路の点検を随時実施し、危険箇所の安全対策として、バリケードや注意看板を再設置した。	285,000	17,820

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
13. 人権教育研究経費 【学教育】 教職員の人権問題に対する理解、認識をより深めるための研修冊子を作成・配布することで、教職員の資質・能力の向上を図った。また、市立学校・園における人権教育を推進するとともに、その内容の充実に努めた。 各種研究大会等に教職員が参加することで、人権意識や実践的な指導力の向上を図ることができた。	998,000	751,413
14. 教育指導推進経費 【学教育】 教育の充実に図るとともに、学習指導の充実強化を図った。 (1)教育指導の推進 (2)教育協議会、教頭会及び各種研究大会開催等	4,117,000	3,711,634
15. 学校教育活動支援経費 【人事・幼保こ・教職員・学教育】 (1)市立学校・園のニーズに基づき、教員志望の大学生等を派遣し、教育活動の円滑な実施を図った。 (2)専門的な指導が可能な部活動指導員を中学校・高等学校に派遣した。 (3)有識者を含めた懇話会の開催や地域における実証事業を行うなど、学校部活動の地域移行に向けた検討を行った。	55,529,000	45,142,731
16. 人権教育推進経費 【学教育】 人権尊重の精神を育む人権教育を深化充実し、積極的にその推進を図った。 (1)人権教育の推進 (2)人権を基軸とする教育行政推進	159,000	90,686
17. 教職員教科等研修経費 【人事・学教育】 小・中学校とも、若手教員の割合が高いことを踏まえ、「教員個別訪問研修」として、教員の資質向上を図ることができるよう、指導主事等が個別にカスタマイズされた訪問研修及び校内体制の充実に向けた支援を行った。また、教職員の学びのため、集合型研修とオンラインでの研修を並行して行い、研修の機会を確保した。	3,727,000	2,970,009
18. 教育支援委員会経費 【特教育】 学校園・保護者との就学に関わる相談をもとに、特別な支援を必要とする児童生徒について、適切な学びの場の選択に関する就学審査を行った。	223,000	167,666
19. 特別支援教育推進経費 【人事・子育て・特教育】 (繰越分) 特別支援学級在籍児童生徒のうち、特に肢体不自由児・病弱児が階を跨いで移動する際の支援として必要な階段昇降機を導入し、当該児童生徒が不自由なく学校生活を送れるように環境整備を進めた。	(1,760,000)	(1,760,000)
(現年度分) 特別支援教育に関わる研修を進める中で、各校の課題に応じた伴走型の学校支援を行った。特別支援学級及び通級指導教室に関しては、個別の障害や発達状態に応じた教育の充実のために必要な環境整備を行った。就学相談に関しては、4名の検査員を配置し、特別な支援の必要性を判断するための発達検査を行った。令和7年度から通級指導教室が全校設置されたことに伴い「特別支援教育サポートシステム」を全校に導入し、教員の特別支援教育に関する知識・スキルの底上げや校内支援体制の充実を図った。	43,989,000	40,352,316

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
20. 生徒指導推進経費 【人事・教職員・生徒指】 (1)本市のいじめ問題に関する施策に対する助言や示唆を行い、市のいじめ問題の取組について意見交換するために「奈良市いじめ防止連絡協議会」を開催した。また、奈良市内で発生したいじめ事象に関し、その対応や再発防止に向けた具体的な協議をするために「奈良市いじめ対策検討委員会」を開催した。 (2)指導主事、学校支援コーディネーターやスクールソーシャルワーカー、警察連携指導員を活用した学校訪問やケース会議を実施するとともに、困難ないじめ事案等への対応について専門家を交えたプロジェクト会議を実施した。 (3)SNS相談報告アプリ「STANDBY」や24時間電話相談「ストップいじめならダイヤル」を実施した。	36,508,000	31,642,729
21. 学校教育検討推進経費 【学教育・特教育】 (1)特別支援教育に関わる関係課・関係機関との連携促進のために「特別支援教育連携会議」を実施した。 (2)中学校夜間学級調査研究	497,000	423,335
22. 教育センター運営管理経費 【教DX・教支援】 教職員の資質向上に資する研修の場であるとともに、子どもたちの豊かな学びを支える場としての役割を果たせるよう、教育センターの運営管理を実施した。	2,801,000	2,796,601
23. 教育センター学習事業経費 【人事・教支援】 平日には、学校・園を対象に「プログラミング教室」「科学実験教室」「天文教室」「ものづくり体験教室」を実施した。休日には、親子等を対象とした「キッズホリデークラブ」において、「ロボット教室」や「プラネタリウム」等を実施し、体験を通じた学習機会の充実に努めた。	21,736,000	20,931,940
24. 学校文化活動推進経費 【学教育】 小・中学校音楽会開催、その他文化活動支援を行った。	2,992,000	2,703,680
25. 副読本作成経費 【学教育】 「わたしたちの奈良市」、「奈良県のくらし」を作成・購入した。	3,187,000	3,098,370
26. 学校教育活性化経費 【学教育】 児童生徒の豊かな人間性を培うこと等を目的として田原小中学校を特認校として指定し、取組を推進した。	546,000	472,984
27. 英語教育推進事業経費 【人事・教職員・学教育】 英語教育アドバイザー（AEE）を市立小・中学校に派遣し、指導助言や研修を通して、教員の指導力や英語力の向上を図った。また、小学校に英語アシスタントを派遣することで、英語使用のモデルを提示するなど、授業の活性化につなげた。また、文部科学省による「グローバル人材育成のための英語教育抜本強化事業」を活用し、市立中学校実証校において、授業等における英語による言語活動や指導の充実につなげる実証研究を行った。	38,691,000	28,251,556

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
28. 小中一貫教育推進事業経費 【学教育】 第20回小中一貫教育全国サミットへの参加、全国連絡協議会及び第10回小中一貫教育小規模校全国サミットに参加し、全国の事例を収集した。また、教員対象のアンケートや各校へのヒアリングを実施するなどして事業の成果及び課題を分析した。	174,000	124,020
29. 世界遺産学習推進経費 【学教育】 小学5年生を対象とした歴史や文化及び世界遺産に触れるための現地学習を実施し、併せて世界遺産学習を進めるための副読本を作成し、「総合なら」の時間を中心に、地域の建物や自然、文化等の学習を行った。また、令和7年度世界遺産学習全国サミットinひめじに参加し、全国の実践事例を収集した。	13,427,000	9,818,106
30. コミュニティスクール事業推進経費 【地域教】 市内全小中学校に設置の学校運営協議会において、学校運営や必要な支援について協議し、コミュニティ・スクールを推進した。	1,943,000	1,098,258
31. 教育情報化推進経費 【教職員・教D X】 (1)G I G Aスクール構想により整備された児童生徒1人1台の端末を使って、各学校においてA I学習ドリルや学習アプリ等を活用し、個別最適化された学びの充実を図った。 (2)学校における教育校務系ネットワーク環境の維持管理を行い、教育情報セキュリティポリシーに基づいた端末の維持管理、保守運用及び活用推進を実施した。 (3)県内市町村で共同運用を行う奈良県域統合型校務支援システムを活用して学校現場の事務効率化を実現し、働き方改革の取組につなげた。 (4)教職員及び児童生徒が利用する教育系・校務系ネットワークの管理運用を行った。 (5)学校における働き方改革の一環として市立学校全校に設置したタイムレコーダーにより、教職員の在校等時間を客観的に把握した。	627,837,000	593,332,551
32. 森林環境教育推進経費 【学教育】 市立小学校で実施される森林環境教育に関わる野外活動費用の一部を負担することにより森林環境教育を推進した。	2,700,000	2,400,599
33. 教育振興基金経費 【教総務・教施設・地域教・一条高】	6,247,000	4,393,004

目 3. 青少年指導費

当初予算額	170,699,000
補正予算額	270,000
流用等	0
現計予算額	170,969,000

決算額		153,616,563		
財源内訳	国	2,867,000		
			一	150,749,563

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 青少年指導経費 【人事・子育て・教D X・生徒指・教支援・特教育】 (1)少年指導業務 21中学校区少年指導協議会と職域少年指導連絡会に、街頭指導等の業務委託を行い、青少年の非行防止と健全育成を図った。 (2)生徒指導特別対策事業 いじめの問題をはじめとした学校現場における生徒指導上の問題行動への対策として、教員による校区内巡視や家庭訪問又は関係機関との連携をもって、きめ細かな生徒指導を積極的に推進した。 (3)青少年指導・相談事業 小学校及び高等学校にスクールカウンセラーを配置し、児童・生徒・保護者に対してカウンセリングを行い、教職員に対しては児童・生徒に関わる課題等に関して心理的視点より助言等を行い協働した。また、緊急性の高い事案への対応として、緊急的にスクールカウンセラーを追加配置し、心理面からの支援を行った。 (4)安全対策事業 市内全域における児童・生徒の安全確保と保護者及び地域の方々への啓発を行った。 小学校新入生への防犯ブザーの配付 子ども安全の家標旗、危険防止用旗の作成・配付 「子ども安全の日の集い」開催 登下校見守りシステムの運用 (5)インクルーシブ教育を推進するために、市立小中学校に指導・助言や校内研修などを行うインクルーシブ教育推進相談員を派遣した。 (6)医療的ケア児支援事業 市立小中学校において医療的ケア児を受け入れ、看護師等を確保、配置した。		70,468,000	59,556,445	
2. 不登校児童生徒サポート事業経費 【人事・教職員・教支援】 教育センターにおいて、不登校で悩む児童・生徒や保護者に対して臨床心理士によるプレイセラピーやカウンセリング、支援員による学習支援や臨床心理士による小集団活動を行った。各公設フリースクールでは、支援員による体験活動を中心とした活動の支援を行った。 校内サポートルーム事業は、令和6年度の4校から6校増の10校で開設し、学校内における新たな学びの場となった。 また、不登校児童生徒の保護者イベント（はぐくみ未来CAFÉ+plus）を開催し、進路に関わる情報提供や、不登校講演会等を行った。		100,501,000	94,060,118	

目 4. 中高一貫校施設整備事業費

当初予算額	68,000,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現 計 予 算 額	(593,455,000) 661,455,000

決 算 額		(589,132,320) 637,334,876		
財源内訳	繰越	(55,000) 55,000	債	(375,300,000) 418,000,000
			一	(213,777,320) 219,279,876

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）			現計予算額	決 算 額
1. 一条高等学校・附属中学校校舎建設事業 【一条高】 (繰越分)			(593,455,000)	(589,132,320)
新校舎建設・既設校舎大規模改修等	工事費	577,229,000		
	委託料	11,903,320		
(現年度分)			68,000,000	48,202,556
記念館解体工事	工事費	38,830,000		
部室棟新築その他工事実施設計委託	委託料	7,062,000		
	事務費	2,310,556		
				(翌年度繰越額) 446,000

款 11. 教育費 項 2. 小学校費

目1. 小学校管理費

当初予算額	853,306,000
補正予算額	2,510,000
流用等	0
現計予算額	855,816,000

決算額		791,813,019		
財源内訳	寄	20,000	諸	335,000
			一	791,458,019

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【教職員】	239,793,000	233,415,250
2. 小学校運営管理経費【教総務】 学校の保守管理及び研究図書の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	616,023,000	558,397,769

目2. 小学校教育振興費

当初予算額	67,396,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	67,396,000

決算額		59,120,564		
財源内訳	国	5,609,000		
			一	53,511,564

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 小学校理科教育等振興経費【教総務】 理科教育振興法に基づき設備品の整備充実を図り、教育の振興に努めた。	4,200,000	3,691,600

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 要・準要保護児童就学援助経費 【教総務】 認定者 1,522人 (1)学用品費等 22,161,260 (2)校外活動費（泊あり） 934,520 (3)修学旅行費 10,508,688 (4)新入学学用品費等 5,078,340 認定者（新入学準備金）（令和8年度新1年生対象） 100人 新入学準備金 5,706,000	47,775,000	44,388,808
3. 小学校特別支援教育就学奨励経費 【教総務】 認定者 584人 (1)学用品費等 3,259,390 (2)校外活動費（泊なし） 358,133 (3)校外活動費（泊あり） 149,943 (4)修学旅行費 949,520 (5)新入学学用品費等 2,396,520 (6)通学費 199,030	11,404,000	7,312,536
4. 小学校教育振興事務経費 【学教育】 小学校校長会負担金等を支出した。	1,696,000	1,612,000
5. 小学校文化クラブ活動推進経費 【学教育】 教科以外の教育活動を通じて、児童の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を育む教育の一環として文化クラブの充実に努めた。	2,321,000	2,115,620

目 3. 小学校施設管理費

当初予算額	296,234,000
補正予算額	0
流 用 等	20,000,000
現計予算額	316,234,000

決 算 額		315,095,473		
財源内訳				
			—	315,095,473

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
小学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。 1. 施設保守管理経費 【教施設・教職員】 熱中症対策として学校の用務員に空調服（電動ファン付き作業服）を貸与した。 2. 施設維持補修経費 【教施設】	212,634,000 103,600,000	211,606,835 103,488,638

目 4. 小学校施設整備事業費

当初予算額	1,455,911,000
補正予算額	3,593,429,000
流用等	△20,000,000
現計予算額	(580,038,000) 5,609,378,000

決 算 額		(516,655,522) 1,075,719,127		
財源内訳	国	(119,534,000) 119,534,000	繰越	(5,075,000) 5,075,000
	諸	645,000	債	(345,800,000) 930,100,000
			一	(46,246,522) 20,365,127

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【教職員】	8,940,000	8,283,321
2. 小学校施設整備事業 【教施設】 (繰越分) 蓄電池設置工事 エレベーター新設工事 屋内運動場空調設備設置に伴う基本調査業務委託 (現年度分) 施設整備工事等 エレベーター新設工事（翌年度へ繰越） 屋内運動場空調設備設置に伴う設計業務委託	(425,206,000) 4,790,000,000	(368,126,100) 449,380,284
3. 佐保小学校校舎建設事業 【人事・教施設・文化財】 (繰越分) 発掘調査 A=306㎡ 校舎改築工事 校舎改築工事に伴う工事監理業務委託 (現年度分) 校舎改築工事（翌年度へ繰越） 校舎改築工事に伴う工事監理業務委託（翌年度へ繰越）	(154,832,000) 230,400,000	(148,529,422) 101,400,000 (翌年度繰越額) 3,289,638,000

款 11. 教育費 項 3. 中学校費

目 1. 中学校管理費

当初予算額	463,878,000
補正予算額	14,105,000
流用等	0
現計予算額	477,983,000

決 算 額		438,791,509		
財源内訳	諸	1,507,012		
			一	437,284,497

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 職員の人件費 【教職員】		92,727,000		90,848,567	
2. 中学校運営管理経費 【教総務・学教育・一条高】 学校の保守管理及び研究図書の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。		385,256,000		347,942,942	
目 2. 中学校教育振興費					
当初予算額	115,636,000	決 算 額		105,237,350	
補正予算額	0	財源内訳	国	使	422,400
流 用 等	0		繰入	諸	314,220
現計予算額	115,636,000				
				一	89,938,030
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 中学校理科教育等振興経費 【教総務】 理科教育振興法に基づき設備品の整備充実を図り、教育の振興に努めた。		1,800,000		1,608,200	
2. 要・準要保護生徒就学援助経費 【教総務】 認定者 994人 (1)学用品費等 24,746,070 (2)校外活動費（泊あり） 315,053 (3)修学旅行費 22,256,043 (4)新入学学用品費等 2,016,000 認定者（新入学準備金）（令和8年度新1年生対象） 314人 新入学準備金 19,782,000		72,027,000		69,115,166	
3. 中学校特別支援教育就学奨励経費 【教総務】 認定者 399人 (1)学用品費等 2,163,308 (2)校外活動費（泊なし） 108,905 (3)修学旅行費 1,500,720 (4)新入学学用品費等 2,394,000 (5)通学費 308,090		9,224,000		6,475,023	
4. 中学校夜間学級経費 【教総務】 (1)通学費 916,680 (2)特別活動費 63,080		1,974,000		979,760	
5. 中学校教育振興事務経費 【人事・学教育・一条高】 中学校校長会負担金等を支出した。 産学官の連携事業を通じて、生徒の学習意欲と学力の向上を図った。 また、I C T環境の整備充実に努めた。		19,770,000		16,369,243	
6. 中学校文化クラブ活動推進経費 【学教育・一条高】 教科以外の教育活動を通じて、生徒の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を育む教育の一環として文化クラブの充実に努めた。		10,841,000		10,689,958	

目 3. 中学校施設管理費

当初予算額	137,324,000
補正予算額	0
流用等	28,426,000
現計予算額	165,750,000

決算額		155,937,536		
財源内訳				
			一	155,937,536

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
中学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1. 施設保守管理経費 【教施設・教職員】 熱中症対策として学校の用務員に空調服（電動ファン付き作業服）を貸与した。	114,450,000	105,092,100
2. 施設維持補修経費 【教施設】	51,300,000	50,845,436

目 4. 中学校施設整備事業費

当初予算額	591,046,000
補正予算額	1,262,000
流用等	△28,426,000
現計予算額	(252,203,000) 816,085,000

決算額		(230,144,400) 455,383,934		
財源内訳	国	(33,891,000) 33,891,000	繰越	(2,906,000) 2,906,000
	債	(182,800,000) 388,400,000		
			一	(10,547,400) 30,186,934

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【教職員】	16,308,000	15,549,670
2. 中学校施設整備事業 【教施設】 (繰越分) 蓄電池設置工事 エレベーター新設工事 屋内運動場空調設備設置に伴う基本調査業務委託 (現年度分) 施設整備工事等 春日中学校屋内運動場バスケットゴール取替工事（翌年度へ繰越） エレベーター新設工事（翌年度へ繰越） 三笠中学校校舎屋上防水改修工事（翌年度へ繰越） 屋内運動場空調設備設置に伴う設計業務委託	(252,203,000) 547,574,000	(230,144,400)

款 11. 教育費 項 4. 高等学校費

目 1. 全日制高等学校費

当初予算額	986,209,000
補正予算額	△63,585,000
流用等	0
現計予算額	(21,623,000) 944,247,000

決 算 額		(21,611,553) 917,504,752		
財源内訳	使	97,281,600	繰入	301,075
	繰越	(21,623,000) 21,623,000	諸	978,608
			一	(△11,447) 797,320,469

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【教職員】	835,902,000	820,507,539
2. 高等学校運営管理経費 【人事・教総務・一条高】 (繰越分) 新校舎及び改修校舎の机・椅子等の什器、モニター等の学校備品の購入・設置を行うとともに、学校管理に万全を期した。	(21,623,000)	(21,611,553)
(現年度分) 学校の保守管理及び研究図書の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	67,676,000	57,303,819
3. 高等学校教育振興事務経費 【一条高】 産学官の連携事業を通じて、生徒の学習意欲と学力の向上を図った。 また、ICT環境の整備充実に努めた。	16,046,000	15,518,842
4. クラブ活動推進経費 【一条高】 教科以外の教育活動を通じて、生徒の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環としてクラブ活動の充実に努めた。 また、全国出場を果たしたクラブについて、大会出場にかかる費用を助成した。	3,000,000	2,562,999
		(翌年度繰越額) 3,025,000

目 2. 高等学校施設管理費

当初予算額	6,636,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	6,636,000

決 算 額		5,999,639		
財源内訳	使	1,809,000		
			一	4,190,639

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
高等学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1. 施設保守管理経費 【教施設・一条高】	4,498,000	4,190,544

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 施設維持補修経費 【一条高】	2,138,000	1,809,095

款 11. 教育費 項 5. 幼稚園費

目 1. 幼稚園費				
当初予算額	589,400,000	決 算 額		
補正予算額	△20,937,000	499,857,773		
流 用 等	0	財源内訳	国	161,768,500
現計予算額	568,463,000		県	76,146,250
			分	16,000
			一	261,927,023
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】		155,908,000		145,325,444
2. 幼稚園運営管理経費 【幼保こ】		19,660,000		17,500,479
市立幼稚園の諸設備品の充実を図るとともに、適正な運営管理に努めた。				
幼稚園数 6園				
入園者数 延 924人				
3. 施設保守管理経費 【幼保こ】		24,423,000		22,776,852
市立幼稚園施設の保守管理を行い、教育環境の整備に努めた。				
4. 施設維持補修経費 【幼保こ】		3,880,000		3,361,852
市立幼稚園施設の維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。				
5. 幼稚園民間移管等準備経費 【子政策・幼保こ】		4,248,000		4,123,286
幼保再編計画に基づき、市立幼稚園の民間移管を進めるにあたり、敷地の管理区域を整理し、また、不要となった備品の廃棄等を行った。（済美幼稚園）				
6. 幼稚園施設等利用給付経費 【子給付】		360,344,000		306,769,860
幼児教育・保育の無償化に伴い、子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園及び国立幼稚園を利用する保護者に対して給付を行い、保護者負担の軽減を図った。				
新制度未移行幼稚園 21園 延 12,993人				

款 11. 教育費 項 6. 社会教育費

目 1. 社会教育総務費

当初予算額	13,291,000
補正予算額	0
流用等	675,000
現計予算額	13,966,000

決 算 額		12,616,890		
財源内訳				
			—	12,616,890

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 社会教育事務経費 【地域教】 社会教育振興に努め、社会教育委員会議を開催した。	1,101,000	544,766
2. 二十歳を祝う会経費 【地域教】 二十歳を祝う会を開催し、若人の新しい門出を祝した。 出席者数 約2,570人	8,010,000	7,276,685
3. 生涯学習推進経費 【地域教】 市民生活の向上を図るため、「奈良ひとまち大学」を開催し、生涯学習の推進に努めた。	3,500,000	3,441,339
4. 施設維持補修経費 【文化財】 所管施設の維持管理のため施設の修繕を行った。	1,355,000	1,354,100

目 2. 成人教育費

当初予算額	11,006,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	11,006,000

決 算 額		10,067,130		
財源内訳				
			—	10,067,130

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 社会教育団体助成経費 【地域教】 奈良市PTA連合会の活動を支援するため、運営補助を行った。	1,300,000	1,200,000
2. 家庭教育推進経費 【地域教】 家庭の教育力を向上させるための講座・講演会を開催し、また地域・家庭が一体となって進める子育てに関する学習機会や情報提供の充実に努めた。	360,000	195,151
3. 人権教育推進経費 【人事・共社推】 人権教育の知識や技術を向上させるため、専門的な知識と技能を有する指導員による識字教室の開催や、県が主催する交流会への参加を実施した。これにより、一人ひとりの人権の実現と擁護に必要な資質や能力を育成するとともに、人権教育の推進を図った。	9,346,000	8,671,979

目 3. 青少年育成費

当初予算額	121,327,000
補正予算額	406,000
流用等	0
現計予算額	121,733,000

決算額		112,703,192		
財源内訳	国	22,111,000		
			一	90,592,192

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 青少年教育経費 【地域教】 青少年が豊かな人間性や社会性、また規範的な能力を身につけることを目的に、小学生を対象に自然体験、生活体験などの活動を提供した。 参加人数 230人	426,000	307,597
2. 青少年電話相談経費 【生徒指】 青少年の健全育成に関する相談業務の実施や、「子どもの悩み相談事業補助金」の交付により、青少年の健全育成に努めた。	2,400,000	2,400,000
3. 青少年団体助成経費 【地域教】 青少年関係団体に補助金を交付し、本市における青少年教育の振興を図った。	550,000	550,000
4. 読書活動推進経費 【中図書】 子ども読書活動推進懇話会を開催し、委員に謝礼を支払った。	29,000	28,500
5. 放課後子ども教室推進事業経費 【地域教】 放課後等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々とともに勉強やスポーツ・文化活動・地域住民との交流活動等を行うことにより、子どもたちの安全・安心な居場所を設け、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。 放課後子ども教室実施校区 42小学校区	19,499,000	17,627,686
6. 地域で決める学校予算推進経費 【人事・地域教】 中学校区ごとに特色ある教育活動を展開し、地域と学校が連携・協働して、学校・園の活性化を図った。また、「地域の子どもは地域で育てる」意識を高め、地域の教育力向上と地域コミュニティの活性化を図った。 地域で決める学校予算事業実施校区 21中学校区	68,010,000	61,681,029
7. 黒髪山キャンプフィールド運営管理経費 【地域教】 指定管理者である奈良市黒髪山キャンプフィールド運営協議会により適正な運営管理を行い、青少年の心身の健全な育成を図った。 黒髪山キャンプフィールド利用人数 3,065人	6,874,000	6,171,380
8. 施設維持補修経費 【教施設】	800,000	792,000
9. 青少年野外活動センター運営管理経費 【地域教】 青少年野外活動センターにおいて、幼・少・青年の共同宿泊訓練及びキャンプ活動の場として、その利用に供した。 日帰り 2,123人 宿泊 3,058人	23,145,000	23,145,000

目 4. 公民館費

当初予算額	703,233,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	703,233,000

決 算 額		699,400,622		
財源内訳	使	26,541,110	諸	19,516
			一	672,839,996

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 公民館運営管理経費 【人事・地域教】 生涯学習センターを中核として、中部公民館、西部公民館及び21の各地区公民館の活動を通じ、公民館及び地域社会における連帯感を強め、地域の活性化を図った。また、24の公民館は（公財）奈良市生涯学習財団に、22分館については、地元自治会等を指定管理者として管理を委託した。 主催事業 1,863件 68,512人 施設提供 35,635件 470,232人 計 37,498件 538,744人 (1)公民館運営管理 61,276,837 (2)（公財）奈良市生涯学習財団への指定管理 625,027,000 (3)公民館分館の指定管理 5,745,568	694,734,000	692,049,405
2. 公民館運営審議会経費 【地域教】 公民館運営審議会を開催した。	359,000	166,920
3. 施設維持補修経費 【教施設】 公民館及び公民館分館の維持管理のため、施設の補修を行った。	6,000,000	5,260,097
4. 施設賃借経費 【教施設】 興東公民館大平尾分館敷地 外	769,000	768,900
5. 施設保守管理経費 【教施設】	1,371,000	1,155,300

目 5. 図書館費

当初予算額	314,176,000
補正予算額	5,852,000
流用等	0
現計予算額	320,028,000

決 算 額		309,098,913		
財源内訳	諸	10,308,520	債	19,800,000
			一	278,990,393

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額																																												
1. 図書館管理経費 【人事・教職員・中図書】 中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において市民に資料を提供するため必要な図書等の収集、整理保存に努め、市民の情報センターとして管理・運営を行った。また、電子図書館の運用や郵送貸出サービスも実施した。 令和7年9月には、絵本と読み聞かせ体験をプレゼントするブックスタート事業を開始し、令和7年11月には、J R 奈良駅・近鉄富雄駅・イオンモール奈良登美ヶ丘に、図書受取ロッカーを増設した。 また、奈良市内14ヶ所の保育所・幼稚園・こども園に移動図書館を巡回させた。 蔵書状況 <table><tr><td>成人図書</td><td>333,306冊</td><td>児童図書</td><td>202,895冊</td></tr><tr><td>移動図書館</td><td>29,512冊</td><td>貸出文庫</td><td>24,834冊</td></tr><tr><td>電子図書館</td><td>6,075冊</td><td>計</td><td>596,622冊</td></tr></table> 利用状況 登録者数 169,145人 貸出者数 <table><tr><td>成人</td><td>270,699人</td><td>児童</td><td>116,725人</td></tr><tr><td>移動</td><td>5,308人</td><td>電子</td><td>17,818人</td></tr><tr><td>図書受取ロッカー</td><td></td><td></td><td>13,283人</td></tr><tr><td></td><td></td><td>計</td><td>423,833人</td></tr></table> 貸出冊数 <table><tr><td>成人</td><td>694,517冊</td><td>児童</td><td>517,548冊</td></tr><tr><td>移動</td><td>22,542冊</td><td>電子</td><td>28,969冊</td></tr><tr><td>図書受取ロッカー</td><td></td><td></td><td>25,489冊</td></tr><tr><td></td><td></td><td>計</td><td>1,289,065冊</td></tr></table>	成人図書	333,306冊	児童図書	202,895冊	移動図書館	29,512冊	貸出文庫	24,834冊	電子図書館	6,075冊	計	596,622冊	成人	270,699人	児童	116,725人	移動	5,308人	電子	17,818人	図書受取ロッカー			13,283人			計	423,833人	成人	694,517冊	児童	517,548冊	移動	22,542冊	電子	28,969冊	図書受取ロッカー			25,489冊			計	1,289,065冊	248,032,000	238,321,319
成人図書	333,306冊	児童図書	202,895冊																																											
移動図書館	29,512冊	貸出文庫	24,834冊																																											
電子図書館	6,075冊	計	596,622冊																																											
成人	270,699人	児童	116,725人																																											
移動	5,308人	電子	17,818人																																											
図書受取ロッカー			13,283人																																											
		計	423,833人																																											
成人	694,517冊	児童	517,548冊																																											
移動	22,542冊	電子	28,969冊																																											
図書受取ロッカー			25,489冊																																											
		計	1,289,065冊																																											
2. 図書館資料購入経費 【中図書】 中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において成人書7,557冊、児童書4,650冊、電子書籍1,088冊を購入し、市民の読書ニーズに応えた。	38,946,000	38,608,349																																												
3. 図書館事業経費 【中図書】 中央・西部・北部図書館において様々な事業を行い、市民の読書意欲等の向上を図った。 (1)みんなでつくろう!こいのぼり展示 (2)さわる絵本の日 (3)おはなしと紙芝居 (4)おはなしのろうそく (5)夏休みおはなしのろうそく (6)クリスマスおはなしのろうそく (7)ふれあいを絵本から 赤ちゃんと楽しむひととき (8)ふれあいを絵本から ファーストブックと乳幼児おはなしの時間 (9)認知症サポーター養成講座 (10)パペットショー (11)わくわく科学あそび (12)おはなし会 (13)ナーミンおはなし会 (14)ほくぶ図書館万博2025展 (15)本の福袋 (16)「かぜのこうさぎのピュピュン」原画展	506,000	373,980																																												

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
(17)秋の読書週間・スポーツ×読書展示 (18)おたのしみおはなし会 (19)読み聞かせボランティア養成講座 (20)春のスペシャルおはなし会 (21)夏のスペシャルおはなし会 (22)秋のスペシャルおはなし会 (23)冬のスペシャルおはなし会 (24)大人の朗読会 (25)妊婦さん向け絵本朗読会 (26)E I CとW i n t e r C r a f t (27)少年鑑別所慰問（ヘルマンハーブの演奏とおはなし会）		
4. 学校図書館支援経費 【人事・教職員・中図書】 市内63カ所の小・中学校に司書を派遣し図書室の環境整備を行った。	32,544,000	31,795,265

目 6. 文化財費

当 初 予 算 額	180,186,000	財源内訳	国	15,067,000	県	7,234,000
補 正 予 算 額	0		使	900	財	6,622
流 用 等	△326,000		繰越	(21,298,000) 21,298,000	諸	2,867,408
現 計 予 算 額	(21,298,000) 201,158,000				一	(△2,389,000) 120,274,831

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 文化財保護保存事務経費 【人事・文化財】 (1)文化財行政として、次代に継承する文化財の保護・保存を図った。 (2)全国史跡整備市町村協議会等の文化財保護団体の活動に参加した。	4,739,000	4,327,054
2. 文化財保護審議会経費 【文化財】 文化財保護審議会において、文化財の保護・保存・市指定文化財の指定等に関し、審議を行った。	230,000	137,420
3. 文化財管理経費 【文化財】 市所有の指定文化財及び市が管理団体となっている指定文化財の維持管理を行った。	3,787,000	3,546,506
4. 指定文化財補助経費 【文化財】 国・県・市の指定文化財の保護・保存に必要な保存修理事業等に対して補助を行った。また、工期の延長により、一部の補助対象事業を翌年度へ繰越した。 (繰越分) 補助件数 4件 (現年度分) 補助件数 53件	(21,298,000) 78,000,000	(18,909,000) 76,640,000
5. 文化財関係団体助成経費 【文化財】 文化財の保護・保存事業及び伝統芸能後継者育成事業を行っている関係団体に補助を行った。	920,000	920,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
6. 大和高原文化財展示経費 【文化財】 旧水間小学校に、本市の東部ゾーンを中心とした考古資料や民具などの郷土史料・歴史資料を収蔵保管し、埋蔵文化財の保護と施設管理を行った。	1,831,000	1,574,283
7. 文化財普及啓発経費 【文化財】 文化財の保護と継承をテーマとする講座を開催した。	173,000	129,550
8. 文化財調査経費 【文化財】 未指定文化財の調査及び資料収集を行い、文化財指定等今後の保護を推進するための基礎資料を作成した。	286,000	71,971
9. 埋蔵文化財調査センター管理経費 【文化財】 埋蔵文化財の発掘調査をはじめ、出土文化財の整理、保存収蔵、研究を行うための拠点施設である埋蔵文化財調査センターの管理運営を行った。	18,362,000	14,872,248
10. 埋蔵文化財緊急調査経費 【人事・文化財】 個人住宅等の建設に先立つ発掘調査及び遺跡確認に伴う試掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡・遺物）の保存を図った。また、発掘調査で出土した木製品48点について、化学処理を行い、恒久的保存を図った。	18,493,000	12,961,756
11. 埋蔵文化財原因者負担調査経費 【人事・文化財】 集合住宅・商業ビル・宅地造成工事等の建設に先立ち、発掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡・遺物）の保存を図った。	19,208,000	2,242,454
12. 輝くNARA歴史資産活用経費 【人事・文化財】 (1)富雄丸山古墳発掘調査 報告書の刊行に向け、巨大蛇行剣等の出土遺物の整理や自然科学分析を行い、債務負担行為で木棺の保存処理について委託契約を行った。 (2)埋蔵文化財学習活用 埋蔵文化財の発掘調査成果について、出土遺物等を中心に速報展・講演会・市民考古学講座を、また秋季特別展で個人所有の銅鏡の展示を開催し、埋蔵文化財の保存と活用を図った。	33,114,000	29,700,034
13. 文化財活用経費 【文化財】 文化財を解説した説明板を設置した。	717,000	716,485
		(翌年度繰越額) 915,000

目 7. 史跡管理費

当初予算額	30,254,000
補正予算額	0
流 用 等	2,373,000
現計予算額	32,627,000

決 算 額		31,068,618		
財源内訳	国	2,388,000	県	634,000
			一	28,046,618

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 宮跡庭園管理経費 【文化財】 特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園を永く保存するため管理を行い、その活用を図るため、一般に公開した。		8,717,000	8,632,405	
2. 大安寺旧境内管理経費 【文化財】 史跡大安寺旧境内公有地の維持管理を行った。		8,278,000	8,266,387	
3. 三陵墓管理経費 【文化財】 三陵墓古墳群史跡公園の維持管理を行い、一般に公開した。		4,090,000	4,050,406	
4. 史跡管理経費 【文化財】 菅原はにわ窯公園、富雄丸山古墳、吐山スズラン群落ほか史跡等の維持管理を行った。		11,542,000	10,119,420	

目 8. 市史編集費

当初予算額	5,687,000	決 算 額				6,001,376	
補正予算額	0	財源内訳					
流 用 等	326,000						
現計予算額	6,013,000						
					一	6,001,376	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 市史編集経費 【人事・文化財】 奈良市史を編纂するための基礎となる史資料の収集、整理、保存を行った。		6,013,000	6,001,376	

目 9. 史料保存館運営費

当初予算額	6,542,000	決 算 額				6,408,538	
補正予算額	0	財源内訳					
流 用 等	0						
現計予算額	6,542,000						
					一	6,408,538	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 史料保存館管理経費 【人事・文化財】 古文書等の歴史資料収集、整理保存、公開に努め、多くの市民の利用に供し、市民文化の向上を図った。 利用者数 延 20,801人		6,542,000	6,408,538	

目 10. 社会教育施設整備事業費

当初予算額	642,000,000
補正予算額	0
流用等	△3,048,000
現計予算額	(99,426,000) 738,378,000

決 算 額		(97,679,932) 420,473,706		
財源内訳	繰越	(86,926,000) 86,926,000	債	(9,300,000) 260,400,000
			一	(1,453,932) 73,147,706

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 社会教育施設整備事業 【教施設】 (繰越分) 生涯学習センターエレベーター改修工事 (現年度分) 施設整備工事等 公民館トイレ洋式化改修工事等（翌年度へ繰越） 中部公民館舞台設備改修工事（翌年度へ繰越）	(5,600,000) 356,000,000	(4,680,500) 87,570,474
2. 図書館整備事業 【中図書】 (繰越分) 西部図書館受変電設備改修工事 (現年度分) 西部図書館照明器具改修工事	(6,959,000) 15,000,000	(6,132,432) 12,452,000
3. 平城西公民館建設事業 【地域教】 旧神功小学校跡地開発計画に基づいた平城西公民館建設スケジュールに照らしあわせたところ、開発工事の進んでいない令和7年度では設計を適正に進めることができなかった。	12,000,000	0
4. 埋蔵文化財調査センター建設事業 【文化財】 (繰越分) (仮称) 奈良市文化財センター基本設計等業務委託 (現年度分) (仮称) 奈良市文化財センターの建設予定地を購入した。	(86,867,000) 255,952,000	(86,867,000) 222,771,300 (翌年度繰越額) 193,673,000

目 11. 文化財整備事業費

当初予算額	90,705,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	90,705,000

決 算 額		87,404,001		
財源内訳	国	57,788,000	県	6,092,000
	債	20,300,000		
			一	3,224,001

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 史跡大安寺旧境内保存用地取得事業 【文化財】 取得面積 1,261.58㎡ 土地購入費 44,458,000 補償金 1,707,000 委託料 2,028,648 手数料 858,000 事務費 21,000	51,996,000	49,072,648
2. 史跡大安寺旧境内保存整備事業 【人事・文化財】 委託料 11,501,600 発掘調査費 2,911,674 整備工事 23,665,400 事務費 252,679	38,709,000	38,331,353

款 11. 教育費 項 7. 保健体育費

目 1. 学校給食費				
当初予算額	2,735,467,000	決 算 額		
補正予算額	45,249,000	(50,083,000) 2,685,343,910		
流 用 等	0	財源内訳	国	473,959,978
現計予算額	(50,083,000) 2,830,799,000		繰越	(50,083,000) 50,083,000
			諸	828,040,266
				(0) 1,333,260,666
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額		
1. 職員の人件費 【教職員】	95,410,000	93,778,766		
2. 学校給食事務経費 【保健給】 (繰越分) 学校給食徴収金等システム更新業務が完了し、学校給食費のコンビニ収納とスポーツ振興センターの給付機能を実装した。 (現年度分) 市立小中学校の給食を実施した。 学校給食費のコンビニ収納を開始し、利便性を向上した。	(50,083,000)	(50,083,000)		
3. 学校給食設備整備経費 【保健給】 市立小中学校における設備の故障に伴い、買替を行った。	9,000,000	7,813,300		
4. 要・準要保護児童生徒就学援助経費 【教総務】 小学校 1,482人 中学校 815人	134,195,000	111,754,786		
5. 特別支援教育就学奨励経費 【教総務】 小学校 576人	27,661,000	12,934,971		
6. 給食食材調達経費 【人事・保健給】 市立小中学校の給食食材を購入した。	1,480,066,000	1,407,837,542		

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
7. 学校給食公会計経費 【人事・保健給】 学校給食費の徴収管理を行った。		9,246,000		7,197,948	
目 2. 学校保健体育費					
当初予算額	184,415,000	決 算 額		175,048,915	
補正予算額	0	財源内訳	国	387,098	分 10,099,740
流 用 等	0		諸	497,420	
現計予算額	184,415,000				
				一	164,064,657

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 教職員安全衛生管理経費 【教職員】 市立小中学校及び高等学校に勤務する職員の健康診断等を行った。		14,298,000		14,085,500	
2. 日本スポーツ振興センター共済掛金経費 【保健給】		21,886,000		21,526,700	
3. 要・準要保護児童生徒就学援助経費 【教総務】 5人		400,000		41,750	
4. 学校保健管理経費 【保健給・一条高】		23,546,000		22,451,443	
(1)保健器具等の消耗品購入	8,396,631				
(2)備品購入及び修繕	3,302,858				
(3)医薬材料購入	2,552,269				
(4)学校災害賠償補償保険加入	1,868,572				
(5)学校プール水質検査、学校環境衛生検査実施	3,119,952				
(6)児童・生徒の保健管理	2,160,400				
(7)県市学校保健会運営補助等	435,210				
(8)緊急医療機関移送タクシー使用 児童・生徒の学校内での負傷に対して緊急搬送を迅速に行った。	189,700				
(9)その他学校保健事務	425,851				
5. 児童生徒健康診断経費 【保健給】		75,403,000		74,240,775	
(1)市立学校医、薬剤師の報償等	72,858,211				
(2)就学時健康診断等	1,382,564				
6. フッ素塗布経費 【保健給】 市立小学校2・3年生のフッ素塗布（本年度で事業終了）		2,724,000		2,401,315	
7. 児童生徒検診経費 【保健給】		21,111,000		20,617,482	
(1)児童・生徒の尿検査、心電図検診等	16,589,526				
(2)児童・生徒の脊柱側弯検査	4,027,956				
8. 結核健康診断経費 【保健給】 児童・生徒の結核健康診断		1,158,000		871,480	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
9. 学校体育推進経費 【学教育・一条高】 学校体育の推進を図り、健康な体と健全な精神を育成するとともに、体育的行事を通じて体を鍛え、支え合うなかま集団の育成に努めた。 (1)消耗品購入 (2)備品購入 (3)水泳指導委託 小・中学校における水泳指導を安全かつ効率的に実施することを目的に、伏見南小学校、興東館柳生中学校、一条高等学校附属中学校等において、水泳指導を外部事業者に委託した。 (4)水泳授業バス借上	17,663,000	12,812,886
10. 体育クラブ活動推進経費 【学教育】 (1)消耗品購入 (2)全国及び近畿中学校体育大会選手派遣 (3)中学校総合体育大会委託 (4)中学校体育連盟負担金	6,226,000	5,999,584

款 12. 災害復旧費 項 1. 農林水産業施設災害復旧費

目 1. 農林業用施設災害復旧事業費				
当初予算額	32,000,000	決 算 額	0	
補正予算額	0	財源内訳		
流 用 等	0			
現計予算額	32,000,000			
			一	0
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 農地災害復旧事業 【河川耕】	対象となる災害が発生しなかった。	16,000,000		0
2. 農業用施設災害復旧事業 【河川耕】	対象となる災害が発生しなかった。	16,000,000		0

款 12. 災害復旧費 項 2. 土木施設災害復旧費

目 1. 土木施設災害復旧事業費				
当初予算額	65,000,000	決 算 額	165,000	
補正予算額	0	財源内訳		
流 用 等	0			
現計予算額	65,000,000			
			一	165,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 道路災害復旧事業 【道維持】 豪雨等の災害による被災は無かったが、土嚢等の災害時に必要な資材の補充を行った。	50,000,000	165,000
2. 河川災害復旧事業 【河川耕】 対象となる災害が発生しなかった。	15,000,000	0

款 13. 公債費 項 1. 公債費

目 1. 元金

当初予算額	17,800,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	17,800,000,000

決算額		17,740,518,254		
財源内訳	県	8,297,000	財	27,601,820
			一	17,704,619,434

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 長期債元金償還経費【財政】	17,800,000,000	17,740,518,254

目 2. 利子

当初予算額	868,018,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	868,018,000

決算額		823,603,938		
財源内訳	県	875,000		
			一	822,728,938

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 長期債利子支払経費【財政】	843,018,000	807,681,879
2. 一時借入金利子支払経費【財政】	25,000,000	15,922,059

目 3. 公債諸費

当初予算額	100,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	100,000

決算額		100,000		
財源内訳				
			一	100,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 公債事務経費 【財政】	100,000	100,000

款 14. 諸支出金 項 1. 地元公共事業基金

目 1. 地元公共事業基金				
当初予算額	286,079,000	決 算 額		
補正予算額	0	12,786,716		
流 用 等	0	財源内訳	財	6,360,926
現計予算額	286,079,000			
			一	6,425,790
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 地元公共事業基金経費 【資管理・道建設】		286,079,000		12,786,716
押熊町地元公共事業基金積立金 外				
あやめ池五丁目地元公共事業基金積立金				

款 14. 諸支出金 項 2. 財政調整基金

目 1. 財政調整基金				
当初予算額	26,500,000	決 算 額		
補正予算額	0	21,613,734		
流 用 等	0	財源内訳	財	21,613,734
現計予算額	26,500,000			
			一	0
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 財政調整基金経費 【財政】		26,500,000		21,613,734

款 14. 諸支出金 項 3. 減債基金

目 1. 減債基金				
当初予算額	58,947,000	決 算 額		
補正予算額	319,175,000	366,571,568		
流 用 等	0	財源内訳	県	43,016,000
現計予算額	378,122,000		財	4,380,568
			一	319,175,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 減債基金経費 【財政】	378,122,000	366,571,568

款 15. 予備費
 項 1. 予備費

目 1. 予備費						
当初予算額	50,000,000	決 算 額		0		
補正予算額	0	財源内訳				
流 用 等	△14,241,000					
現計予算額	35,759,000					
				一		0
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額		
1. 予備費 【財政】		35,759,000		0		

国民健康保険特別会計

款 1. 総務費 項 1. 総務管理費

目1. 一般管理費

当初予算額	558,494,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	558,494,000

決算額		479,496,473		
財源内訳	国	163,993,500	県	17,314,000
			一	298,188,973

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】		190,000,000	164,145,261
2. 国民健康保険運営事務経費【国年金】		368,494,000	315,351,212

目2. 連合会負担金

当初予算額	12,080,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	12,080,000

決算額		12,079,584		
財源内訳				
			一	12,079,584

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 国民健康保険団体連合会経費【国年金】		12,080,000	12,079,584
奈良県国保連合会負担金			
保険者割		400,000	
被保険者数割		11,679,584	

款 1. 総務費 項 2. 賦課徴収費

目 1. 賦課徴収費				
当初予算額	110,436,000	決算額		
補正予算額	0	財源内訳	県	99,646,795
流用等	0		使	79,500
現計予算額	110,436,000		諸	2,235,696
			一	96,678,599

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 国民健康保険賦課徴収事務経費 【国年金】 世帯数（平均） 41,986世帯 被保険者数（平均） 60,610人	50,062,000	43,875,519
2. 国民健康保険料収納率向上対策経費 【国年金】 一般被保険者分 現年度賦課分 95.12% 滞納繰越分 19.79%	60,374,000	55,771,276

款 1. 総務費 項 3. 運営協議会費

目 1. 運営協議会費				
当初予算額	671,000	決 算 額		
補正予算額	0	427,340		
流 用 等	0	財源内訳	県	427,340
現計予算額	671,000			
			一	0
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 国民健康保険運営協議会経費 【国年金】 国民健康保険運営協議会を2回開催し、慎重な審議を行い、適正な国民健康保険事業推進に寄与した。 委員17人		671,000		427,340

款 2. 保険給付費 項 1. 給付諸費

目 1. 一般被保険者療養給付費				
当初予算額	21,517,000,000	決 算 額		
補正予算額	0	19,941,153,845		
流 用 等	0	財源内訳	県	19,909,626,874
現計予算額	21,517,000,000		諸	31,526,971
			一	0
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 一般被保険者療養給付経費 【国年金】 件数 1,061,017件（前年度比95.3%） 総費用額 27,126,884千円（前年度比98.7%） 保険者負担額 19,924,472千円（前年度比98.5%） 一件当費用額 25,567円（前年度比103.6%） 一人当費用額 446,415円（前年度比103.3%） 受診率 1,746.1%（前年度比3.7ポイント減）		21,517,000,000		19,941,153,845

目 2. 一般被保険者高額療養費

当初予算額	3,500,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,500,000,000

決算額		3,183,949,956		
財源内訳	県	3,183,949,956		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般被保険者高額療養費給付経費【国年金】 件数 55,716件（前年度比91.3%） 保険者負担額 3,180,521千円（前年度比99.0%）	3,500,000,000	3,183,949,956

目 3. 一般被保険者高額介護合算療養費

当初予算額	8,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	8,000,000

決算額		4,483,815		
財源内訳	県	4,483,815		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般被保険者高額介護合算療養費給付経費【国年金】 件数 150件（前年度比78.9%）	8,000,000	4,483,815

目 4. 一般被保険者療養費

当初予算額	251,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	251,000,000

決算額		175,111,828		
財源内訳	県	175,111,828		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般被保険者療養費給付経費【国年金】 件数 28,387件（前年度比93.2%） 一件当保険者負担額 6,159円（前年度比104.5%） 一人当保険者負担額 2,877円（前年度比101.9%）	250,000,000	174,977,881
2. 一般被保険者移送費給付経費【国年金】 件数 2件（前年度比100%）	1,000,000	133,947

目 5. 診療報酬審査支払手数料

当初予算額	70,266,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	70,266,000

決 算 額		57,094,630		
財源内訳	県	57,094,630		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 国民健康保険診療報酬審査支払手数料経費 【国年金】 審査支払手数料 57,094,630円 審査件数 1,090,374件	70,266,000	57,094,630

目 6. 出産育児一時金

当初予算額	105,045,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	105,045,000

決 算 額		57,793,345		
財源内訳	県	19,278,869		
			一	38,514,476

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 出産育児一時金経費 【国年金】 件数 115件	105,000,000	57,771,715
2. 出産育児一時金支払手数料経費 【国年金】	45,000	21,630

目 7. 葬祭費

当初予算額	13,500,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	13,500,000

決 算 額		10,590,000		
財源内訳	県	10,590,000		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 葬祭費給付経費 【国年金】 件数 353件	13,500,000	10,590,000

款 3. 事業費納付金 項 1. 医療給付費事業費納付金

目 1. 一般被保険者医療給付費事業費納付金				
当初予算額	5,570,307,000	決算額		
補正予算額	56,138,000	5,626,444,179		
流用等	0	財源内訳	県	32,833,000
現計予算額	5,626,445,000			
			一	5,593,611,179
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 一般被保険者医療給付費事業費納付金経費 【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（医療給付費の納付に要する費用分）			5,626,445,000	5,626,444,179

款 3. 事業費納付金 項 2. 後期高齢者支援金事業費納付金

目 1. 一般被保険者後期高齢者支援金事業費納付金				
当初予算額	2,184,844,000	決算額		
補正予算額	104,151,000	2,288,994,398		
流用等	0	財源内訳		
現計予算額	2,288,995,000			
			一	2,288,994,398
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 一般被保険者後期高齢者支援金事業費納付金経費 【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（後期高齢者支援金等の納付に要する費用分）			2,288,995,000	2,288,994,398

款 3. 事業費納付金 項 3. 介護納付金事業費納付金

目 1. 介護納付金事業費納付金				
当初予算額	699,777,000	決算額		
補正予算額	40,817,000	740,593,347		
流用等	0	財源内訳		
現計予算額	740,594,000			
			一	740,593,347
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 介護納付金事業費納付金経費 【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（介護納付金の納付に要する費用分）			740,594,000	740,593,347

款 4. 共同事業拠出金 項 1. 共同事業拠出金

目 1. その他共同事業拠出金				
当初予算額	9,000	決算額		
補正予算額	0	0		
流用等	0	財源内訳		
現計予算額	9,000			
			一	0
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決算額
1. 年金受給権者リスト作成費拠出金経費 【国年金】 退職者医療制度の該当者の把握のため作成された年金受給権者リストの作成経費の執行がなかった。		9,000		0

款 5. 保健事業費 項 1. 特定健康診査等事業費

目 1. 特定健康診査等事業費				
当初予算額	313,684,000	決算額		
補正予算額	0	224,016,844		
流用等	0	財源内訳	県	195,014,746
現計予算額	313,684,000			
			一	29,002,098
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決算額
高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、40～74歳の国保被保険者に対して、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施し、その検査結果によって、健康の保持・増進に努める必要がある者に対し継続的な保健指導を実施した。				
1. 特定健康診査等事業経費 【国年金】 対象者数 42,302人 受診者数 14,084人 受診率 33.3%		280,066,000		198,262,721
2. 特定保健指導事業経費 【人事・健康増・母子保】 対象者数 1,260人 利用者数 131人 利用率 10.4%		33,618,000		25,754,123

款 5. 保健事業費 項 2. 保健事業費

目 1. 健康事業費

当初予算額	29,471,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	29,471,000

決算額		23,049,365		
財源内訳	県	18,790,443		
			一	4,258,922

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険検診事業経費 【国年金】 特定健康診査受診者に対して受診費用の一部を助成した。 頭部MRI検査 263件 歯周疾患検診 125件	10,141,000	4,382,310
2. 国民健康保険健康指導事業経費 【国年金・医政策】 (1)国保ヘルスアップ事業を実施した。 糖尿病性腎症重症化予防事業 参加者数 19人 ロコモティブシンドローム予防事業 参加者数 36人 (2)重複服薬対象被保険者に対し、注意喚起のため国保連合会と共同で文書を送付するとともに、特に問題のある者については、架電を行った。 送付件数 195件 架電 49件	19,330,000	18,667,055

目 2. 趣旨普及費

当初予算額	4,906,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,906,000

決算額		3,402,500		
財源内訳	県	3,402,500		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険趣旨普及経費 【国年金】 趣旨普及啓発用品を購入せず、在庫での対応としたため、執行がなかった。	275,000	0
2. 国民健康保険医療費通知経費 【国年金】 年間3回通知を行い、健康に対する意識の向上に努めた。 通知件数 107,462件	4,631,000	3,402,500

款 6. 基金積立金 項 1. 基金積立金

目 1. 国民健康保険財政調整基金積立金

当初予算額	500,000
補正予算額	300,000
流用等	0
現計予算額	800,000

決 算 額		722,728		
財源内訳	財	722,728		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 国民健康保険財政調整基金積立経費 【国年金】	800,000	722,728

款 7. 諸支出金 項 1. 還付及び還付加算金

目 1. 一般被保険者保険料還付金

当初予算額	30,010,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	30,010,000

決 算 額		20,904,339		
財源内訳	諸	5,242,701		
			一	15,661,638

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 一般被保険者保険料還付支払経費 【国年金】	30,010,000	20,904,339

目 2. 償還金

当初予算額	0
補正予算額	7,229,000
流用等	0
現計予算額	7,229,000

決 算 額		7,229,000		
財源内訳				
			一	7,229,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 国民健康保険償還金 【国年金】	7,229,000	7,229,000

款 7. 諸支出金 項 2. 繰出金

目 1. 一般会計繰出金

当初予算額	320,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	320,000,000

決算額		235,348,000		
財源内訳	県	235,348,000		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般会計繰出経費 【国年金】	320,000,000	235,348,000

土地区画整理事業特別会計

款1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業費

項1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業費

目1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業費

当初予算額	1,927,000	決 算 額		1,925,412	
補正予算額	0	財源内訳	清	649,500	
流 用 等	0				
現計予算額	1,927,000				
				一	1,275,912

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）			現計予算額	決 算 額
1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業【駅周辺】			1,927,000	1,925,412
返還金			1,825,500	
事務費			99,912	

款2. JR奈良駅南地区土地区画整理事業費

項1. JR奈良駅南地区土地区画整理事業費

目1. JR奈良駅南地区土地区画整理事業費

当初予算額	878,700,000	決算額		(233,002,380) 523,080,269	
補正予算額	0	財源内訳	国	(18,078,787) 24,213,390	繰越(49,453,000) 49,453,000
流用等	0		債	(165,100,000) 296,700,000	
現計予算額	(234,232,000) 1,112,932,000				
					一(370,593) 152,713,879

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】			77,000,000	70,521,614
2. JR奈良駅南地区土地区画整理事業【駅周辺・文化財】 （繰越分）			(234,232,000)	(233,002,380)
雨水調整池築造工事 外	工事費	190,049,700	801,700,000	219,556,275
支障物件調査業務委託	発掘調査費	35,879,680		
発掘調査 A = 1,092㎡	委託料	7,073,000		
（現年度分）				
土木技術補助業務委託	工事費	123,076,100		
審議会等経費	委託料	24,436,474		
出来形確認測量委託 外	補償費	29,713,747		
使用収益停止に伴う補償	発掘調査費	38,252,402		
発掘調査 A = 1,431㎡	事務費	4,077,552		
発掘調査（翌年度へ繰越）				
				(翌年度繰越額) 302,729,000

款 3. 公債費 項 1. 公債費

目 1. 元金

当初予算額	685,373,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	685,373,000

決 算 額		683,977,884		
財源内訳	保	12,895,000		
			一	671,082,884

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 長期債元金償還経費 【財政】	685,373,000	683,977,884

目 2. 利子

当初予算額	25,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	25,000,000

決 算 額		21,448,365		
財源内訳				
			一	21,448,365

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 長期債利子支払経費 【財政】	25,000,000	21,448,365

介護保険特別会計

款 1. 総務費 項 1. 総務管理費

目1. 一般管理費

当初予算額	390,079,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	390,079,000

決算額		325,806,347		
財源内訳	国	94,287,600		
			一	231,518,747

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】		275,000,000	215,005,854
2. 介護保険事務経費【介護福】 被保険者証の発行、給付費の支給決定等を行った。		114,534,000	110,436,493
3. 介護保険趣旨普及経費【介護福】 介護保険制度の説明用パンフレットを作成した。		264,000	264,000
4. 介護保険事業計画作成委員会経費【介護福】 老人福祉計画及び第10期介護保険事業計画の進捗確認や意見聴取のため、専門家及び市民代表による奈良市高齢者保健福祉推進協議会を1回開催した。		151,000	100,000
5. 地域密着型サービス運営委員会経費【介護福】 地域密着型サービスの適正運営に向けた意見聴取のため、専門家及び市民代表による奈良市地域密着型サービス運営委員会を7回書面開催した。		130,000	0

目2. 連合会負担金

当初予算額	6,331,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	6,331,000

決算額		6,059,041		
財源内訳				
			一	6,059,041

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 国民健康保険団体連合会経費【介護福】		6,331,000	6,059,041
(1)奈良県国民健康保険団体連合会負担金		4,881,960	
(2)ネットワークシステム負担金		104,081	
(3)第三者行為求償事務手数料		1,073,000	

款 1. 総務費 項 2. 賦課徴収費

目 1. 賦課徴収費				
当初予算額	29,447,000	決算額		
補正予算額	2,145,000	29,403,727		
流用等	0	財源内訳	諸	551,786
現計予算額	31,592,000			
			一	28,851,941
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決算額
1. 介護保険賦課徴収事務経費 【介護福】		31,592,000		29,403,727
特別徴収 104,249人 普通徴収 16,154人				
収納率 特別徴収 100%				
普通徴収（現年度） 94.17%				
（滞納繰越） 11.77%				

款 1. 総務費 項 3. 介護認定審査会費

目 1. 介護認定審査会費

当初予算額	130,225,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	130,225,000

決 算 額		119,460,968		
財源内訳	諸	649,030		
			一	118,811,938

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額
1. 介護認定審査会経費 【介護福】 認定審査会開催 537回 認定審査判定件数 17,665件		130,225,000	119,460,968

目 2. 認定調査等費

当初予算額	273,718,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	273,718,000

決 算 額		231,824,127		
財源内訳	債	15,700,000		
			一	216,124,127

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 認定調査等経費 【介護福】 認定調査を委託により実施した。 奈良市社会福祉協議会（事務受託法人） 委託分 13,000件 在宅分 4,331件 施設分 498件	273,718,000	231,824,127

款 2. 保険給付費 項 1. 介護サービス等諸費

目 1. 介護サービス等諸費					
当初予算額	34,715,000,000	決 算 額			
補正予算額	200,000,000	34,857,919,769			
流 用 等	0	財源内訳	国	8,117,097,849	県 4,973,412,535
現計予算額	34,915,000,000		支	9,444,994,485	諸 15,025,714
					一 12,307,389,186
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 居宅介護サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 13,119人		16,663,862,000		16,663,861,041	
2. 地域密着型介護サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 3,137人		5,563,668,000		5,563,667,086	
3. 施設介護サービス給付経費 【介護福】 利用者数 介護老人福祉施設 月平均 1,400人 介護老人保健施設 月平均 955人 介護医療院 月平均 186人		8,952,033,000		8,940,006,374	
4. 居宅介護福祉用具購入経費 【介護福】 月平均 113件		49,403,000		44,088,641	
5. 居宅介護住宅改修経費 【介護福】 月平均 92件		100,000,000		81,764,473	
6. 居宅介護サービス計画給付経費 【介護福】 月平均 11,010件		2,039,733,000		2,033,584,186	
7. 特定入所者介護サービス給付経費 【介護福】 食費 月平均 1,564件 居住費 月平均 1,556件		512,581,000		512,580,731	
8. 介護予防サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 3,337人		740,267,000		740,266,900	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
9. 地域密着型介護予防サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 30人	30,000,000	25,200,381
10. 介護予防福祉用具購入経費 【介護福】 月平均 45件	15,597,000	15,588,413
11. 介護予防住宅改修経費 【介護福】 月平均 65件	74,000,000	64,298,385
12. 介護予防サービス計画給付経費 【介護福】 月平均 3,014件	172,856,000	172,855,992
13. 特定入所者介護予防サービス給付経費 【介護福】 食費 月平均 2件 居住費 月平均 3件	1,000,000	157,166

目 2. 高額介護サービス等費

当初予算額	1,183,000,000
補正予算額	50,000,000
流 用 等	0
現 計 予 算 額	1,233,000,000

決 算 額		1,219,671,935		
財源内訳	国	284,015,699	県	174,018,752
	支	330,478,548		
			一	431,158,936

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 高額介護サービス費給付経費 【介護福】 月平均 5,392件	1,080,882,000	1,069,352,073
2. 高額医療合算介護サービス費給付経費 【介護福】 月平均 334件	149,118,000	149,117,847
3. 高額介護予防サービス費給付経費 【介護福】 月平均 62件	1,500,000	740,657
4. 高額医療合算介護予防サービス費給付経費 【介護福】 月平均 6件	1,500,000	461,358

目 3. 審査支払手数料

当初予算額	52,000,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現 計 予 算 額	52,000,000

決 算 額		50,613,089		
財源内訳	国	11,785,884	県	7,221,308
	支	13,713,967		
			一	17,891,930

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 審査支払手数料経費 【介護福】 審査総件数 703,546件	52,000,000	50,613,089

款 3. 地域支援事業費 項 1. 介護予防・日常生活支援総合事業費

目 1. 介護予防・日常生活支援総合事業費				
当初予算額	1,310,653,000	決 算 額		
補正予算額	0	1,292,173,456		
流 用 等	0	財源内訳	国	358,051,526
現計予算額	1,310,653,000		県	151,544,253
			支	353,212,163
			一	429,365,514
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 介護予防・生活支援サービス事業事務経費 【介護福】 介護予防・日常生活支援総合事業において、給付事務と事業者指定事務を実施した。		6,417,000		5,894,022
2. 第1号サービス事業経費 【長寿福・介護福】 要支援認定者等を対象に、作成されたケアプランに基づき、訪問型サービス及び通所型サービスを提供した。		1,085,870,000		1,076,883,842
3. 介護予防ケアマネジメント事業経費 【介護福】 要支援認定者等のうち介護予防・日常生活支援総合事業の利用者を対象に、生活機能の維持向上を図ることを目的に、ケアプランを作成した。		140,000,000		133,297,030
4. 介護予防把握事業経費 【長寿福】 65歳以上の人で生活機能が低下しているおそれのある高齢者を早期に把握するとともに、関係機関との連携を通じた介護予防事業対象者等の情報の収集を行った。		70,000,000		69,891,486
5. 介護予防普及啓発事業経費 【長寿福】 高齢者自身が介護予防に向けて自主的な取組ができるように、介護予防に関する基本的な知識・情報の普及啓発を行った。 (1)介護予防パンフレットの作成及び配布 (2)各地域において介護予防講座の実施 (3)専門職を講師とした運動教室の実施 (4)地域住民に対する出前講座の実施		7,742,000		6,027,061
6. 地域リハビリテーション活動支援事業経費 【長寿福】 リハビリテーションに関する専門職を通いの場等へ派遣し、運動実技における技術的指導や体力測定等を実施した。(全15回開催)		624,000		180,015

款 3. 地域支援事業費 項 2. 包括的支援事業・任意事業費

目 1. 包括的支援事業・任意事業費

当初予算額	153,416,000	決 算 額		142,426,186	
補正予算額	0	財源内訳	国	80,480,352	県 27,317,536
流 用 等	0		諸	81,580	
現計予算額	153,416,000				
					一 34,546,718

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 権利擁護事業経費 【人事・長寿福】 (1)社会福祉士を会計年度任用職員として雇用し、権利擁護業務や高齢者虐待、認知症、精神疾患などの支援困難なケース等への対応を行った。 (2)地域包括支援センター等に寄せられる虐待・悪徳商法等の事案で法律的な対応が必要な際に、弁護士に相談を行う体制を整えた。 (3)認知症や障害などによって判断能力が不十分な方々が不利益を受けないために、権利を擁護する制度である「成年後見制度」の普及啓発に努めた。	24,593,000	24,385,659
2. 在宅医療・介護連携推進事業経費 【長寿福】 在宅医療・介護連携支援センターにおいて、地域の医療・介護関係者の連携支援を行い、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供し、病院から在宅への切れ目のない在宅医療・介護サービスを提供できる体制整備を図った。	12,060,000	12,000,000
3. 認知症総合支援事業経費 【長寿福】 (1)専任の認知症地域支援推進員に加え、各地域包括支援センターに兼務の認知症地域支援推進員を配置し、介護と医療の連携強化や地域における支援体制の構築を図った。 (2)複数の専門家が家族の訴えなどに基づき、認知症の疑われる人や認知症の人及び家族の家に訪問し、アセスメント、家族支援などの初期支援を包括的・集中的（概ね6カ月）に行い、医療や介護サービスにつなぐなど地域において安定した生活を送るためのサポートを行った。	22,546,000	18,010,000
4. 地域ケア会議推進事業経費 【長寿福】 地域包括支援センターと保健医療・福祉等の専門機関や地域の関係者等が、生活困難な高齢者や地域課題について検討し、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤整備を推進するために地域ケア会議を実施した。	14,300,000	13,010,000
5. 介護給付等費用適正化事業経費 【人事・長寿福・介護福】 適正な介護サービスが提供されているか検証し、介護保険サービスが本来の目的に沿った形で提供されることを促進するとともに、サービス提供事業所に対して、良好な事業展開のための情報提供や環境整備を行い、介護保険事業の適正な運営を図った。	31,606,000	29,136,722

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
6. 認知症対策事業経費 【福祉政策・長寿福】 (1)認知症の高齢者を理解し、地域で見守り、支えるために、認知症サポーター養成講座や安心・安全なら見守りネットワーク事業を実施した。 (2)関係機関との調整を重ね、令和7年12月15日より、認知症高齢者等緊急一時宿泊事業の試行的運用を開始した。対象ケースが2件あり、実施施設に委託料を支払った。	4,070,000	2,412,237
7. 要介護者紙おむつ等支給事業経費 【長寿福】 要介護4以上の高齢者を在宅で介護している家族に紙おむつ等を支給することにより、経済的負担の軽減を図った。 利用者数 380人	11,905,000	11,399,428
8. 成年後見制度利用支援事業経費 【長寿福】 重度の認知症高齢者が介護保険サービスの利用に当たって成年後見人等の支援を必要とするが、審判請求を行う親族等がない場合に市長申立てを行った。また、成年後見制度を利用するにあたって、本人等の財産状況から後見人等の報酬を負担することが困難な方に対し、報酬助成を行った。 申立て件数 18件 報酬助成件数 90件	19,445,000	19,424,493
9. 要援護在宅高齢者配食サービス事業経費 【長寿福】 在宅で65歳以上の単身世帯などで、調理が困難な方にプランに応じて昼食又は夕食提供を行うとともに安否確認を行った。 利用者数 528人 配食数 延 57,817食	12,389,000	12,153,701
10. 緊急時在宅高齢者支援事業経費 【長寿福】 一人暮らしの高齢者の家庭内の事故等に対応するために随時（24時間・365日）専門的な知識を有する相談員のいる受信センターに委託し、必要なときは消防署へ緊急要請するなど、高齢者の安全確保に努めた。 設置件数 152件 新規件数 25件 ※設置件数は、年度内撤去者を含む。	502,000	493,946

款 4. 基金積立金 項 1. 基金積立金

目 1. 介護給付費準備基金積立金				
当初予算額	11,354,000	決 算 額		
補正予算額	0	9,867,674		
流 用 等	0	財源内訳	財	9,867,674
現計予算額	11,354,000			
			—	0
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 介護給付費準備基金積立経費 【介護福】		11,354,000		9,867,674

款 5. 諸支出金 項 1. 償還金及び還付加算金

目 1. 第1号被保険者保険料還付金

当初予算額	12,100,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	12,100,000

決算額		11,053,344		
財源内訳	諸	6,978,400		
			一	4,074,944

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 第1号被保険者保険料還付支払経費 【介護福】 死亡・転出等の資格喪失及び市民税の過年度更正に伴い、第1号保険料として徴収した過年度の保険料を年金保険者（日本年金機構等）、遺族及び本人に還付した。	12,100,000	11,053,344

目 2. 償還金

当初予算額	0
補正予算額	247,714,000
流用等	0
現計予算額	247,714,000

決算額		247,713,653		
財源内訳				
			一	247,713,653

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 償還金経費 【介護福】 国庫支出金、支払基金交付金及び県支出金の精算に伴う返還金	247,714,000	247,713,653

款 5. 諸支出金 項 2. 繰出金

目 1. 一般会計繰出金

当初予算額	132,677,000
補正予算額	2,866,000
流用等	0
現計予算額	135,543,000

決算額		130,719,708		
財源内訳	支	663,837		
			一	130,055,871

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般会計繰出経費 【長寿福・介護福】 (1)重層的支援体制整備事業のうち、地域支援事業に該当する事業に関して、その財源となる第1号保険料及び第2号保険料に相当する額を一般会計に対して繰出しを行った。 (2)令和6年度低所得者保険料軽減負担金の清算に伴う返還金を一般会計に対して繰出しを行った。	135,543,000	130,719,708

母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計

款 1. 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 項 1. 総務管理費

目 1. 運用管理費

当初予算額	32,910,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	32,910,000

決 算 額		32,793,355		
財源内訳	諸	2,193,382		
			一	30,599,973

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 母子父子寡婦福祉資金貸付事務経費 【子給付】 (1)国制度として、経済的自立の助成と生活意欲の向上を図るため、母子家庭、父子家庭及び寡婦に対する資金の貸付を円滑に行うために、貸付システムの機器保守や債務者への通知等に使用する事務消耗品を調達した。 (2)母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、奈良市における母子父子寡婦福祉資金貸付金について、前々年度の剰余金が政令で定める金額を超えているため、国に償還を行った。	32,910,000	32,793,355

款 1. 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 項 2. 貸付金

目 1. 貸付金

当初予算額	16,557,000	決 算 額		731,000	
補正予算額	0	財源内訳	諸	19,121,488	
流 用 等	0				
現計予算額	16,557,000				
					一
					△18,390,488

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 母子父子寡婦福祉資金貸付金 【子給付】 国制度として、経済的自立の助成と生活意欲の向上を図るため、母子家庭、父子家庭及び寡婦に対する資金の貸付を行った。	16,557,000	731,000

款 2. 諸支出金 項 1. 繰出金

目 1. 一般会計繰出金

当初予算額	17,533,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	17,533,000

決 算 額		17,532,280		
財源内訳				
			一	17,532,280

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 一般会計繰出経費 【子給付】 母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、令和5年度の剰余金が政令で定める金額を超え、規定の金額について国への償還を行ったため、同法第37条第5項に基づいた金額を一般会計に繰り入れた。	17,533,000	17,532,280

後期高齢者医療特別会計

款 1. 総務費 項 1. 総務管理費

目 1. 一般管理費

当初予算額	125,212,000	決 算 額		122,108,466	
補正予算額	8,356,000	財源内訳	国	77,232,500	諸 8,071,800
流 用 等	0				
現計予算額	133,568,000				
				一	36,804,166

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 後期高齢者医療事務経費 【福祉医】 後期高齢者医療資格確認書等の発送など資格及び給付の事務を行った。 被保険者（平均） 66,104人	133,568,000	122,108,466

款 1. 総務費 項 2. 徴収費

目 1. 徴収費

当初予算額	22,613,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	22,613,000

決 算 額		20,011,727		
財源内訳				
			一	20,011,727

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 後期高齢者医療保険徴収事務経費 【福祉医】 収納率 特別徴収 100% 普通徴収 （現年度） 99.09% （滞納繰越） 43.44%	22,613,000	20,011,727

款 2. 後期高齢者医療広域連合納付金

項 1. 後期高齢者医療広域連合納付金

目 1. 後期高齢者医療広域連合納付金

当初予算額	9,104,175,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	9,104,175,000

決 算 額		8,820,636,456		
財源内訳	後	7,441,268,999	諸	882,700
			一	1,378,484,757

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額
1. 後期高齢者医療広域連合納付金経費 【福祉医】		9,104,175,000	8,820,636,456
(1)市が徴収した後期高齢者医療保険料負担金	7,444,364,599		
(2)保険基盤安定負担金（県3/4・市1/4）	1,103,998,857		
(3)広域連合事務費負担金	272,273,000		

サマルカンド交流事業特別会計

款 1. 国際交流事業費 項 1. 国際交流事業費

目 1. 国際交流事業費

当初予算額	68,000,000	決 算 額		40,080,658		
補正予算額	0	財源内訳	国	18,813,572		
流 用 等	0					
現計予算額	68,000,000					
					一	21,267,086

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. サマルカンド交流事業経費 【観光戦】 (1)「奈良・サマルカンド特別交流展」に向け、令和7年10月2日、令和8年2月16日に組織委員会を開催し、交流展実施の計画や予算案について協議を行った。 (2)交流展の会場となる奈良国立博物館での展示企画について、事業者へ委託し、展示候補物リスト、展示コンセプト、運営構想等の作成を行った。 (3)専門部会が、令和7年9月、令和8年2月にウズベキスタン共和国へ渡航し、現地作品調査と輸送に向けた調整を行った。	68,000,000	40,080,658

款 2. 基金積立金 項 1. 基金積立金

目 1. サマルカンド交流事業基金積立金

当初予算額	47,000,000
補正予算額	25,000,000
流 用 等	0
現計予算額	72,000,000

決 算 額		65,036,928		
財源内訳	寄	23,928,995	諸	1,400,000
			一	39,707,933

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. サマルカンド交流事業基金積立経費 【観光戦】	72,000,000	65,036,928

